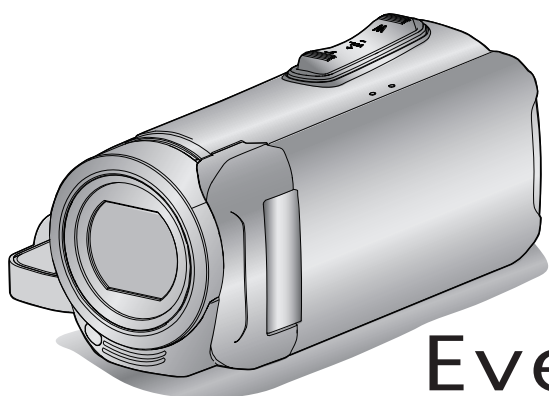


JVC

ビデオカメラ

Web ユーザーガイド

GZ-R480



Everio R

もくじ

準備する

付属品を確かめる	4
電源を入れる	5
端子カバー(SDカードカバー)を開ける	5
充電する	6
グリップベルトを調節する	7
レンズキャップを取り付ける	7
フェライトコアを取り付ける	7
SDカードを入れる	8
本機で使えるSDカードの種類	8
タッチパネルの使いかた	9
画面をロックする(水中で使用する場合)	9
タッチパネルの調整をする	10
液晶モニター上のボタンのなまえとはたらき	11
時計を合わせる	14
時計を合わせ直すときは	14
表示言語を変更する	15
スマートフォンに給電する(スマートフォン給電)	16
本機の構えかた	17
三脚の取り付けかた	17
海外で使うときは	18
海外で充電するとき	18
時差のある地域で使うとき	18
旅行先がサマータイムのとき	19
水中や低温下で使用する前に	19
水中で使用するときのご注意	19
使用後のお手入れ	20
低温で使用するときのご注意	20
その他のご注意	20
別売アクセサリ	20

撮影する

動画をオートで撮影する	21
動画撮影中に静止画を撮影する	24
静止画をオートで撮影する	24
ズームを使う	27
マニュアルで設定を変えて撮影する	28
手動でピントを合わせる(フォーカス)	29
明るさ補正を設定する	30
逆光補正を設定する	31
ホワイトバランスを設定する	32
接写で撮影する(テレマクロ)	33
水中で撮影する	34
エフェクトをかけて撮影する(エフェクト撮影)	35
古い白黒写真のような映像を撮影する(ラフモノクローム)	36
料理を撮影する(料理)	37
赤ちゃんを撮影する(ベビー)	38
被写体をきれいに撮影する(タッチ優先AE/AF)	39
笑顔を自動で撮影する(スマイルショット)	40
人物の顔を登録する	42
スマイル%/名前表示を設定する	44
顔登録した内容を編集する	45
手ぶれを補正して撮影する	47
微速度撮影をする(タイムラプス撮影)	48
子画面に静止画を表示して記録する(静止画合成撮影)	50
セルフタイマーで撮影する	51
一定間隔で撮影と再生をくりかえす	53
動画に撮影日時を記録して撮影する	54
動画にタイムカウンターを記録して撮影する	55
残量時間を確認する	56

再生する

動画を再生する	58
通常再生	58
撮影日などの情報を見る	61
再生タイムカウンター	62

ダイジェスト再生	63
特殊ファイル再生	65
静止画を再生する	66
スライドショーで再生する	67
テレビにつないで見る	68
HDMI端子とつないで見る	68
AV端子とつないで見る	70
本機で作ったブルーレイディスクを再生する	71
ブルーレイプレーヤーでのダイジェスト再生について	71

編集する

不要な映像を削除する	72
表示(再生)しているファイルを削除する	72
選んで削除する	72
映像を保護する	73
表示(再生)しているファイルを保護する/保護を解除する	73
選んで保護する/選んで保護を解除する	74
再生中の動画を静止画にする	75
シームレス撮影で記録された動画を結合する	76
動画を必要な部分だけにする(トリミング)	77

保存する

BDライターでブルーレイディスクを作る	78
BDライターを準備する	78
ディスクを作る	79
BDライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する	82
ブルーレイレコーダーにつないでダビングする	83
外付型ハードディスクに保存する	84
外付型ハードディスクを準備する	84
映像をまとめて保存する	85
外付型ハードディスク内の映像を再生する	86
外付型ハードディスク内のフォルダを削除する	86
外付型ハードディスクをフォーマットする	87
外付型ハードディスクから取り込む	87
映像ファイルをSDカードにコピーする	89
Windows パソコンに保存する	90
パソコンの性能(目安)を確かめる	90
付属ソフト(本機内蔵)をインストールする	94
すべての映像をバックアップする	97
ファイルを整理する	99
動画をディスクに記録する	100
付属のソフトを使わずに映像を保存する	101
ファイルとフォルダの一覧について	102
Mac コンピューターに保存する	103

設定メニュー

メニュー操作のしかた	104
トップメニューの操作のしかた	104
撮影設定メニュー(動画)	105
撮影設定メニュー(静止画)	109
再生設定メニュー(動画)	111
編集メニュー(動画)	112
再生設定メニュー(静止画)	113
編集メニュー(静止画)	114
セットアップ(動画/静止画共通)	115
出力設定(動画/静止画共通)	118
USB接続メニュー	119

各部の名前

液晶画面の表示内容

困ったときは

正常に動作しないときは	126
充電	126
電源	127
撮影	127
SDカード	128

再生	128
編集/保存	129
コンピューター	129
画面/映像	130
その他	130
エラー表示	131
サービス窓口	133

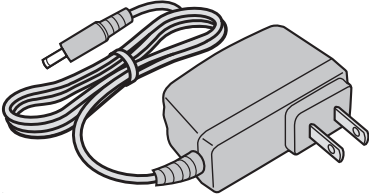
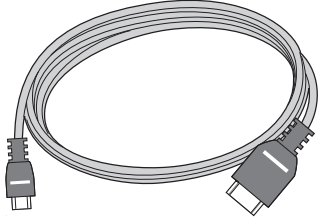


日ごろのお手入れ	134
-----------------------	------------

仕様	135
-----------------	------------

商標について	137
---------------------	------------

付属品を確かめる

万が一、不足品や不良品がございましたら、お買い上げの販売店、または最寄りの"サービス窓口" (☎ p. 133) にお問い合わせください。

イラスト	説明
	<p>AC アダプター AC-V11</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本機を充電するときに使用します。コードの先に、充電アダプターケーブルを装着してお使いください。室内で撮影、再生するときにもご使用できます。
	<p>充電アダプターケーブル QAM1580-001</p> <ul style="list-style-type: none"> ● AC アダプターのコード先端に取り付け、本機の USB 端子に接続して充電します。
	<p>HDMI ミニケーブル</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 撮影した映像をテレビで高画質で再生するとき、本機とテレビを接続するために使用します。
	<p>USB ケーブル (A タイプ-マイクロ B タイプ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本機とパソコンを接続するときに使用します。
	<p>レンズキャップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ビデオカメラを使わないときや持ち運びするときは、レンズキャップを取り付けてください。
	<p>フェライトコア(小) (AC アダプター用)</p>
	<p>フェライトコア(大) (別売 AV コード用)</p>
	<p>基本取扱説明書</p> <ul style="list-style-type: none"> ● よくお読みになり、必要なときに読めるよう大事に保管してください。

メモ：――

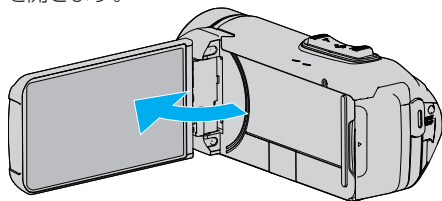
- 付属ソフト(アプリケーションソフト)は、本機に内蔵されています。
- "パソコンの性能(目安)を確かめる" (☎ p. 90)
- フェライトコア(大)は別売の AV コード用です。AV コード以外には使用しないでください。
フェライトコア(小)は AC アダプター用です。AC アダプター以外には使用しないでください。
- "フェライトコアを取り付ける" (☎ p. 7)
- SD カードは別売です。
- "本機で使える SD カードの種類" (☎ p. 8)
- 海外で AC アダプターを使うときは、訪問国や地域に合った市販の変換プラグをご用意ください。
- "海外で充電するとき" (☎ p. 18)

電源を入れる

本機の電源を入れるときは、液晶モニターを開きます。
電源を切るときは液晶モニターを閉じます。

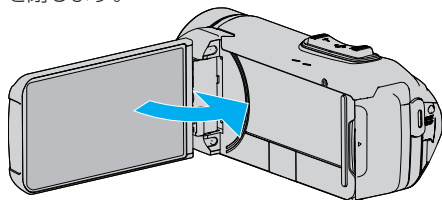
■ 電源を入れる

液晶モニターを開きます。



■ 電源を切る

液晶モニターを閉じます。



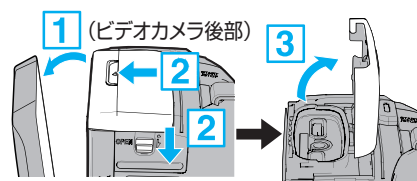
POWER/ACCESS ランプが消えると電源が切れます。
"POWER/ACCESS(電源/アクセス)ランプ" (☞ p. 121)

メモ：

- デモモード設定を "切" にしてお使いください。
"デモモード" (☞ p. 116)
- "オートパワーオフ" が "入" のときは、何も操作せずに 5 分経つと、節電のために電源が自動的に切れます。(AC アダプター使用時は待機状態になります。)
- "オートパワーオフ" (☞ p. 116)
- "液晶クローズド撮影" を有効にすると、撮影中液晶モニターを閉じてても電源が切れません。
"液晶クローズド撮影" (☞ p. 108)

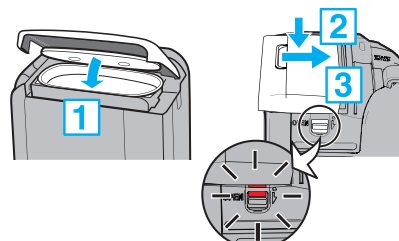
端子カバー(SD カードカバー)を開ける

■ 開けるとき



- 1 液晶モニターを開く
- 2 カバーロックを下にずらしながら、カバー全体を横にスライドさせる
- 3 ゆっくりとカバーを起す

■ 閉めるとき



赤い印が見えていると、正しく閉まっていません!

液晶モニターを開いた状態にします。

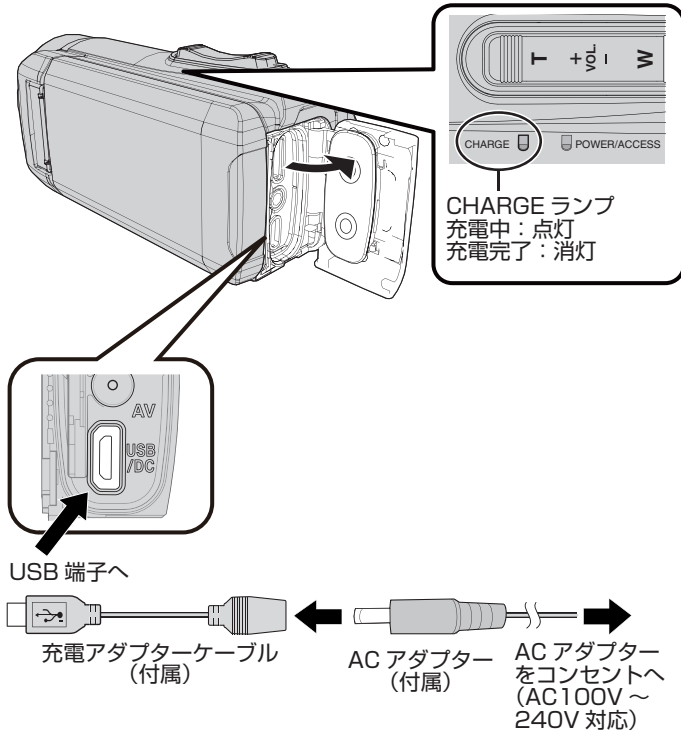
- 1 灰色の防水パッキングが端子口に収まるように、ゆっくりと倒して閉じる
- 2 カバー全体を均等な力で本体側に押し付け、完全に密着させる
- 3 カバーを「カチッ」と音がするまでスライドさせる
(カバーロックの赤い印が見えているときは、正しく閉まっていません。)

ご注意：

- 端子カバーや防水パッキングが破損していないこと、異物(髪の毛、糸くず、砂、ほこりなど)が付着していないことを確認してください。
- カバー等に破損がある場合は水中での使用をとり止め、販売店または当社"サービス窓口" (☞ p. 133) にご相談ください。
- 端子カバーを開閉するとき、無理な力をかけないようにしてください。
- 水中または水滴がかかる場所で使用する場合は、"水中で使用するときのご注意" (☞ p. 19) をお読みください。

充電する

本機のバッテリーは内蔵タイプです。端子カバーを開けて、図のように充電用 AC アダプターを接続してください。



ご注意：

- ご購入時、内蔵バッテリーは充電されていません。
- お買い上げ時、または長時間使用していない場合、通常よりも充電時間が長くなります。バッテリー残量が少ないと電源が入りません。この場合 40 分以上充電してから電源を入れなおしてください。
- 充電時間：約 6 時間 10 分 (25℃ で充電したとき)
- 室温 10℃ ~ 35℃ の範囲外の場所では、充電ができません。充電ができな場合 CHARGE ランプは点灯しません。充電中に温度が上昇または低下した場合、CHARGE ランプがゆっくりと点滅して充電を止めます。その際は、AC アダプターを取り外し、リセットボタンを押してから、上記室温の範囲内でもう一度充電を行なってください。
- 充電中に、本機で撮影や再生を行うことができます。(充電時間は通常より長くなります。また、条件によってはバッテリー残量が減少することがあります。) 本機を使用中に内部温度が上昇した場合、充電を一時的に止めます。(このとき CHARGE ランプは消灯します。)
- 充電中に不具合 (過電圧など) が生じた場合、充電が停止します。この場合、CHARGE ランプが速く点滅してお知らせします。
- 充電中は、画面上の [] アイコンが充電中を表す [] になります。(付属 AC アダプターを用いた場合)
- 十分に充電しても、撮影時間が極端に短くなったときはバッテリーの寿命です。内蔵バッテリーの交換 (有償) については、最寄りの "サービス窓口" (p. 133) にお問い合わせください。

モバイルバッテリーを使う

モバイルバッテリーを接続して、本機の内蔵バッテリーの充電や撮影時の給電をすることができます。

- 使用できるモバイルバッテリー
出力定格：5V、1A 以上
電池容量：5200mAh 以上

※ この条件を満たすすべてのモバイルバッテリーの動作を保証するものではありません。

充電用 AC アダプターと同様に、マイクロ USB 端子にモバイルバッテリーのケーブルを接続します。

ご注意：

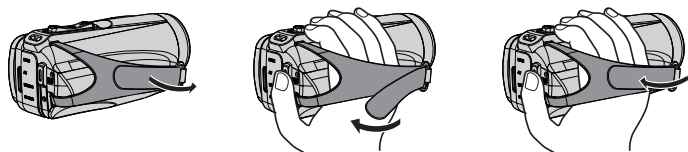
- 「充電する」の「ご注意」の内容をご確認ください。充電時間は AC アダプターとほぼ同じです。
- 撮影時は本機の内蔵バッテリーは充電されません。
- モバイルバッテリーを接続したまま撮影するときは、マイクロ USB 端子に強い力がかからないようにご注意ください。また、端子カバーを開けた状態では本機の防水・防塵・耐衝撃・耐低温性能は機能しません。

メモ：

- モバイルバッテリーの使用方法は、モバイルバッテリーの取扱説明書をご覧ください。
- モバイルバッテリーについてご不明な点は、販売店またはモバイルバッテリーのメーカーにお問い合わせください。
- 動作確認済みモバイルバッテリーについては、下記ホームページの "アクセサリ" をご覧ください。

<http://www3.jvckenwood.com/dvmain/gz-r480/>

グリップベルトを調節する



- ① ベルトをめくる ② ベルトの長さを調整する ③ ベルトをしめる

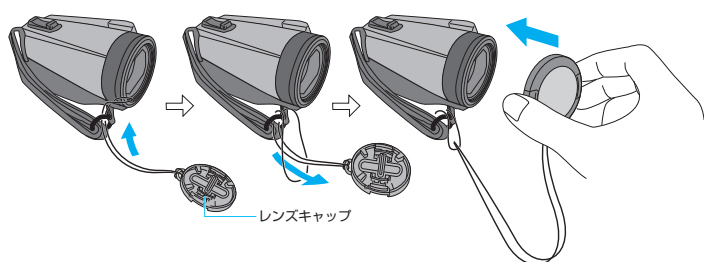
- 1 ベルトをめくる
- 2 ベルトの位置とベルトの長さを調節する
- 3 ベルトをしめる

ご注意:

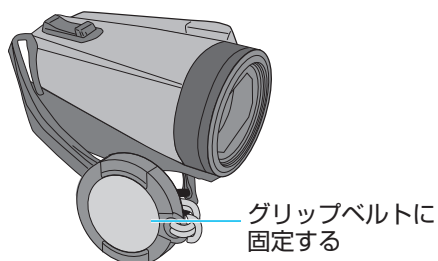
- グリップベルトはしっかりとしめてください。ゆるんでいると、落下によるけがや故障の原因になります。

レンズキャップを取り付ける

撮影しないときは、レンズの保護のために取り付けます。



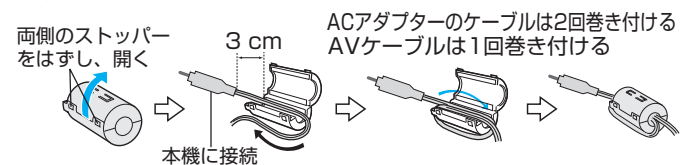
■ 撮影するときは



フェライトコアを取り付ける

ACアダプターのケーブルとAVコード(別売)(本機に接続する側)にフェライトコアを取り付けると、本機と外部機器を接続したときに発生するノイズを軽減できます。

- フェライトコア(小)は電源ケーブル用、フェライトコア(大)はAVコード用です。
- 付属のアダプターケーブルにはコアフィルターを取り付けないでください。



SD カードを入れる

市販の SD カードを入れておくと、内蔵メモリーの撮影可能時間がいっぱいになっても、撮影を止めずに SD カードに記録できます。

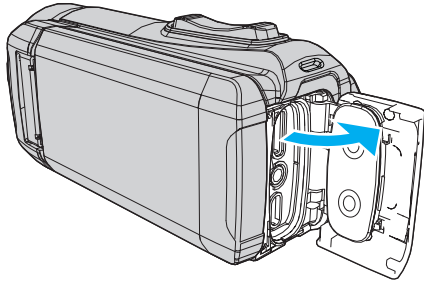
"シームレス撮影" (p. 107)

また、記録メディアの設定によって、内蔵メモリーを使わずに SD カードに記録できます。

"本機で使える SD カードの種類" (p. 8)

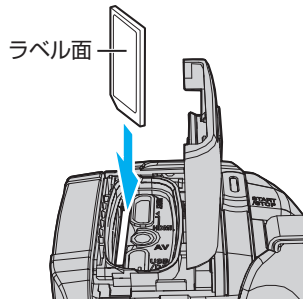
"動画の撮影可能時間の目安" (p. 57)

1 端子カバーを開ける



2 液晶モニターを閉じて本機の電源を切る

3 SD カードを入れる



警告

- SD カードの入れる向きを間違えないようにしてください。本機や SD カードが破損する原因になります。
- SD カードの抜き差しは、液晶モニターを閉じて POWER/ACCESS ランプが消灯したことを確認してから行なってください。
- SD カード挿入時、端子の金属部分に触れないように注意してください。

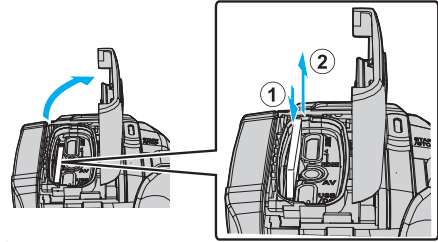
メモ：

- 新品の SD カードや、ほかの機器で使っていた SD カードをはじめて使うときは、"セットアップ"の "SDフォーマット"で SD カードをフォーマット(初期化)する必要があります。

"SDフォーマット" (p. 117)

カードの取り出しかた

SD カードを一度押し込んでから、まっすぐに引き抜いてください。



本機で使える SD カードの種類

以下の SD カードがご利用可能です。

下記の推奨メーカー製の SD カードで動作確認しています。

- JVC
- パナソニック (Panasonic)
- 東芝 (TOSHIBA)
- サンディスク (SanDisk)

SD カード



- 256 MB～2 GB に対応しています。
- 動画撮影するときは、Class4 以上対応の SD カード(2 GB)をお使いください。

SDHC カード



- 動画撮影するときは、Class4 以上対応の SDHC カード(4～32 GB)をお使いください。

SDXC カード



- 動画撮影するときは、Class 4 以上の SDXC カード(最大 128 GB)を使用してください。

- メモ：_____
- すべての SD カードの動作を保証するものではありません。
 - miniSD カード、microSD カード(アダプターに入れた場合を含む)を使用しないでください。故障の原因となります。
 - "動画画質"を"U X P"にして撮影するときは、Class 6 以上の SDHC/SDXC カードの使用をおすすめします。
 - SDHC/SDXC UHS-I カードについて
UHS スピードクラスには対応していませんが、通常の SDHC、SDXC カードとしてご使用になれます。
 - 本機で撮影、編集した SD カードは、本機でのみ再生、編集ができます。

パソコンが SDXC カードを認識しないとき

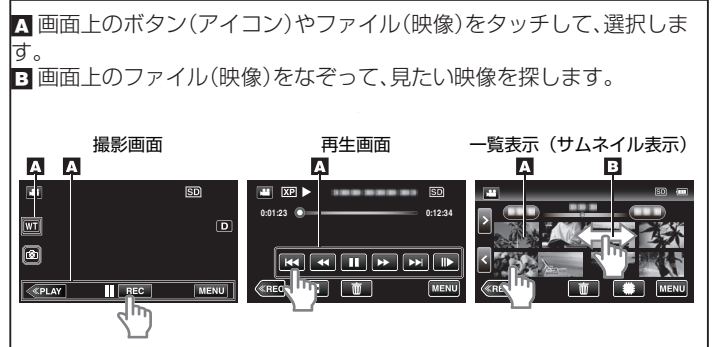
パソコンの OS(基本ソフト)をアップデートしてください。

Windows 7	<p>次の更新プログラム(KB976422)を下記の URL からダウンロードして、インストールします。</p> <p>32bit 版 http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=ja&FamilyID=3ee91fc2-a9bc-4ee1-aca3-2a9aff5915ea</p> <p>64bit 版 http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=ja&FamilyID=73f766dd-7127-4445-b860-47084587155f</p>
Mac OS X 10.4 Tiger / Mac OS X 10.5 Leopard	対応していません。
Mac OS X 10.6 Snow Leopard	OS バージョン 10.6.5 以上にアップデートしてください。

タッチパネルの使いかた

本機の液晶モニターは、指でタッチして操作ができるタッチパネルです。撮影/再生/設定の各モードによって操作ボタン、サムネイル、メニュー項目などが画面に表示されます。

- タッチパネルには「タッチ」と「なぞる」の2つの操作があります。以下は操作例です。



- メモ：_____
- 本機のタッチパネルは圧力を検出するタイプです。スムーズに動かないときは、少し強めに指を押し当てながら操作してください。
 - 必要以上に強く押ししたり、こすったりしないでください。
 - 先の鋭い物で操作しないでください。
 - 画面をタッチしたとき、タッチパネルの反応する位置がずれている場合は、「タッチパネル調整」を行なってください。
- "タッチパネルの調整をする" (☞ p. 10)
- 水中ではタッチパネルは使えません。誤動作を防ぐために画面ロックしてください。
- "水中で撮影する" (☞ p. 34)

画面をロックする(水中で使用する場合)

本機を水中で使用する場合、水圧によるタッチパネルの誤作動を防ぐために、画面をロックしてお使いください。

- 画面をロックすると、 以外のタッチパネル操作が無効になります。
- 画面ロック中は、START/STOP(撮影)ボタンとズームレバーが使用できません。
- 動画/静止画どちらでも設定できます。
- "画面ロック"が設定されていると、液晶モニターを閉じてから、電源が切れるまでの時間が長くなります。

■ "画面ロック"を設定する

- 1 撮影モードになっていることを確認します。
- 2 "MENU"をタッチします。
- 3 "撮影設定"をタッチします。
- 4 "画面ロック"をタッチします。

- 画面に ボタンが表示されます。



■ "画面ロック"を解除するには

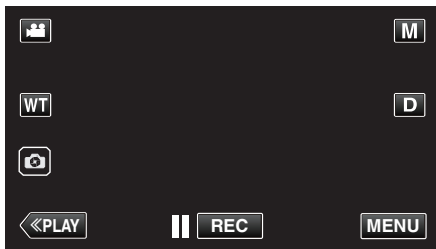
- ボタンをタッチします。

- メモ：_____
- 次のようなときは、「画面ロック」の設定ができません。
 - 撮影中
 - "タイムラプス撮影"、"日時表示記録"が設定されているとき

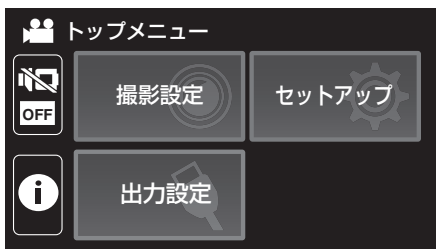
タッチパネルの調整をする

タッチパネルをタッチしたときの反応位置を調整します。

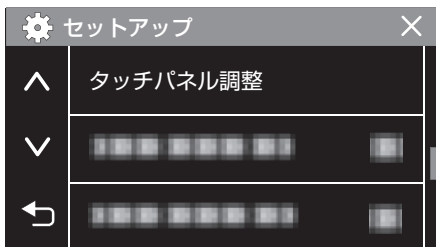
1 "MENU"をタッチする



2 "セットアップ"をタッチする



3 "タッチパネル調整"をタッチする



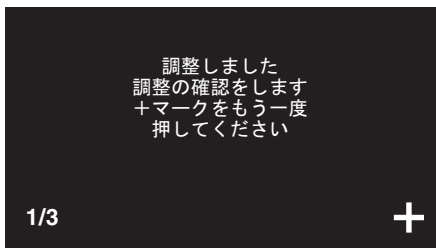
- タッチパネルの調整画面が表示されます。

4 "+"をタッチする(合計 3 回)



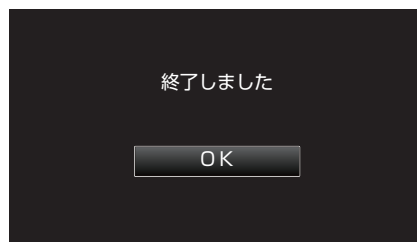
- "+"をタッチすると、"+"の位置が移動しますので、続けてタッチしてください。
- "+"マーク以外の場所をタッチすると、エラーが検出されます。必ず、"+"マーク部分をタッチしてください。

5 調整された位置を確認するため、再度 "+"をタッチする(合計 3 回)



- "+"をタッチすると、"+"の位置が移動しますので、続けてタッチしてください。

6 "OK"をタッチする



- 設定が完了し、メニュー画面に戻ります。

ご注意:

- タッチパネルの調整中(手順 4~5)は、"+"マーク以外の場所をタッチしないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる可能性があります。

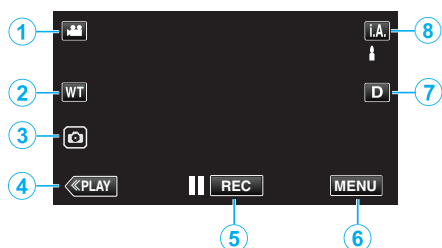
メモ:

- SD カードの角などで軽くタッチして調整してください。
- 先の鋭い物で押ししたり、強く押ししたりしないでください。

液晶モニター上のボタンのなまえとはたらき

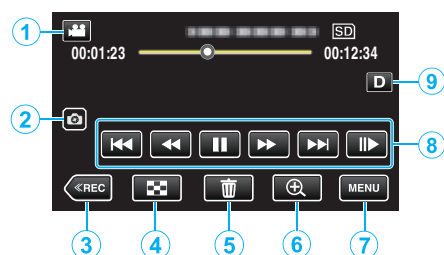
📺 動画モードと 📷 静止画モードでは、以下の画面が表示されます。

撮影画面(動画/静止画)



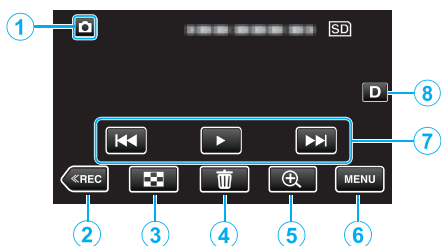
- 1 📺/📷(動画/静止画)切換ボタン
 - 📺 動画モードと 📷 静止画モードを切り換えます。
- 2 ズームボタン
"ズームを使う" (☞ p. 27)
- 3 静止画撮影ボタン
 - 動画撮影中に静止画を記録できません。
"動画撮影中に静止画を撮影する" (☞ p. 24)
- 4 再生モード切換ボタン
 - 再生モードに切り換えます。
- 5 撮影開始/停止ボタン
 - || REC: 動画撮影開始ボタン
 - ● REC: 動画撮影停止ボタン
- 6 メニューボタン
"メニュー操作のしかた" (☞ p. 104)
- 7 画面表示切換ボタン
ボタンをタッチするたびにフル表示(D?)とシンプル表示(D)を切り換えることができます。
 - シンプル表示: 一部の表示は画面操作をしないと自動的に消えます。
 - フル表示: すべてを表示させることができます。画面表示切換ボタンがDからD?に変わります。
 - 電源を切るとシンプル表示(D)に戻ります。
- 8 撮影モード切換ボタン
撮影モード(i.A. インテリジェントオート/M マニュアル)を切り換えます。

再生画面(動画)



- 一定時間本機の操作を行わないと、画面上のボタンが自動的に消えます。もう一度表示させるには、画面をタッチしてください。
- 1 📺/📷(動画/静止画)切換ボタン
 - 📺 動画モードと 📷 静止画モードを切り換えます。
 - 2 動画シーン切り出しボタン
 - 再生を一時停止すると表示します。
 - 再生中の動画のワンシーンを静止画にして保存します。
 - 3 撮影モード切換ボタン
 - 撮影モードに切り換えます。
 - 4 一覧表示(サムネイル表示)ボタン
 - 一覧表示(サムネイル表示)画面に戻ります。
"動画再生の操作ボタン" (☞ p. 59)
 - 5 削除ボタン
"不要な映像を削除する" (☞ p. 72)
 - 6 再生ズームボタン
 - 再生中の動画を拡大します。
"動画再生中" (☞ p. 59)
 - 7 メニューボタン
"メニュー操作のしかた" (☞ p. 104)
 - 8 操作ボタン
"動画再生の操作ボタン" (☞ p. 59)
 - 9 画面表示切換ボタン
ボタンをタッチするたびにフル表示(D?)とシンプル表示(D)を切り換えることができます。
 - シンプル表示: 一部の表示は画面操作をしないと自動的に消えます。
 - フル表示: すべてを表示させることができます。画面表示切換ボタンがDからD?に変わります。
 - 電源を切るとシンプル表示(D)に戻ります。

再生画面(静止画)



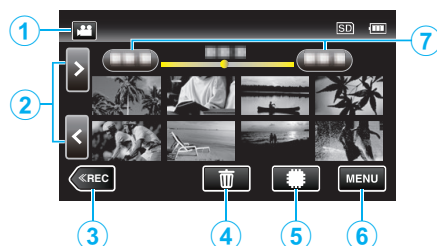
● 一定時間本機の操作を行わないと、画面上のボタンが自動的に消えます。もう一度表示させるには、画面をタッチしてください。

- 1 動画/静止画切替ボタン
 - 動画モードと静止画モードを切り換えます。
- 2 撮影モード切替ボタン
 - 撮影モードに切り換えます。
- 3 一覧表示(サムネイル表示)ボタン
 - 一覧表示(サムネイル表示)画面に戻ります。
 - "静止画再生の操作ボタン" (p. 66)
- 4 削除ボタン
 - "不要な映像を削除する" (p. 72)
- 5 再生ズームボタン
 - 再生中の静止画を拡大します。
 - "静止画を再生する" (p. 67)
- 6 メニューボタン
 - "メニュー操作のしかた" (p. 104)
- 7 操作ボタン
 - "静止画再生の操作ボタン" (p. 66)
- 8 画面表示切替ボタン

ボタンをタッチするたびにフル表示(Df)とシンプル表示(D)を切り換えることができます。

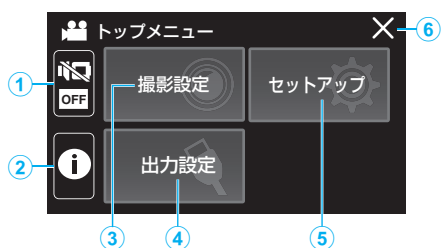
 - シンプル表示:一部の表示は画面操作をしないと自動的に消えます。
 - フル表示:すべてを表示させることができます。画面表示切替ボタンがDからDfに変わります。
 - 電源を切るとシンプル表示(D)に戻ります。

一覧表示(サムネイル表示)画面



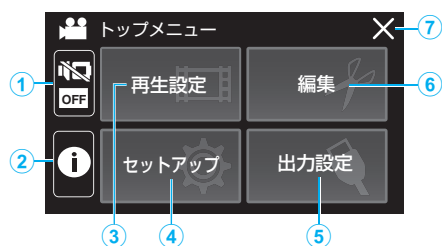
- 1 動画/静止画切替ボタン
 - 動画モードと静止画モードを切り換えます。
- 2 ページ送り/戻しボタン
 - "動画再生の操作ボタン" (p. 59)
 - "静止画再生の操作ボタン" (p. 66)
- 3 撮影モード切替ボタン
 - 撮影モードに切り換えます。
- 4 削除ボタン
 - "表示(再生)しているファイルを削除する" (p. 72)
- 5 再生メディアボタン
 - SDカードと内蔵メモリーを切り換えます。
- 6 メニューボタン
 - "メニュー操作のしかた" (p. 104)
- 7 日付ボタン
 - "動画再生の操作ボタン" (p. 59)
 - "静止画再生の操作ボタン" (p. 66)

メニュー画面(撮影モード)



- 1 マナーボタン
"マナーモード機能を使う" (☞ p. 23)
- 2 インフォボタン
"残量時間を確認する" (☞ p. 56)
- 3 撮影設定メニュー
"撮影設定メニュー(動画)" (☞ p. 105)
"撮影設定メニュー(静止画)" (☞ p. 109)
- 4 出力設定メニュー
"出力設定(動画/静止画共通)" (☞ p. 118)
- 5 セットアップメニュー
"セットアップ(動画/静止画共通)" (☞ p. 115)
- 6 終了ボタン
メニューを終了します。

メニュー画面(再生モード)

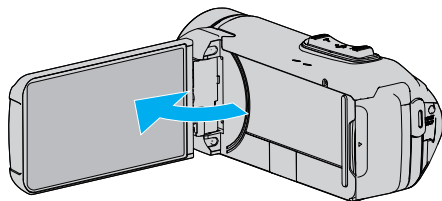


- 1 マナーボタン
"マナーモード機能を使う" (☞ p. 23)
- 2 インフォボタン(再生後のみ表示)
"撮影日などの情報を見る" (☞ p. 61)
- 3 再生設定メニュー
"再生設定メニュー(動画)" (☞ p. 111)
"再生設定メニュー(静止画)" (☞ p. 113)
- 4 セットアップメニュー
"セットアップ(動画/静止画共通)" (☞ p. 115)
- 5 出力設定メニュー
"出力設定(動画/静止画共通)" (☞ p. 118)
- 6 編集メニュー
"編集メニュー(動画)" (☞ p. 112)
"編集メニュー(静止画)" (☞ p. 114)
- 7 終了ボタン
メニューを終了します。

時計を合わせる

初めて使用するときや、長期間使用しなかったときに、「時計を合わせてください」と表示されます。

1 液晶モニターを開く



- 本機の電源が入ります。
- 液晶モニターを閉じると、電源が切れます。

2 "時計を合わせてください"が表示されたら、「OK」をタッチする



3 日時を設定する



- 年、月、日、時、分の項目をタッチすると、「^」と「v」が表示されます。
- ^またはvをタッチして、年、月、日、時、分を合わせます。

4 日時設定が終わったら、「保存」をタッチする

5 お住まいの地域を選び、「保存」をタッチする



- 都市名と世界標準時(グリニッジ標準時)との時差が表示されます。
- <または>をタッチして、都市名を選んでください。

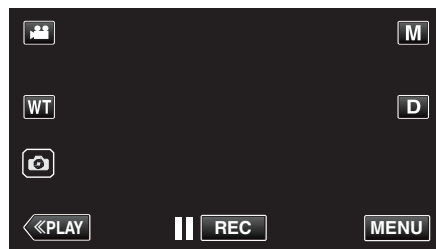
メモ：_____

- 一度設定したあとに、時計を合わせ直すこともできます。
- "時計を合わせ直すときは" (p. 14)
- 海外で使うときは、その地域の時間に合わせて撮影できます。
- "時差のある地域で使うとき" (p. 18)
- バッテリーを使い切った状態で約1ヵ月間経過すると、時計がリセットされます。そのため、次回電源を入れたときに「時計を合わせてください」が表示されます。バッテリーを充電してから、時計を再設定してください。

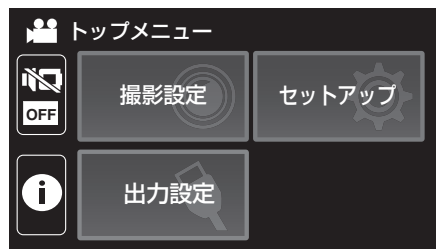
時計を合わせ直すときは

メニューの"時計合わせ"から時計を合わせてください。

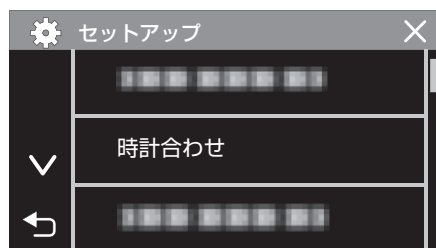
1 "MENU"をタッチする



2 "セットアップ"をタッチする

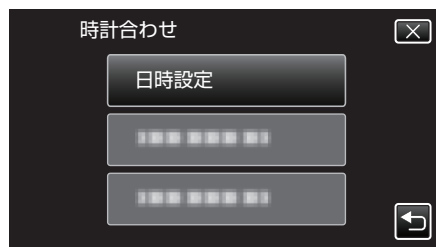


3 "時計合わせ"をタッチする



- ^またはvをタッチすると、画面をスクロールできます。

4 "日時設定"をタッチする



5 日時を設定する



- 年、月、日、時、分の項目をタッチすると、「^」と「v」が表示されます。
- ^またはvをタッチして、年、月、日、時、分を合わせます。

6 日時設定が終わったら、「決定」をタッチする

7 お住まいの地域を選び、「保存」をタッチする

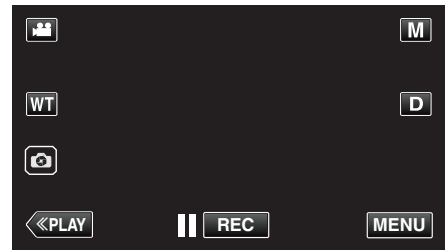


- 都市名と世界標準時(グリニッジ標準時)との時差が表示されます。
- <または>をタッチして、都市名を選んでください。
例)日本国内の場合、都市名は「東京」

表示言語を変更する

メニューなどで表示する言語を設定します。

1 "MENU"をタッチする



2 "セットアップ"をタッチする



3 "LANG. / 言語"をタッチする



- ^またはvをタッチすると、画面をスクロールできます。

4 変更する言語をタッチする



- ^またはvをタッチすると、画面をスクロールできます。

メモ：――

- 日本語/英語/フランス語/スペイン語/ポルトガル語/中国語(簡体)/韓国語に対応しています。

スマートフォンに給電する(スマートフォン給電)

ビデオカメラの内蔵バッテリーでスマートフォンに給電をすることができます。
お出かけ先でスマートフォンのバッテリー残量が少なくなったときなどにお使いいただけます。

必要なもの:

- マイクロ USB オス - USB A メス変換(市販)
- マイクロ USB 充電専用ケーブル(市販)

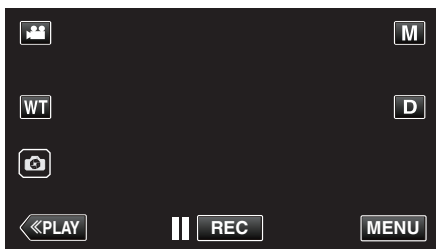
iPhone をお使いの場合は、上記に加えて以下が必要です。

- Apple 社製 Lightning to Micro USB Adapter

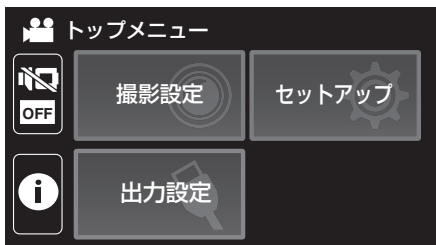
ご注意:

- 必ず USB 充電専用ケーブル(通信できないもの)をお使いください。通信ケーブルでは給電できないことがあります。
- 付属のマイクロ USB ケーブルは使用できません。マイクロ USB 充電専用ケーブルと間違えないように、タグなどを付けておくことをおすすめします。
- スマートフォン以外の機器を接続しないでください。
- スマートフォンへの給電によって、ビデオカメラの内蔵バッテリーは消耗します。バッテリー残量が少なくなると撮影ができない場合がありますので、ご注意ください。
- スマートフォンの機種によって給電できないことがあります。
- ビデオカメラが動画撮影中のときは給電できません。また動画再生中のときは、スマートフォンを接続すると動画再生を中断します。

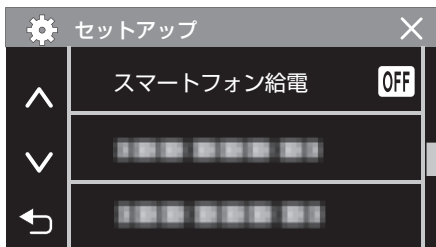
1 "MENU"をタッチする



2 "セットアップ"をタッチする

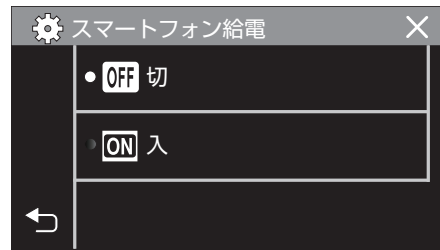


3 "スマートフォン給電"をタッチする



- 上または下をタッチすると、画面をスクロールできます。

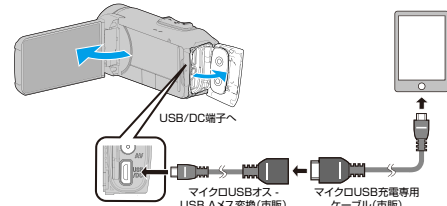
4 "入"をタッチする



- 前画面に戻りますので、× をタッチしてメニューを閉じます。
- この設定は「切」を設定するまで維持されますので、毎回設定する必要はありません。

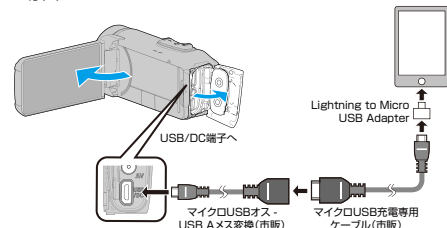
5 スマートフォンを接続する

Android の場合



- マイクロ USB オス - USB A メス変換とマイクロ USB 充電専用ケーブルを接続します。
- マイクロ USB オス - USB A メス変換のマイクロ A(入力)側をビデオカメラの USB 端子に接続し、マイクロ USB 充電専用ケーブルのマイクロ B(出力)側をスマートフォンの USB 端子に接続します。
- 必ずマイクロ USB オス - USB A メス変換側をビデオカメラに接続してください。逆に接続するとスマートフォンのバッテリーが消耗します。

iPhone の場合



- マイクロ USB オス - USB A メス変換とマイクロ USB 充電専用ケーブルを接続して、さらにマイクロ USB 充電専用ケーブルのマイクロ B(出力)側に Lightning to Micro USB Adapter を接続します。
- マイクロ USB オス - USB A メス変換のマイクロ A(入力)側をビデオカメラの USB 端子に接続し、Lightning to Micro USB Adapter を iPhone の Lightning コネクタに接続します。
- 必ずマイクロ USB オス - USB A メス変換側をビデオカメラに接続してください。逆に接続するとスマートフォンのバッテリーが消耗します。

6 給電を開始する



- 給電中は液晶モニターを閉じても電源が切れません。ビデオカメラの電源を切るときは、スマートフォン給電用ケーブルをビデオカメラから外してください。

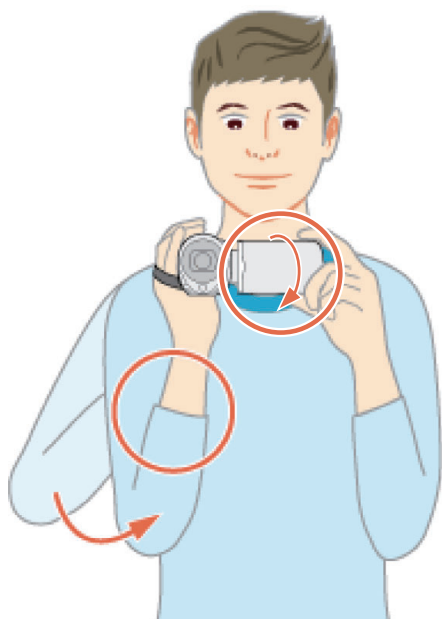
7 スマートフォンを外す

- 給電を終了するときは、USB 変換ケーブルをビデオカメラから外してください。

※給電は自動的に終了しません。

本機の構えかた

手ぶれしないように、しっかりと脇をしめて構えましょう。



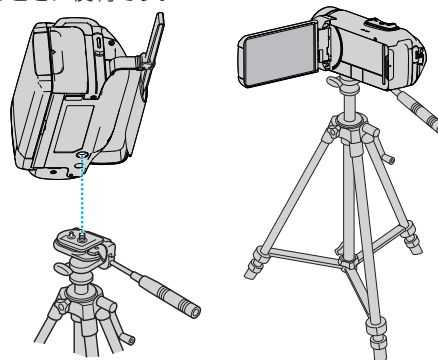
- 左手で液晶モニターを持ち、見やすい角度に調整してください。左手で液晶モニターを持つと、ビデオカメラを安定させて撮影できます。

ご注意：

- 撮影中は撮影者ご自身の落下や転倒、他の方や車両との衝突などの危険がないか、周囲の状況に十分にご注意ください。
- お持ち運びの際は、本機を落とさないよう、十分にご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が十分にご注意ください。

三脚の取り付けかた

本機に三脚(または一脚)を取り付けできます。手ぶれを防ぎたいときや、定点撮影をするときに便利です。




- 落下を防ぐために、取り付け前に本機側の三脚取り付け用のネジ穴と、位置決め穴の位置をよく確認し、ネジを回してしっかりと取り付けてください。

ご注意：

- 落下などによるけがや故障を防ぐため、お使いの三脚(または一脚)の説明書をご覧ください。
- 強風時や不安定な場所では三脚が転倒する危険性があります。
- 撮影場所によっては、三脚の使用が禁止されている場合がありますので事前に確認してください。
- フィンガーストラップを取り付けている場合は取り外すか、またはストラップが動かないように固定してください。

メモ：

- 手ぶれしやすい状況(暗いところやズームが望遠側のとき)で撮影するときは、三脚や一脚を使って撮影することをおすすめします。
- 三脚を使って撮影するときは、「手ぶれ補正」を  (切) にしてください。
"手ぶれを補正して撮影する" (p. 47)

海外で使うときは

訪問国や地域によって電源コンセントの形状が異なります。充電するには、コンセントの形状に合った変換プラグが必要になります。
 "海外で充電するとき" (☞ p. 18)
 "時計合わせ"の"地域設定"で、旅行先を選ぶと、日時表示が現地時刻に変わります。
 "時差のある地域で使うとき" (☞ p. 18)
 "時計合わせ"の"サマータイム設定"で、サマータイムを"入"にすると、時間が1時間進みます。
 "旅行先がサマータイムのとき" (☞ p. 19)

海外で充電するとき

訪問国や地域によって電源コンセントの形状が異なります。充電するには、コンセントの形状に合った変換プラグが必要になります。

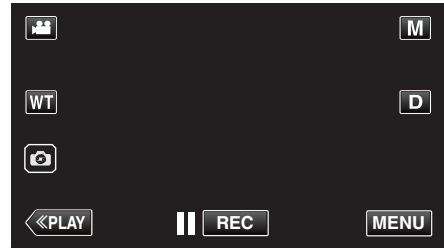
A	B	BF	C	O

北米	ヨーロッパ	オセアニア	中近東
アメリカ合衆国 A	アイスランド C	オーストラリア O	イスラエル C
カナダ A	アイルランド C	グアム A	イラン C
メキシコ A	イギリス B,BF	タヒチ C	クウェート B,C
	イタリア C	トンガ O	ヨルダン B,BF
アジア	オーストリア C	ニュージーランド O	
日本 A	オランダ C	フィジー O	アフリカ
インド B,C,BF	カナリア諸島 C		アルジェリア A,B,BF,C
インドネシア C	ギリシャ C	中南米	エジプト B,BF,C
シンガポール B,BF	スイス C	アルゼンチン O	ギニア C
スリランカ B,C,BF	スウェーデン C	コロンビア A	ケニア B,C
タイ A,B,F,C	スペイン A,C	ジャマイカ A	ザンビア B,BF
大韓民国 A,C	デンマーク C	チリ B,C	タンザニア B,BF
中華人民共和国 A,B,BF,C,O	ドイツ C	ハイチ A	南アフリカ共和国
	ノルウェー C	パナマ A	B,C,BF
ネパール C	ハンガリー C	バハマ A	モザンビーク C
パキスタン B,C	フィンランド C	ブルトリコ A	モロッコ C
バングラデシュ C	フランス C	ブラジル A,C	
フィリピン A,B,F,O	ベルギー C	ベネズエラ A	
ベトナム A,C	ポーランド B,C	ペルー A,C	
香港特別行政区 B,BF	ポルトガル B,C		
マカオ特別行政区 B,C	ルーマニア C		
マレーシア B,BF,C			

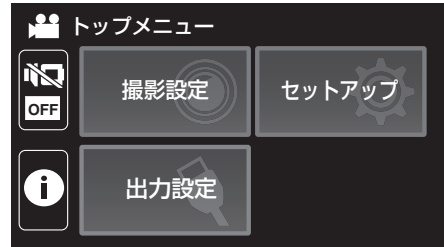
時差のある地域で使うとき

"時計合わせ"の"地域設定"で、旅行先を選ぶと、日時表示が現地時刻に変わります。旅行などから戻ったときは、ご使用になる地域を元に戻してください。

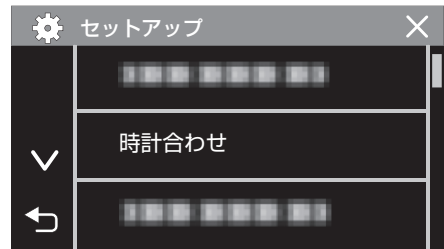
1 "MENU"をタッチする



2 "セットアップ"をタッチする



3 "時計合わせ"をタッチする



• へまたは▽をタッチすると、画面をスクロールできます。

4 "地域設定"をタッチする



5 旅行先の地域を選び、"保存"をタッチする



• 都市名と世界標準時(グリニッジ標準時)との時差が表示されます。
 • くまたは>をタッチして、都市名を選んでください。

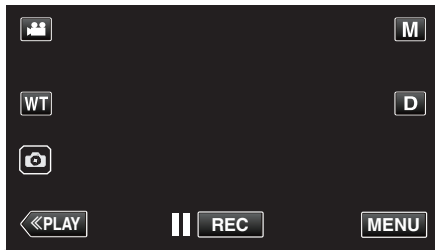
メモ:

• "地域設定"をすると、時差を補正した時刻に変更されます。自国へ戻ったときも、最初に設定した地域を選び直すことで、時計の設定が元に戻ります。

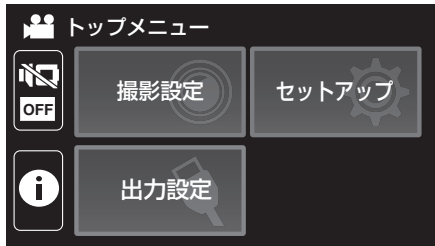
旅行先がサマータイムのとき

"時計合わせ"の"サマータイム設定"を"入"にすると、時間が1時間進みます。

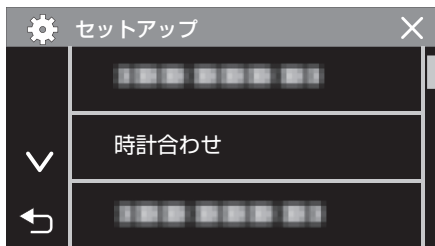
1 "MENU"をタッチする



2 "セットアップ"をタッチする

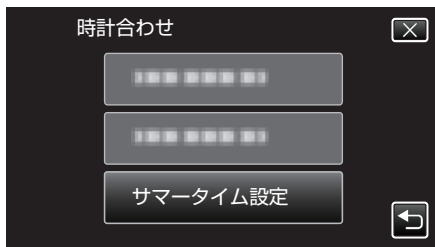


3 "時計合わせ"をタッチする

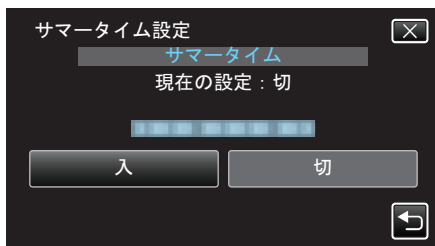


- 入または▽をタッチすると、画面をスクロールできます。

4 "サマータイム設定"をタッチする



5 "入"をタッチする



メモ：

- サマータイムとは？
夏の一定期間の時計を1時間進める制度をサマータイムと呼びます。
日照時間を有効に使うため、主に欧米諸国で採用されています。
- 旅行から戻ったときは、サマータイム設定を元に戻してください。

水中や低温下で使用する前に

水中や低温下で使用する際の注意点やお手入れの方法などをご説明します。

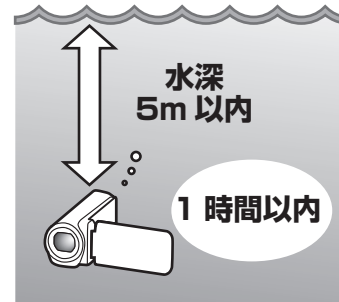
- "水中で使用するときのご注意" (☞ p. 19)
- "使用後のお手入れ" (☞ p. 20)
- "低温で使用するときのご注意" (☞ p. 20)
- "その他のご注意" (☞ p. 20)

水中で使用するときのご注意

水場や水中で使用するときは以下の点にご注意ください。

- カバーが確実に閉じていることを確認してください。
"端子カバー(SDカードカバー)を開ける" (☞ p. 5)
- 端子カバーや防水パッキンが破損していないこと、異物(髪の毛、糸くず、砂、ほこりなど)が付着していないことを確認してください。
- カバー等に破損がある場合は水中での使用をとり止め、販売店または弊社"サービス窓口" (☞ p. 133) にご相談ください。

- 水深5m以内、1時間以内でお使いください。



- 水中や水辺での使用中、または手に水滴や砂等がついた状態でカバーの開閉や、SDカード、ケーブル類の抜き差しを行わないでください。浸水や故障の原因になります。
- 急流や滝、水への飛び込みなどの高圧や振動をビデオカメラに与えないでください。
- ビデオカメラを落下させたり、その他衝撃を与えたりした場合、防水性能の保証は致しかねます。衝撃を与えてしまったら当社"サービス窓口" (☞ p. 133) にお問い合わせください。
- 水中での撮影時は、本機内部の音(ズーム音など)が入りやすくなりますが故障ではありません。
- 温泉や40℃以上のお湯につけないでください。防水性能の劣化につながります。
- 日焼け止めやサンオイルのついた手でさわらないでください。表面が変色したり、素材が変質したりすることがあります。
- 水中で本機は沈みます。水中でビデオカメラを紛失しないよう、グリップベルトをしっかり締めてご使用ください。
- 付属品は防水ではありません。
- レンズフィルターやコンバージョンレンズは、水中や水のかかる場所では使用できません。

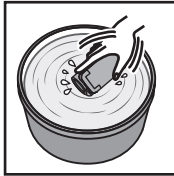
使用後のお手入れ

水中やホコリの多い場所で使用した後は、ただちにビデオカメラをきれいな水ですすぎ、完全に乾かしてください。

1 端子カバーが閉じていることを確認する

2 きれいな水ですすぐ

ビデオカメラが完全に浸かる程度の水を入れた容器にビデオカメラを浸し、やさしくすすいでください。



- ビデオカメラを海中や海辺で使用した後は、真水に 10 分間程度浸して塩分を取り除いたのち、新しく入れかえた水ですすいでください。
- 液晶画面を開閉したり、ボタンやズーム操作を行ったりして、隙間に入っている砂やごみ等を取り除いてください。

3 乾燥させる

乾いた柔らかい布で完全にふきとり、直射日光の当たらない換気のよい場所で乾燥させてください。

- 液晶モニターを閉じた状態でレンズを下向きにして、約 10 分間静置してください。(マイクおよび液晶部分の水分が抜けやすくなります。)その後は本体を乾いた布の上に通常の状態置いてください。完全に水気がなくなってから、端子カバーを開けてください。
- カバーの内側に異物や水滴がある場合は完全にふきとってください。

- ※ ビデオカメラを塩水の中に浸したままにしたり、塩水の水滴がついたままにしたりすると、腐食や変色、防水性能の低下などが発生する可能性があります。
- ※ ビデオカメラに砂が付着したまま拭いたり乾燥させたりすると、傷がつく可能性があります。
- ※ 薬品や石鹼、中性洗剤、アルコールなどを使っての洗浄は行わないでください。
- ※ ヘアドライヤーやその他の熱源で乾燥させないでください。防水性能が損なわれるおそれがあります。

低温で使用するときのご注意

- 温度が-10℃～0℃ではバッテリー性能が一時的に低下し、撮影可能時間が短くなります。
- 温度が10℃以下の環境では充電を行うことはできません。
- ビデオカメラが冷えた状態で電源を入れると液晶モニターの性能が低下し、一時的に画面が暗くなったり、残像が残ったりするなどの問題が発生する場合があります。
- 気温が氷点下になる環境でビデオカメラに雪や水滴を付けたままにすると、ボタンやスピーカー、マイクなどの隙間に氷が付着し、ボタン操作がしにくくなったり、音量が下がったりする場合があります。
- 低温下で露出している金属部分に直接接触すると、皮膚が貼りついたり凍傷などのけがの原因となります。素手では直接触れないようにしてください。

その他のご注意

- 寒冷地での低温下や、40℃以上の高温(太陽光下や炎天下の車内、暖房機の近くなど)に放置しないでください。防水性能が劣化します。
- 誤った取り扱いで故障した場合は、保証対象外となります。
- 内部への浸水等によってデータが損失した場合、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 防水性能を保つために 1 年に 1 回は防水性能点検をおすすめします。当社の"サービス窓口" (p. 133) にご相談ください。(有料)

別売アクセサリ

品名	説明
HDMI ミニケーブル • VX-HD310ES • VX-HD315ES	<ul style="list-style-type: none"> • テレビにつなぐと高画質でご覧になれます。 • 映像、音声および機器間での制御信号の伝送をします。
AV コード • VX-ML10G • VX-ML20G • VX-ML30G	<ul style="list-style-type: none"> • テレビを接続します。 "AV 端子とつないで見る" (p. 70) • AV コードをご利用になるときは、本機に付属の AV コード用フェライトコアを取り付けてご使用ください。 "フェライトコアを取り付ける" (p. 7)

メモ:

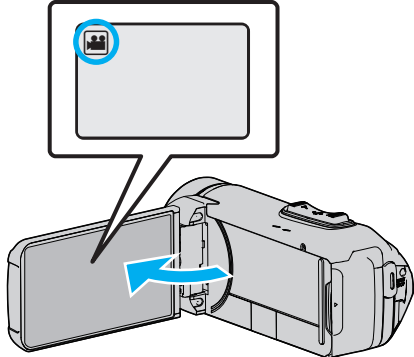
- その他いろいろな別売アクセサリがあります。詳しくは下記ホームページまたはカタログをご覧ください。
http://www3.jvckenwood.com/dvmain_sdm/gz-r480/
 - 付属品については、「付属品を確かめる」をご覧ください。
- "付属品を確かめる" (p. 4)

動画をオートで撮影する

インテリジェントオート撮影では、ビデオカメラが明るさやフォーカスなどを撮影状況に応じて自動的に調整します。

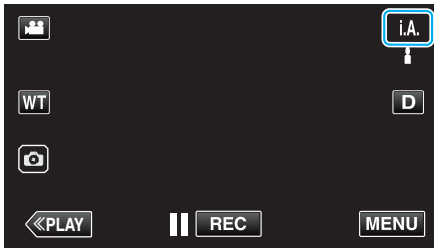
- 人物の撮影など、特定の撮影場面では、場面に応じたアイコンが画面に表示されます。
- 大切な撮影をする前に、試し撮りすることをおすすめします。

1 液晶モニターを開く

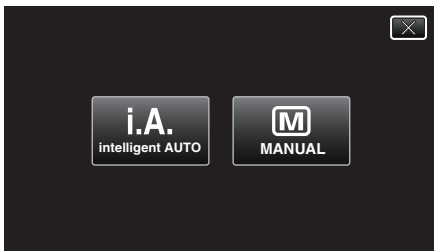


- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

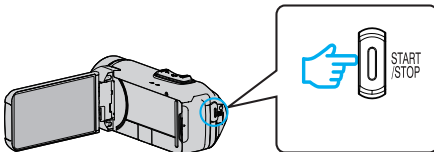
2 撮影モードがインテリジェントオート **i.A.** か確認する



- マニュアル **M** になっているときは、撮影画面の **M** をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。インテリジェントオート **i.A.** をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

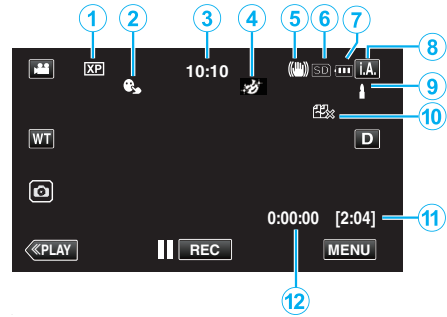


3 START/STOP ボタンを押して、撮影を開始する



- もう一度押すと撮影を停止します。
- 一部の表示は約3秒間で消えます。D ボタンを使って表示を切り換えられます。

動画撮影時の画面表示



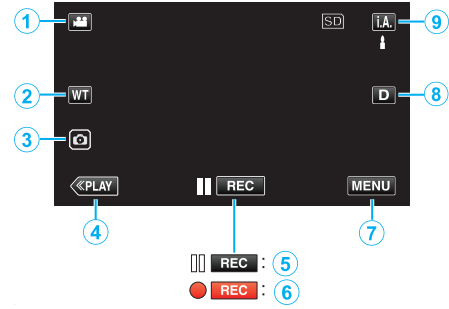
表示アイコン	説明
① 動画画質	撮影メニューの"動画画質"で設定している画質のアイコンを表示します。 "動画画質" (p. 107)
② タッチ優先 A E / A F	"タッチ優先 A E / A F" の設定を表示します。お買い上げ時は "顔追尾" に設定されています。"被写体をきれいに撮影する (タッチ優先 A E / A F)" (p. 39)
③ 時刻	現在時刻を表示します。 "時計を合わせる" (p. 14)
④ エフェクト撮影	エフェクト撮影が設定されている場合に表示します。 ☑: ラフモノクローム 👤: 料理 👶: ベビー "エフェクトをかけて撮影する (エフェクト撮影)" (p. 35)
⑤ 手ぶれ補正	手ぶれ補正設定を表示します。 "手ぶれを補正して撮影する" (p. 47)
⑥ 記録メディア	動画を記録するメディアのアイコンを表示します。 記録メディアは変更できます。 "動画記録メディア" (p. 116)
⑦ バッテリー残量	使用状態におけるバッテリー残量の目安を表示します。 "残量時間を確認する" (p. 56)
⑧ 撮影モード	現在の撮影モードが i.A. (インテリジェントオート) または M (マニュアル) で表示されます。現在の撮影モードが表示されます。
⑨ インテリジェントオートの設定シーン	インテリジェントオートで自動的に設定されるシーンをあらわします。複数のシーンが設定される場合があります。
⑩ シームレス撮影	シームレス撮影を設定すると表示されます。シームレス撮影ができないときは が表示されます。 "シームレス撮影" (p. 107)
⑪ 撮影可能時間	動画撮影が可能な残り時間を表示します。 "残量時間を確認する" (p. 56)
⑫ シーンカウンター (撮影した時間)	現在撮影している動画の撮影経過時間を表示します。

■ インテリジェントオートのシーン

表示アイコン	説明
	肌を美しく撮影します。
	人物を自然に表現できるように撮影します。
	グループを撮影する際に、最適な設定で撮ります。
	笑顔の人物をきれいに撮ります。
	近接の被写体にピントを合わせて撮影します。
	遠景にピントが合い、シャープで鮮やかな映像になります。
	薄暗い場所で、全体的にノイズを抑えて撮影します。
	全体的にノイズを抑え、夜景を忠実に表現するように撮影します。
	雪原や砂浜などかなり明るい屋外でも、なるべく色飛びせずに撮影します。
	スポットライトがあたった被写体を、なるべく色飛びせずに撮影します。
	木々の緑を鮮明に撮影します。
	夕暮れの様子を自然な色で撮影します。
	逆光で被写体が暗く写ることを防ぎます。
	色彩の鮮やかさを強調して撮ります。
	日中の屋外で、自然な色になるように撮影します。
	寒色系照明の室内において、自然な色で撮影します。
	暖色系照明の室内において、自然な色で撮影します。
	手持ち撮影に最適な設定を行います。
	三脚を用いた撮影に適した設定を行います。

- メモ：——
- シーンは撮影条件によって選択され、インテリジェントオートでは自動的に調整が行われます。
 - 撮影状況に応じて、複数のシーンが設定される場合があります。
 - 撮影状況によっては、正しく動作しないことがあります。


動画撮影時の操作ボタン




	操作ボタン	説明
①	動画/静止画切換	動画モードと静止画モードを切り換えます。
②	WT ズーム	ズームレバーと同様の操作ができます。ズームレバーを操作するとき起こりがちな手ぶれを抑えてズーム操作ができます。 "ズームを使う" (p. 27)
③	静止画撮影	撮影中にタッチすると静止画を撮影します。 "動画撮影中に静止画を撮影する" (p. 24)
④	再生切換	再生モードに切り換えます。
⑤/⑥	撮影開始 撮影停止	START/STOP ボタンと同じ動作をします。
⑦	MENU	撮影メニュー(動画)が表示されます。 "メニュー操作のしかた" (p. 104)
⑧	画面表示切換 D	ボタンをタッチするたびにフル表示 (D_F) とシンプル表示 (D) を切り換えることができます。 <ul style="list-style-type: none"> • シンプル表示: 一部の表示は画面操作をしないと自動的に消えます。 • フル表示: すべてを表示させることができます。画面表示切換ボタンが D から D_F に変わります。 • 電源を切るとシンプル表示 (D) に戻ります。
⑨	撮影モード切換 i.A./M	i.A. インテリジェントオートと M マニュアル撮影モードを切り換えます。

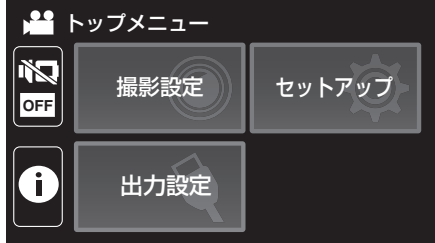
マナーモード機能を使う



マナーモードは操作音を消す機能です。設定によって画面を暗くすることもできます。発表会などで静かに撮影したいときにお使いください。

- "マナーモード"が "モニター暗 操作音なし"のときは、が表示されず。

■ 操作手順

- ① "MENU"をタッチする
- トップメニューが表示されます。
- ②  をタッチする



- ③ 操作音だけを消す場合は ¹ をタッチ、画面を暗くして操作音を消す場合は ² をタッチする



撮影するときの便利な設定

- "日時表示記録"を使うと、動画に撮影日時を入れて記録できます。

"動画に撮影日時を記録して撮影する" (☞ p. 54)

ご注意：

- レンズを直射日光などに向けしないでください。
- 液晶モニターは反転させるか、または"液晶クローズド撮影"を有効にすると閉じたまま使用できますが、本機の温度が上がります。日光が直接あたる場所や温度が高い環境、または長時間連続でお使いになるときは、液晶モニターを開いたままご使用ください。
- 本機の温度が上がりすぎると回路保護のため、電源が切れることがあります。
- 撮影中に温度が上昇すると、●RECが黄色に変化してお知らせします。
- 本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。このようなときは、一度モニター画面を閉じて電源を切ってから AC アダプターを取りはずし、リセットボタンを押して本機をリセットしてください。

"リセットする" (☞ p. 126)


● 免責事項

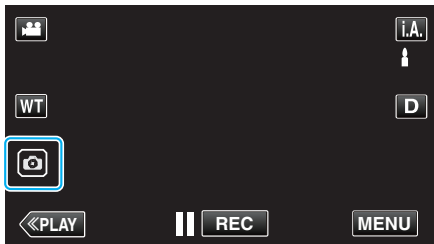
- 本機や付属品、SD カードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
- 商品の不具合によるものも含め、いったん消失した記録内容(データ)の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
- 万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負い兼ねます。

メモ：

- 記録メディアの残量時間が十分あることを確認してから撮影を開始しましょう。"残量時間を確認する" (☞ p. 56)
残量時間が十分でないときは、パソコンやディスクに映像を保存してから削除してください。"不要な映像を削除する" (☞ p. 72)
- 仕様上、12 時間以上の連続撮影ができません。12 時間経過すると自動的に撮影が停止します。
(撮影の再開には、多少時間がかかる場合があります。)
- 撮影した動画ファイル一つのサイズは最大で 4GB です。長時間連続で撮影したときにファイルが 4GB を超える場合、複数の動画ファイルに分割して記録します。
- 撮影条件によっては、画面の四隅が暗くなることがありますが、故障ではありません。このようなときはズームレバーを動かすなど、撮影条件を変えてご使用ください。

動画撮影中に静止画を撮影する

動画モード(待機中や撮影中)のときに  ボタンをタッチすると、静止画を撮影できます。



- 静止画の記録中は画面に "PHOTO" が点灯します。



- 動画撮影中に撮影した静止画は、"静止画記録メディア"で設定してある保存先に記録されます。

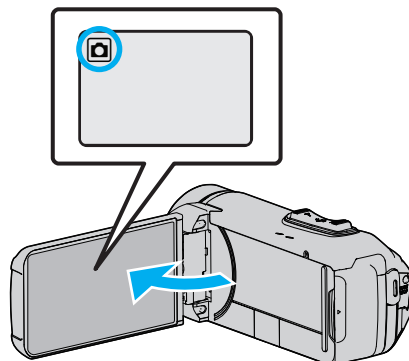
メモ： _____





- 動画モード中に撮影した静止画のサイズは、1920x1080 になります。
- 以下のような状況では、操作できません：
 - メニューが表示されているとき
 - 残量時間やバッテリー残量が表示されているとき
 - "タイムラプス撮影"、"エフェクト撮影"、"日時表示記録"のいずれかを設定しているとき
 - AV 端子に専用 AV コードを接続しているとき
 - HDMI ケーブルを接続して、1080i 以外で出力しているとき

静止画をオートで撮影する

i.A. インテリジェントオート撮影を使えば、細かい設定を気にせず気軽に撮影できます。

- 1 液晶モニターを開く

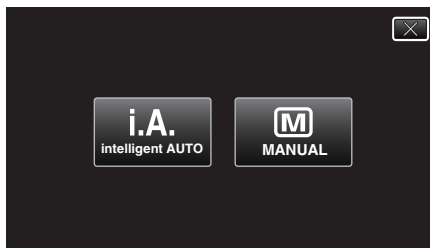


- 撮影モードが  になっているか確認します。
- 動画モード  になっているときは、撮影画面の  をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。静止画モード  をタッチすると、モードが切り換わります。

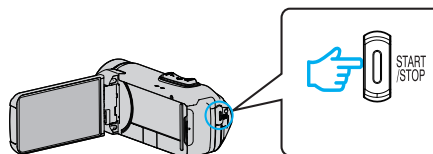
- 2 撮影モードがインテリジェントオート **i.A.** か確認する



- マニュアル **M** になっているときは、撮影画面の **M** をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。インテリジェントオート **i.A.** をタッチすると、撮影モードが切り換わります。



- 3 START/STOP ボタンを押す




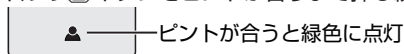
- 静止画記録中は、PHOTO が点灯します。

メモ： _____

- 被写体や撮影状況によっては、インテリジェントオートでも正しく撮影できないことがあります。

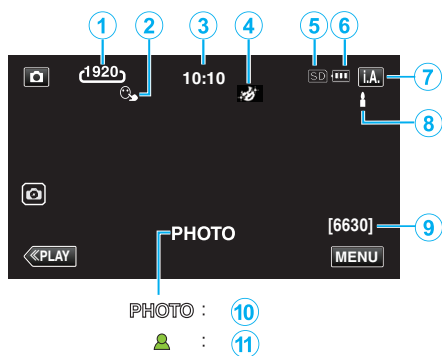
■ ピントを合わせてから撮影するには

- 1 タッチパネルの  ボタンをピントが合うまで押し続けます。



- 2 ボタンから指を離すとシャッターが切れます。
"シャッターモード"が "1 枚撮影"のときのみ利用できます。

静止画撮影時の画面表示



●一部の表示は約3秒間で消えます。D ボタンを使って表示を切り換えられます。

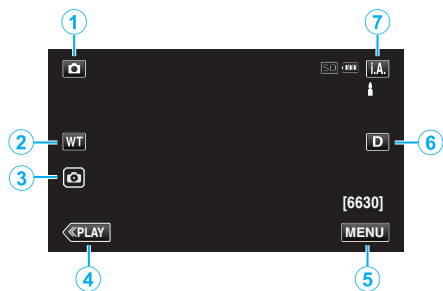
表示アイコン	説明
① 静止画サイズ	静止画サイズのアイコンを表示します。 ● 静止画サイズは変更できます。 " 静止画サイズ " (☞ p. 110)
② タッチ優先A E / A F	"タッチ優先A E / A F"の設定を表示します。 お買い上げ時は "顔追尾" に設定されています。 "被写体をきれいに撮影する(タッチ優先A E / A F)" (☞ p. 39)
③ 時刻	現在時刻を表示します。 "時計を合わせる" (☞ p. 14)
④ エフェクト撮影	エフェクト撮影が設定されている場合に表示します。 🖼️: ラフモノクローム 🍴: 料理 👶: ベビー "エフェクトをかけて撮影する(エフェクト撮影)" (☞ p. 35)
⑤ 記録メディア	静止画を記録するメディアのアイコンを表示します。 記録メディアは変更できます。 " 静止画記録メディア " (☞ p. 117)
⑥ バッテリー残量	使用状態におけるバッテリー残量の目安を表示します。 "残量時間を確認する" (☞ p. 56)
⑦ 撮影モード	現在の撮影モードが i.A. (インテリジェントオート) または M (マニュアル) で表示されます。
⑧ インテリジェントオートの設定シーン	インテリジェントオートで自動的に設定されるシーンをあらわします。複数のシーンが設定される場合があります。
⑨ 撮影可能枚数	静止画撮影が可能な残り枚数を表示します。 "静止画の撮影可能枚数の目安(単位: 枚)" (☞ p. 57)
⑩ 静止画記録中	静止画の記録中は "PHOTO" を表示します。
⑪ ピント合わせ	ピントが合うと緑色に点灯します。

■ インテリジェントオートのシーン

表示アイコン	説明
👤	肌を美しく撮影します。
👶	人物を自然に表現できるように撮影します。
👥	グループを撮影する際に、最適な設定で撮ります。
😊	笑顔の人物をきれいに撮ります。
👉	近接の被写体にピントを合わせて撮影します。
🏞️	遠景にピントが合い、シャープで色鮮やかな映像になります。
🏠	薄暗い場所で、全体的にノイズを抑えて撮影します。
🌙	全体的にノイズを抑え、夜景を忠実に表現するように撮影します。
☀️	雪原や砂浜などかなり明るい屋外でも、なるべく色飛びせずに撮影します。
📷	スポットライトがあたった被写体を、なるべく色飛びせずに撮影します。
🌳	木々の緑を鮮明に撮影します。
🌆	夕暮れの様子を自然な色で撮影します。
📷	逆光で被写体が暗く写ることを防ぎます。
🌈	色彩の鮮やかさを強調して撮ります。
🏡	日中の屋外で、自然な色になるように撮影します。
🏠	寒色系照明の室内において、自然な色で撮影します。
🌞	暖色系照明の室内において、自然な色で撮影します。
📷	手持ち撮影に最適な設定を行います。
📷	三脚を用いた撮影に適した設定を行います。

- メモ：—
- シーンは撮影条件によって選択され、インテリジェントオートでは自動的に調整が行われます。
 - 撮影状況に応じて、複数のシーンが設定される場合があります。
 - 撮影状況によっては、正しく動作しないことがあります。

静止画撮影時の操作ボタン



	操作ボタン	説明
①	動画/静止画切換	動画モードと静止画モードを切り換えます。
②	WT ズーム	ズームレバーと同様の操作ができます。ズームレバーを操作するときに起こりがちな手ぶれを抑えてズーム操作ができます。 "ズームを使う" (☞ p. 27)
③	静止画撮影	タッチパネルを使って静止画を撮影できます。押し続けることで、ピントをあらかじめ合わせてから撮影できます。 "ピントを合わせてから撮影するには" (☞ p. 24)
④	再生切換	再生モードに切り換えます。
⑤	MENU	撮影メニュー(静止画)が表示されます。 "メニュー操作のしかた" (☞ p. 104)
⑥	画面表示切換 D	ボタンをタッチするたびにフル表示 (DP) とシンプル表示 (D) を切り換えることができます。 <ul style="list-style-type: none"> シンプル表示: 一部の表示は画面操作をしないと自動的に消えます。 フル表示: すべてを表示させることができます。画面表示切換ボタンが D から DP に変わります。 電源を切るとシンプル表示 (D) になります。
⑦	撮影モード切換 i.A./M	i.A. インテリジェントオートと M マニュアル撮影モードを切り換えます。

マナーモード機能を使う

マナーモードは操作音を消す機能です。設定によって画面を暗くすることもできます。発表会などで静かに撮影したいときにお使いください。

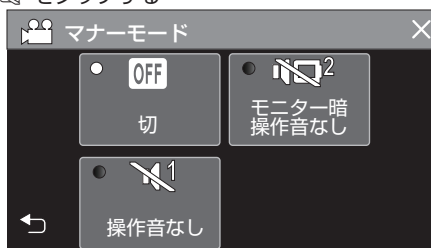
- "マナーモード"が"モニター暗 操作音なし"のときは、が表示されず。

■ 操作手順

- ① "MENU"をタッチする
- トップメニューが表示されます。
- ② をタッチする



- ③ 操作音だけを消す場合は をタッチ、画面を暗くして操作音を消す場合は をタッチする



ご注意:

- レンズを直射日光などに向けないでください。
- 液晶モニターは反転させて閉じたまま使用できますが、本機の温度が上がりやすくなります。日光が直接あたる場所や温度が高い環境、または長時間連続でお使いになるときは、液晶モニターを開いたままご使用ください。
- 本機の温度が上がりすぎると回路保護のため、電源が切れることがあります。
- POWER/ACCESS ランプ点灯中は、AC アダプターやSDカードを取りはずさないでください。記録したデータが読み取れなくなることがあります。
- 本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。このようなときは、一度モニター画面を閉じて電源を切ってから AC アダプターを取りはずし、リセットボタンを押して本機をリセットしてください。

"リセットする" (☞ p. 126)

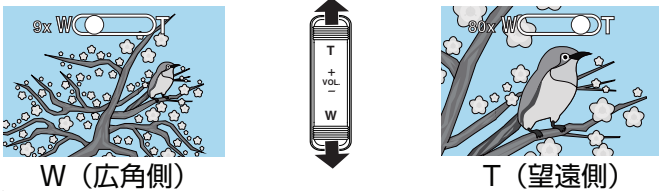
メモ:

- 大切な撮影をする前に、試し撮りすることをおすすめします。
- 撮影条件によっては、画面の四隅が暗くなることがありますが、故障ではありません。このようなときはズームレバーを動かすなど、撮影条件を変えてご使用ください。

ズームを使う

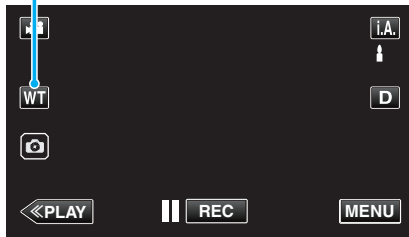
ズームを使うと、画角を調整できます。

- 視野を広く撮影するときは、W側(広角側)にしてください。
- 被写体を大きく撮影するときは、T側(望遠側)にしてください。



- 以下のズーム倍率が使用できます：
 - 光学ズーム(1~40倍)
 - デジタルズーム(41~200倍)
- タッチパネルのズームボタン(W T)でも、ズーム操作できます。
- WT ボタンをタッチしてから、T(望遠側)またはW(広角側)のボタンを押し続けます。

ズームボタン (WT)



メモ：_____

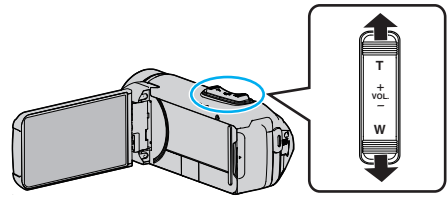
- デジタルズームでは映像を電子的に引き伸ばすため、映像が粗くなります。
 - ズーム倍率の範囲は変更できます。
- "ズーム倍率" (p. 107)

メモリーズーム

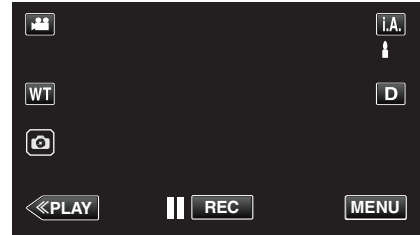
タッチパネルのメモリーズーム(WT)でズーム位置を記憶できます。

■ 記憶方法

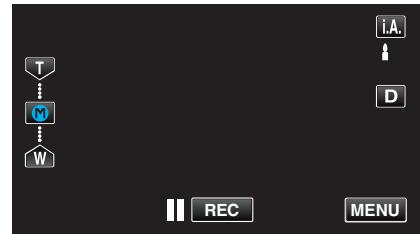
1 記憶したい位置までズームする



2 "WT"をタッチする



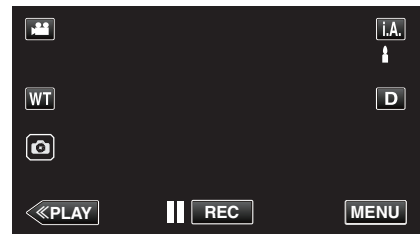
3 "M"を長押しする(約1秒)



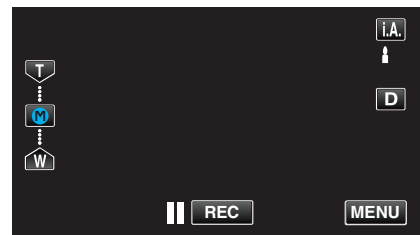
- ズーム位置を記憶します。

■ 使用方法

1 "WT"をタッチする



2 "M"をタッチする



- 記憶したズーム位置までズームします。

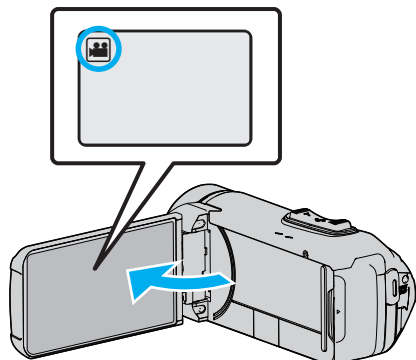
メモ：_____

- 手ぶれ補正、動画画質、ズーム倍率の設定を変更すると、記憶されたズーム位置が消去されます。

マニュアルで設定を変えて撮影する

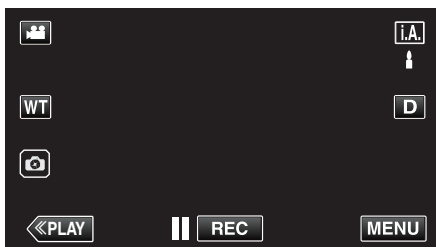
インテリジェントオートで正しく撮影できないような状況では、マニュアル撮影で設定を変えて撮影することができます。

1 液晶モニターを開く

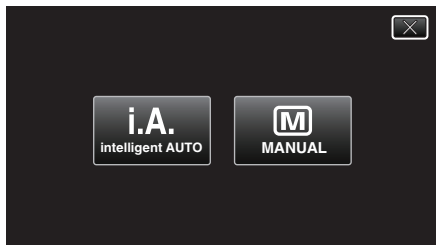


- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、撮影画面の または をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

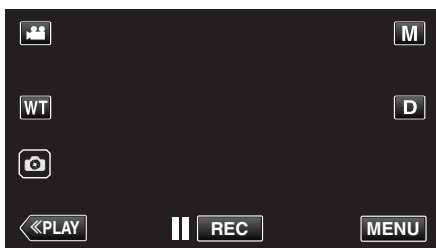
2 マニュアル撮影モードにする



- インテリジェントオート **i.A.** になっているときは、撮影画面の **i.A.** をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。マニュアル **M** をタッチすると、撮影モードが切り換わります。



3 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

4 "撮影設定"をタッチする



5 マニュアル設定の項目をタッチする



- マニュアル設定の各項目について、「マニュアル撮影メニュー一覧」をご覧ください。

マニュアル撮影メニュー一覧

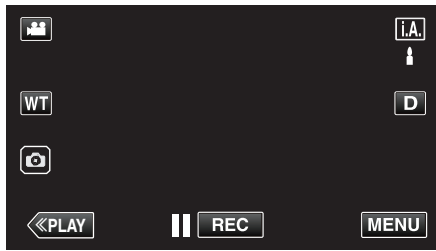
以下の項目を設定できます。

設定名	説明
フォーカス	<ul style="list-style-type: none"> • 自動でピントが合わないときは、マニュアルフォーカスを使ってみましょう。 "手でピントを合わせる(フォーカス)" (☞ p. 29)
明るさ補正	<ul style="list-style-type: none"> • 画面全体の明るさを調節できます。 • 撮影場所が暗いときや明るいときに調節しましょう。 "明るさ補正を設定する" (☞ p. 30)
逆光補正	<ul style="list-style-type: none"> • 逆光で被写体が暗くなるのを補正します。 • 逆光状態で撮影するときに設定します。 "逆光補正を設定する" (☞ p. 31)
ホワイトバランス	<ul style="list-style-type: none"> • 画面全体の色合いを設定できます。 • 目で見た色合いと画面上の色合いが違うときに設定します。 "ホワイトバランスを設定する" (☞ p. 32)
テレマクロ	<ul style="list-style-type: none"> • 被写体に近づいて撮影(接写)したいときに設定します。 "接写で撮影する(テレマクロ)" (☞ p. 33)

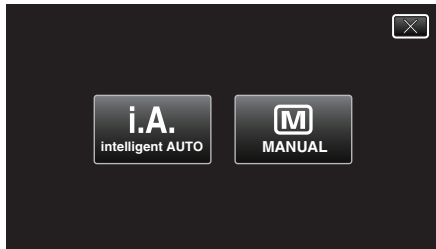
手動でピントを合わせる(フォーカス)

インテリジェントオートでピントが合わないときや、ピントを固定したいときに設定します。

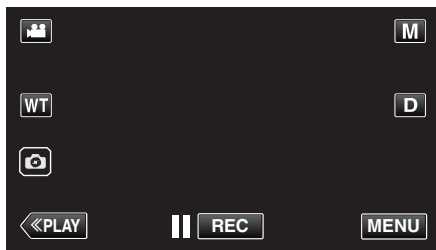
1 マニュアル撮影モードにする



- インテリジェントオート **i.A.** になっているときは、撮影画面の **i.A.** をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。マニュアル **M** をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

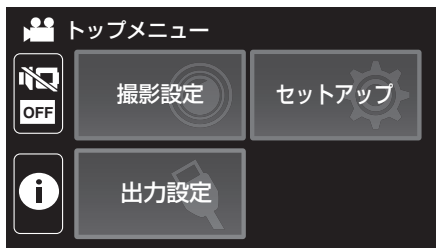


2 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 "フォーカス"をタッチする



- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "マニュアル"をタッチする

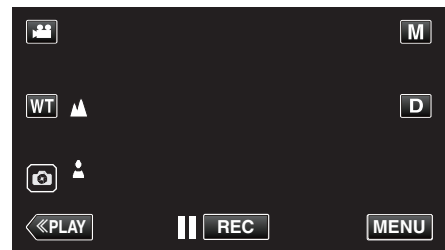


6 ピントを調整する



- ▲ をタッチすると、遠くの被写体にピントが合います。▲ が点滅しているときは、それ以上、遠くにピントを合わせることができません。
- ● をタッチすると、近くの被写体にピントが合います。● が点滅しているときは、それ以上、近くにピントを合わせることができません。

7 "決定"をタッチして、確定する

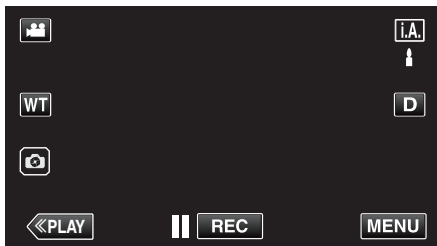


- ピントを確定するとピント枠が消え、▲ と ● が表示されます。

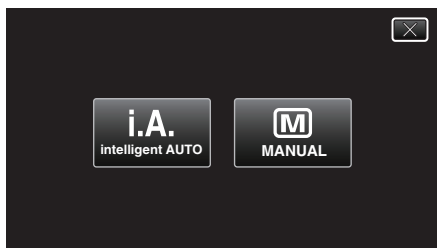
明るさ補正を設定する

好みの明るさに調整できます。

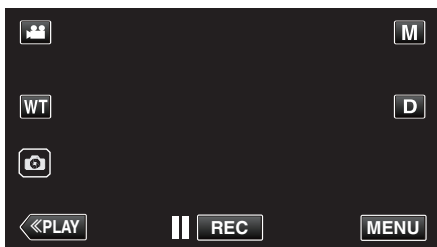
1 マニュアル撮影モードにする



- インテリジェントオート*i.A.*になっているときは、撮影画面の*i.A.*をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。マニュアル*M*をタッチすると、撮影モードが切り換わります。



2 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする

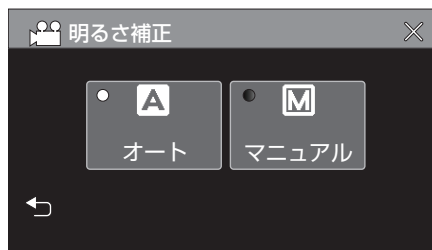


4 "明るさ補正"をタッチする



- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ↶ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "マニュアル"をタッチする

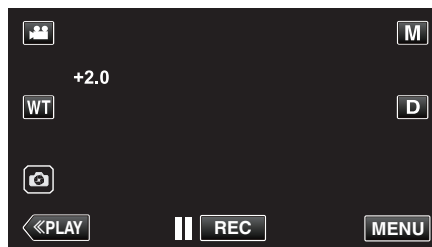


6 お好みの明るさに調整する



- 補正範囲: -2.0 ~ +2.0
- 明るくする場合は、∧ をタッチしてください。
- 暗くする場合は、∨ をタッチしてください。

7 "決定"をタッチして、確定する



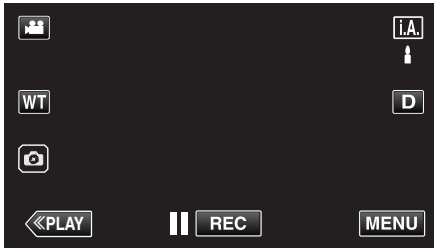
メモ:

- 動画と静止画で別々に設定できます。

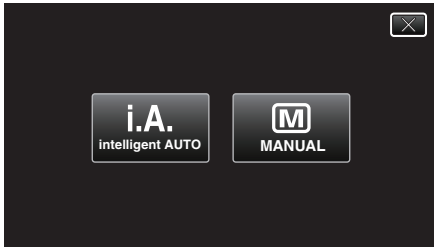
逆光補正を設定する

逆光によって、被写体が暗くなるのを補正します。

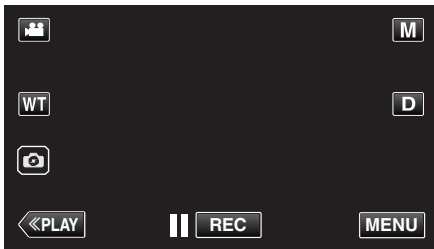
1 マニュアル撮影モードにする



- インテリジェントオート **i.A.** になっているときは、撮影画面の **i.A.** をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。マニュアル **M** をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

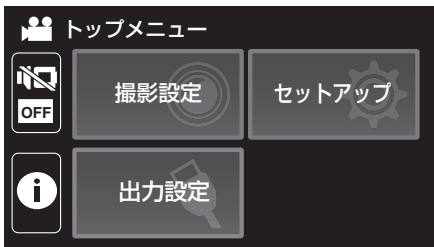


2 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする





4 "逆光補正"をタッチする



- X をタッチすると、メニューを閉じます。
- 左向き矢印をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "入"または"アドバンス"をタッチする



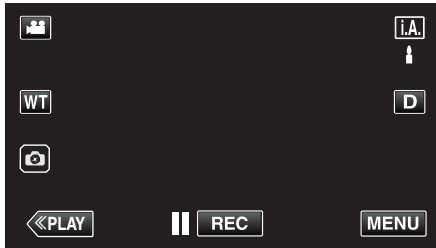
- "アドバンス"は、より強い逆光補正をおこないます。"入"で十分に補正されない場合にお使いください。
- 設定すると、アイコン  (アドバンスは ) が表示されます。

設定	内容
切	逆光補正をおこないません。
入	逆光補正をおこないます。
アドバンス	より強い逆光補正効果を得たいときに選びます。

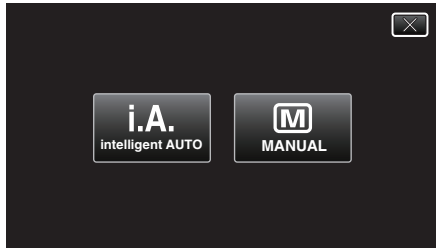
ホワイトバランスを設定する

光源に合わせて、色合いの設定ができます。

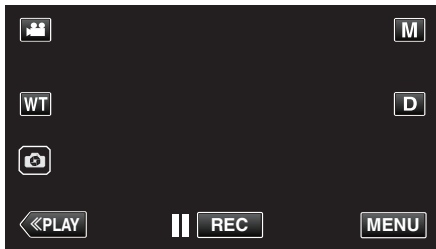
1 マニュアル撮影モードにする



- インテリジェントオート **i.A.** になっているときは、撮影画面の **i.A.** をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。マニュアル **M** をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

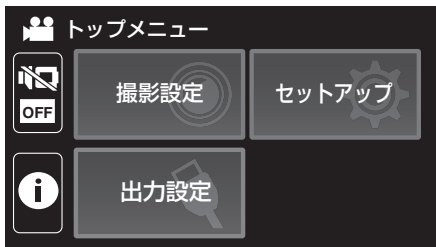


2 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 "ホワイトバランス"をタッチする



- X をタッチすると、メニューを閉じます。
- 戻る をタッチすると、前画面に戻ります。

5 ホワイトバランス設定を選ぶ



- アイコンをタッチするか、"<" ">"ボタンで項目を選び、"決定"をタッチします。
- 設定後、ホワイトバランスのアイコンが表示されます。

設定	内容
A オート	自動的に自然な色合いになるように調節します。
ワンタッチ	色の不自然さが解消されないときに使います。
はれ	晴れた日の屋外で撮影するときに設定します。
くもり	曇りの日や日陰で撮影するときに設定します。
ハロゲン	撮影ライトなど照明の下で撮影するときに設定します。
水中1	水深が深い(水が青色)水中で撮影するときに設定します。
水中2	水深が浅い(水が緑色)水中で撮影するときに設定します。

ワンタッチを使うときは

- 1 "<" ">"ボタンで "ワンタッチ" にカーソルを合わせる
- 2 白い紙を画面一杯に表示されるようにレンズの前に置き、"決定" ボタンをタッチし続ける(長押し)
- 3 点滅が止まり、設定画面が消えてから指を離す
 - "ワンタッチ" アイコンを押し続けても設定できます。

メモ:

- "ワンタッチ" をタッチし続けている時間が短いと(1秒未満)、設定は変更されません。

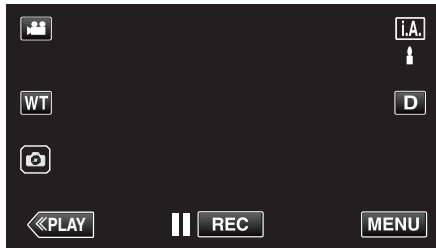
接写で撮影する(テレマクロ)

テレマクロ機能を設定すれば、ズームを望遠にしたときでも被写体に接近して接写することができます。

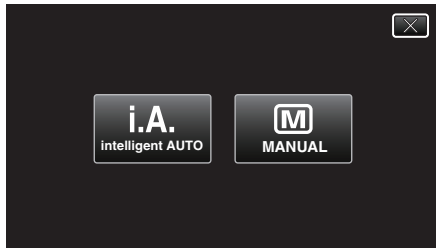


※画像はイメージです。

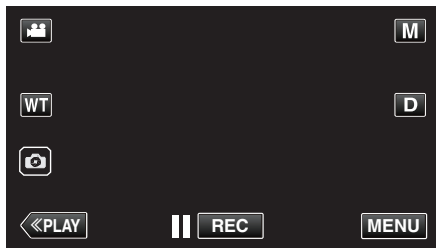
1 マニュアル撮影モードにする



- インテリジェントオート*i.A.*になっているときは、撮影画面の*i.A.*をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。マニュアル **M** をタッチすると、撮影モードが切り換わります。



2 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 >をタッチする



5 "テレマクロ"をタッチする



- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ↶ をタッチすると、前画面に戻ります。

6 "入"をタッチする



- 設定すると、アイコン  が表示されます。

設定	内容
切	望遠(T)側では約 1 m まで近づけます。 広角(W)側では約 5 cm まで近づけます。
入	望遠(T)側では約 60 cm まで近づけます。 広角(W)側では約 5 cm まで近づけます。

ご注意：

- 接写しないときは、「テレマクロ」を「切」にしてください。「入」のままだと、画像がぼけることがあります。

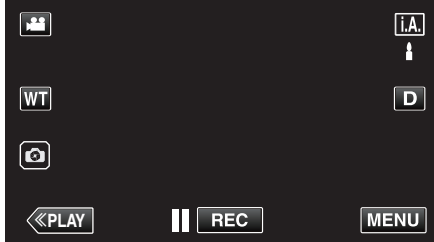
水中で撮影する

水中で撮影するときは、次の設定を行います。

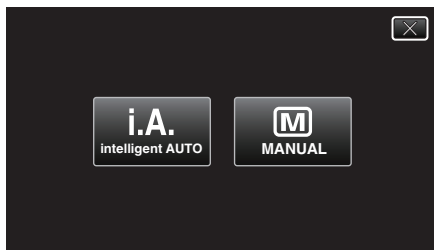
ホワイトバランスを水中モードにする

水中での撮影時に色合いを補正し、より自然な画像を記録します。撮影する場所の水の色合いによって、次の2つの設定から選びます。

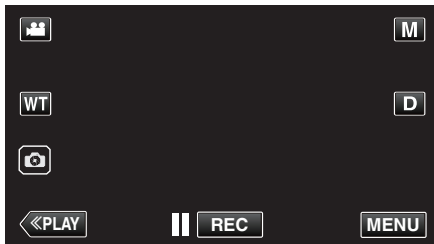
1 マニュアル撮影モードにする



- インテリジェントオート*i.A.*になっているときは、撮影画面の*i.A.*をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。マニュアル*M*をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

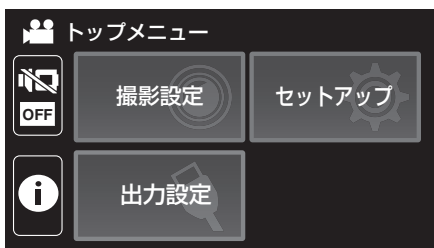


2 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 "ホワイトバランス"をタッチする



5 魚のアイコンまたは魚のアイコンをタッチする



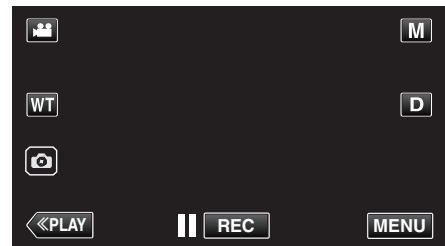
設定	内容
魚 水中1	水深が深い(水が青色)水中で撮影するときに設定します。
魚 水中2	水深が浅い(水が緑色)水中で撮影するときに設定します。

メモ：

- 必ずしも、期待どおりの補正効果が得られない場合があります。
- あらかじめ試し撮りすることをおすすめします。

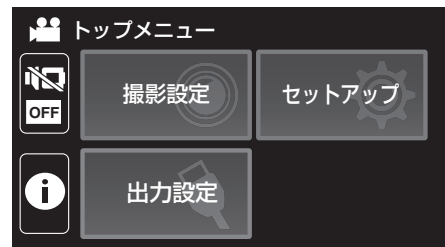
画面をロックする

1 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

2 "撮影設定"をタッチする

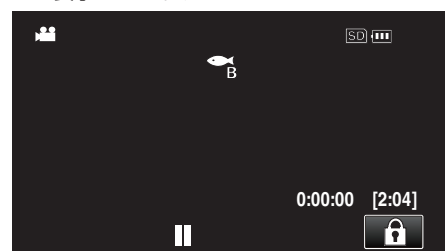


3 > をタッチして表示する項目を切り替える



4 "画面ロック"をタッチする

- 画面ロックボタンが表示されます。

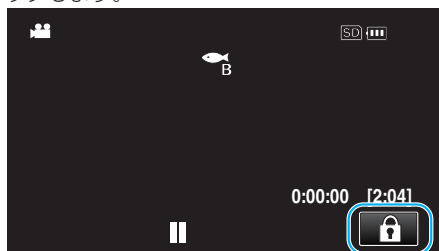


メモ： _____

- "画面ロック"が設定されていると、液晶モニターを閉じてから、電源が切れるまでの時間が長くなります。液晶モニターが閉じてしまった場合でもすぐに開くと、電源が切れずにそのまま撮影を続けられます。
- "液晶クロード撮影" (☞ p. 108) を "入"にしておくと、液晶モニターを閉じたままでも電源が切れません。

■ "画面ロック"を解除するには

🔒 ボタンをタッチします。



メモ： _____




- "画面ロック"を設定すると、タッチパネルの 🔒 ボタン以外は操作できません。
- 画面ロック中は、START/STOP(撮影)ボタンとズームレバーが使用できません。
- 次のようなときは、"画面ロック"の設定ができません。
 - － 撮影中
 - － "タイムラプス撮影"、"日時表示記録"が設定されているとき

ご注意： _____

- 水中で使用する場合は、はじめに"水中や低温下で使用する前に" (☞ p. 19) をよくお読みください。間違った使用は、水没による機器の破損やケガにつながります。
- 水中や水辺で使用する前に、端子カバーが確実に閉まっていることを確認してください。
 - "端子カバー(SD カードカバー)を開ける" (☞ p. 5)

エフェクトをかけて撮影する(エフェクト撮影)

動画や静止画にさまざまな効果をつけて撮影します。設定すると、それぞれのイメージに合った映像を手軽に撮ることができます。

エフェクトの種類	エフェクト効果
 ラフモノクローム	中輝度のコントラストを高くし、画像にざらざらした粒状感を強調することでフィルムで撮影したような質感のあるモノクロ映像が撮影できます。 "古い白黒写真のような映像を撮影する(ラフモノクローム)" (☞ p. 36)
 料理	暖色系に色調を振りつつ、色を濃くすることでご家庭の蛍光灯でも料理がおいしく見えるように撮影できます。 "料理を撮影する(料理)" (☞ p. 37)
 ベビー	肌色の赤みを残しつつ色を薄く抑え、美肌効果を強め肌を滑らかにすることで、ソフトで優しいイメージで撮影できます。 "赤ちゃんを撮影する(ベビー)" (☞ p. 38)

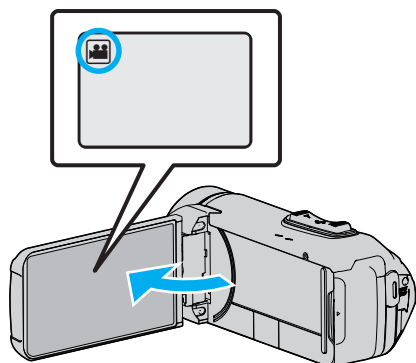
ご注意： _____

- 撮影環境や被写体によっては意図した撮影効果を得られない場合があります。

古い白黒写真のような映像を撮影する(ラフモノクローム)

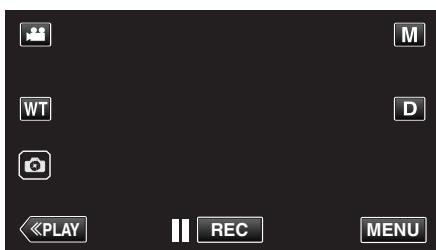
中輝度のコントラストを高くし、画像にざらざらした粒状感を強調することでフィルムで撮影したような質感のあるモノクロ映像が撮影できます。

1 液晶モニターを開く



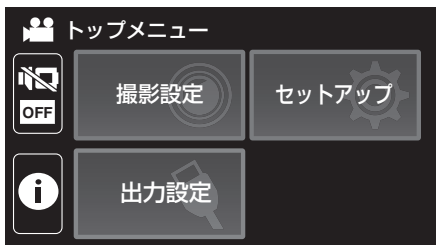
- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、撮影画面の または をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 "エフェクト撮影"をタッチする



- 画面にない場合は > をタッチして画面をスクロールします。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "ラフモノクローム"をタッチする



- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

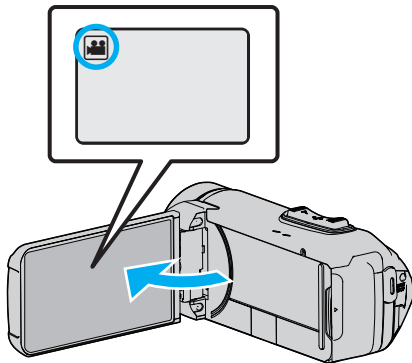
6 撮影を開始する

- 設定を解除するには、この手順をもう一度最初から繰り返し、手順5で"切"をタッチしてください。

料理を撮影する(料理)

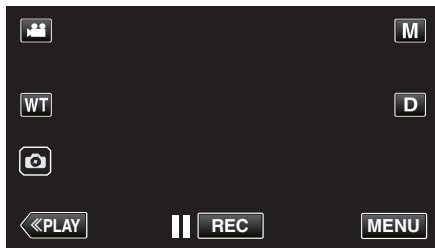
暖色系に色調を振りつつ、色を濃くすることでご家庭の蛍光灯でも料理がおいしく見えるように撮影できます。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、撮影画面の または をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 "エフェクト撮影"をタッチする



- 画面にない場合は > をタッチして画面をスクロールします。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "料理"をタッチする



- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

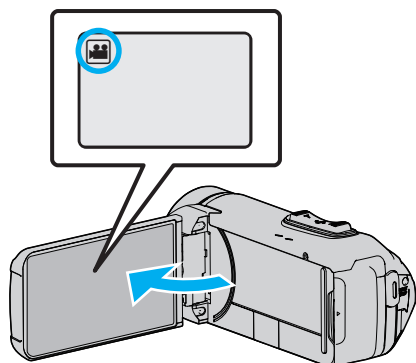
6 撮影を開始する

- 設定を解除するには、この手順をもう一度最初から繰り返し、手順5で"切"をタッチしてください。

赤ちゃんを撮影する(ベビー)

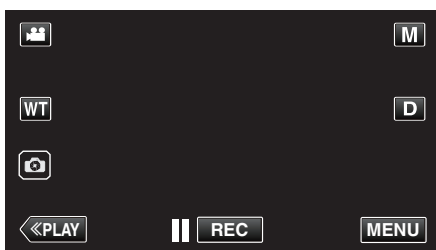
肌色の赤みを残しつつ色を薄く抑え、美肌効果を強め肌を滑らかにすることで、ソフトで優しいイメージで撮影できます。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、撮影画面の または をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 "エフェクト撮影"をタッチする



- 画面にない場合は > をタッチして画面をスクロールします。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "ベビー"をタッチする



- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

6 撮影を開始する

- 設定を解除するには、この手順をもう一度最初から繰り返し、手順5で"切"をタッチしてください。

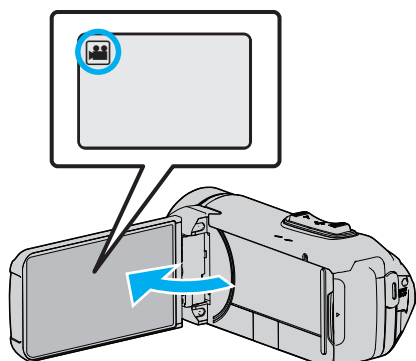
被写体をきれいに撮影する(タッチ優先AE/A F)

"タッチ優先AE/A F"はタッチした場所の情報に基づいてピントや明るさを調整する機能です。

撮影前に人物の顔を登録しておくこと、タッチしなくても登録された人物を追尾して撮影することもできます。

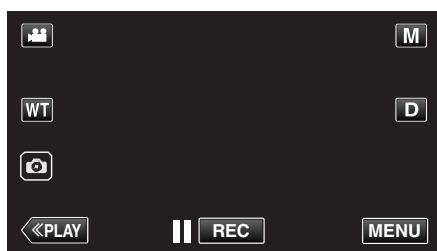
この機能は、動画でも、静止画でも設定できます。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、撮影画面の または をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 "タッチ優先AE/A F"をタッチする



- 画面にない場合は > をタッチして画面をスクロールします。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 設定したい項目をタッチする



顔追尾

色追尾

タッチエリア



- タッチした場所(顔・色・エリア)を基準にピントや明るさが自動的に調整されます。また、基準となっている被写体(顔・色)に青枠が表示され、基準となっているエリアには白枠が表示されます。
- 再設定したい場合は、設定したい場所(顔・色・エリア)を再度タッチしてください。
- "顔追尾"または"色追尾"を解除したい場合は、青枠をタッチしてください。
- "タッチエリア"を解除したい場合は、白枠をタッチしてください。

設定	内容
切	設定しません。
顔追尾	画面に が表示されます。タッチした顔(被写体)を追尾し、その被写体にピントや明るさを自動的に合わせて撮影します。また、タッチした顔(被写体)には青枠がつきます。(人物の顔を登録しているときは、タッチしなくても主要被写体となり、青枠がつきます)
色追尾	画面に が表示されます。タッチした色(被写体)を追尾し、その被写体にピントを自動的に合わせて撮影します。また、タッチした色(被写体)には青枠がつきます。
タッチエリア	画面に が表示されます。タッチしたエリア(固定位置)にピントや明るさを自動的に合わせて撮影します。また、タッチしたエリアには白枠がつきます。タッチ優先AE/A Fのタッチエリアは、光学ズーム領域に限り有効です。(デジタルズーム時は無効です)

メモ: _____

- "タッチ優先 A E / A F" が設定されているときは、"フォーカス" が自動的に "オート" に設定されます。
- 選択した場所 (顔・色・エリア) を再度タッチすると、設定が解除されます。(顔登録している場合は解除されません)
- 選択した場所 (顔・色・エリア) 以外をタッチすると、場所 (顔・色・エリア) を再設定します。
- 被写体を追尾できなくなった場合は、再度被写体をタッチしてください。
- ズーム操作をすると、設定が解除されます。("タッチエリア" 設定のみ)
- 人物の顔を登録したあと "顔追尾" を設定すると、登録の優先順位が高い人の顔に青枠が表示されます。
- "顔追尾" を設定して顔を登録した人を撮影するときは、顔をタッチしなくても自動で被写体にピントや明るさを合わせます。また、被写体を見失っても、画面に顔が現れれば再追尾しますので、頻繁に撮影する人は、事前に顔を登録することをおすすめします。

"人物の顔を登録する" (p. 42)

- "色追尾" を設定している場合、似たような色を検出すると、対象の被写体 (色) が変更されることがあります。このようなときは、被写体を再度タッチしてください。また、対象の被写体 (色) を見失ったとき、画面中心に対象の被写体 (色) が一定時間現れると、再追尾できます。

ご注意: _____

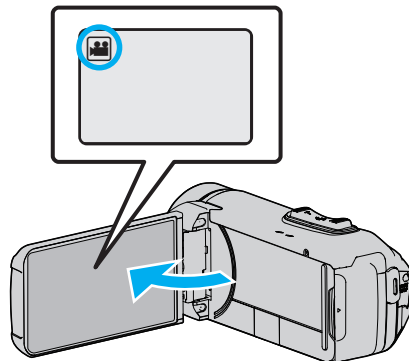
- 液晶モニターの端にいる被写体をタッチした場合、正しく反応 (認識) しないことがあります。このようなときは、被写体を中央寄りにしてから、タッチしてください。
 - 撮影状況 (距離、角度、明るさなど)、被写体の状態 (顔の向きなど) によっては、"顔追尾" が正しく動作しないことがあります。特に逆光のときは顔の検出が難しくなります。
 - 以下のような場合、"色追尾" が正しく動作しないことがあります。
 - コントラストがない被写体を撮影するとき
 - 高速で動く被写体を撮影するとき
 - 暗い室内などで撮影するとき
 - 周囲の明るさが変わったとき
 - デジタルズーム中は、"タッチエリア" は使用できません。
 - "顔追尾" を設定している場合、急速にビデオカメラを縦や横に動かすと被写体を見失うことがあります。また、登録していない顔を撮影しているときは、再追尾できません。再追尾するときは、再度被写体をタッチしてください。
- 登録した人の顔の場合、タッチしなくても自動でその人物にピントや明るさを合わせます。被写体を見失っても、画面に顔が現れれば再追尾できますので、頻繁に撮影する人は、事前に顔を登録することをおすすめします。

"人物の顔を登録する" (p. 42)

笑顔を自動で撮影する (スマイルショット)

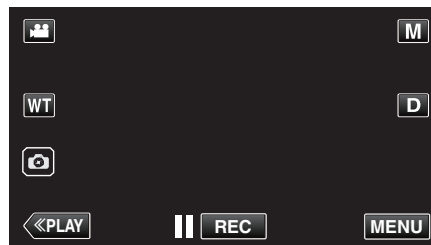
"スマイルショット" は笑顔を検出して、自動的に静止画を撮影します。この機能は、動画でも、静止画でも設定できます。
"被写体をきれいに撮影する (タッチ優先 A E / A F)" (p. 39)

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、撮影画面の または をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 "MENU" をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定" をタッチする



4 "スマイルショット" をタッチする



- 画面にない場合は > をタッチして画面をスクロールします。
- X をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

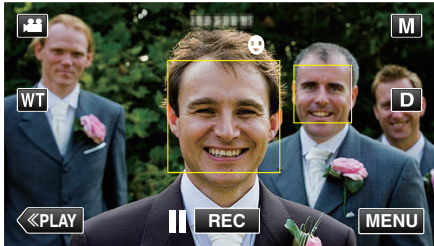
5 "入"をタッチする



- 前画面に戻りますので、× をタッチしてメニューを閉じます。

6 人物に本機を向ける

- 笑顔を検出すると、静止画が自動的に撮影されます。



- 静止画記録中は、PHOTO が点灯します。
- 撮影前にメニューで "スマイル%/名前表示" を "入" に設定すると、顔枠とともに名前とスマイル度 (%) を表示できます。

"スマイル%/名前表示を設定する" (☞ p. 44)

メモ：

- 人物の顔は最大 8 人まで検出します。スマイル度 (%) の表示は、検出した顔の中で、画面内の顔サイズが大きい順に 3 つまで表示します。
- 撮影状況 (距離、角度、明るさなど) や被写体の状態 (顔の向き、笑顔の度合いなど) によって、正しく動作しないことがあります。また、逆光のときは笑顔の検出が難しくなります。
- 一度笑顔を撮影すると、次の撮影を行うまでに時間かかります。
- 以下のような状況では、"スマイルショット" が動作しません。
 - メニューが表示されているとき
 - 残量時間やバッテリー残量が表示されているとき
 - "タイムラプス撮影"、"日時表示記録" のいずれかを設定しているとき

ご注意：

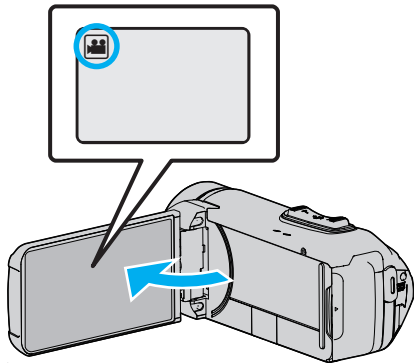
- 正しい効果が得られない場合は、"スマイルショット" を "切" にしてお使いください。

人物の顔を登録する

撮影前に顔を登録すると、顔追尾機能でその人にピントや明るさを合わせて撮影することができます。最大で6人まで顔の登録ができ、その人の名前や優先順位を設定できます。

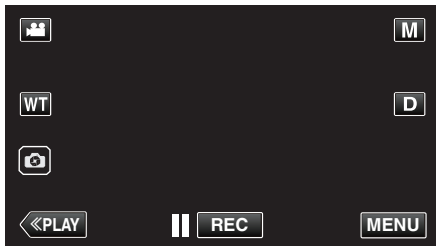
頻繁に撮影する人は、事前に顔を登録することをおすすめします。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、撮影画面の または をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする

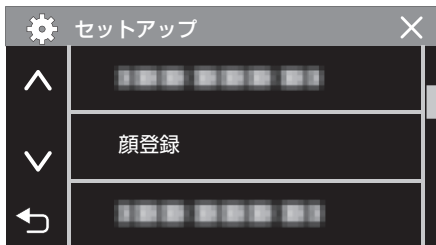


- トップメニューが表示されます。

3 "セットアップ"をタッチする



4 "顔登録"をタッチする



- X をタッチすると、メニューを閉じます。
- 〻 をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "新規登録"をタッチする



6 人物に本機を向ける



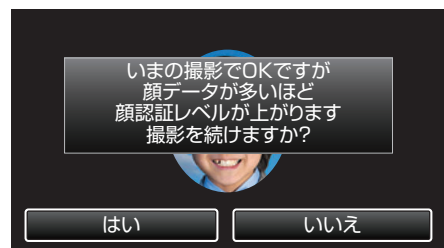
- 顔登録の撮影をする前に情報を収集します。情報を収集している間は、人物のフレーム枠が点滅します。
- 点滅しているときは、フレーム枠内に顔が収まるようにしてください。収集が終了すると点滅から点灯に変わります。
- 登録を中止したい場合は、「中止」をタッチしてください。「顔登録を中止しますか？」と表示され、「はい」をタッチすると、通常の撮影モードに戻ります。

7 "撮影"をタッチして、正面の顔を撮影する



- 顔登録の一覧表示に使用する顔を撮影します。
- 撮影が終了すると、サウンドが鳴って知らせます。
- 登録を中止したい場合は、「中止」をタッチしてください。「顔登録を中止しますか？」と表示され、「はい」をタッチすると、通常の撮影モードに戻ります。

8 "はい"をタッチして、撮影を続ける



- "はい"をタッチすると、上下左右の4方向の顔情報を収集する操作に移ります。顔認証の精度を上げるために、撮影を続けることをおすすめします。
- "いいえ"をタッチすると、顔登録の撮影が終了します。手順11にお進みください。

9 顔をゆっくりと4方向にまわして、顔情報を登録する



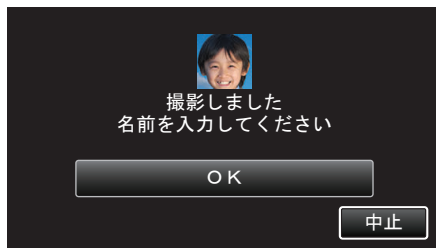
- ビデオカメラを見ながら、顔をゆっくりと回してください。各方向の撮影が終了するたびに、サウンドが鳴って知らせます。(計4回) 全方向の撮影(登録)が終了しないときは、何度か繰り返してください。
- 撮影環境によっては、4方向の登録ができないことがあります。このようなときは「中止」をタッチして撮影を中止し、「いいえ」をタッチして、手順11にお進みください。
- 撮影時に顔認証レベルが低いときは、顔登録をやり直してください。

10 笑顔にして正面を向く



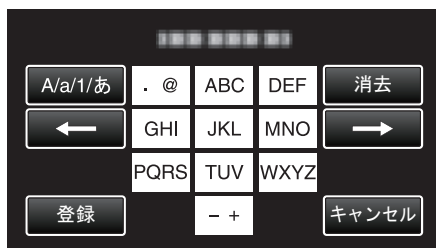
- 自動で撮影が始まります。スマイル%表示を参考にして、数値が高くなるような笑顔にしてください。
- 撮影が終了すると、サウンドが鳴って知らせます。
- 笑顔撮影を中止して名前入力を行いたいときは、「中止」をタッチしたあとに「いいえ」をタッチして、手順 11 にお進みください。

11 "OK"をタッチする



- "OK"をタッチすると、撮影した顔が登録され、名前の入力画面が表示されます。
- 登録を中止したい場合は、「中止」をタッチしてください。"顔登録を中止しますか?"と表示され、「はい」をタッチすると、通常の撮影モードに戻ります。

12 表示されたキーを使って名前を入力し、「登録」をタッチする

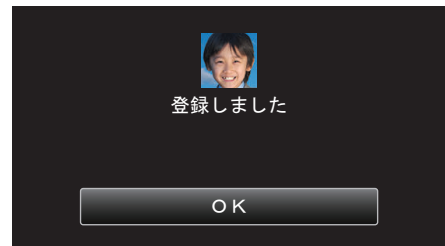


- "消去"をタッチすると、文字が削除できます。
- "キャンセル"をタッチすると、終了します。
- "A/a/1/あ"をタッチすると、入力を大文字、小文字、数字やひらがなに変わります。
- ← や → をタッチすると、左か右にスペース 1 つ分、移動できます。
- 入力は半角で 8 文字まで可能です。全角(ひらがな)の場合は 4 文字まで可能です。
- 文字入力のしかた
例:[けん]と入力する場合
"A/a/1/あ"を3回タッチする → "か"を4回タッチする → "わ"を3回タッチする

13 優先順位をタッチし、「登録」をタッチする



- 登録直後は、最後の番号が優先順位に割り当てられます。撮影の顔検出時に、優先順位の高い(番号が低い)人物が主要被写体として検出されます。
- 変更したい番号の人物にタッチすると、優先順位が変更できます。例)3番目の順位を1番目に変更したい場合は、1番目の人物をタッチしてください。登録した人物の優先順位が1番目に変更され、元が1番目以降の人物は、それぞれ1つつ優先順位が下がります。(この場合、元が1番目だった人物は2番目に、2番目だった人物は3番目に変更されます。)
- "登録"をタッチすると、登録の完了画面が表示されます。



- "OK"をタッチすると、登録を完了します。
- 顔登録の情報については、「編集」で変更することができます。"顔登録した内容を編集する" (p. 45)

メモ:

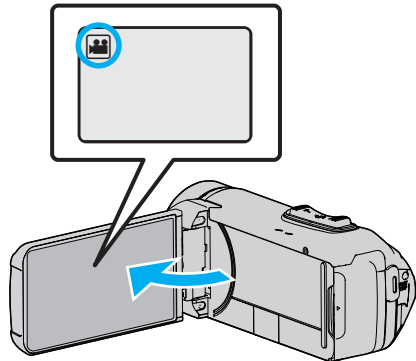
- 以下のような場合は、正しく登録できません。
 - フレーム枠に対して顔が極端に小さい、または大きいとき
 - 暗すぎるとき、または明るすぎるとき
 - 顔が横や斜めを向いているとき
 - 顔の一部が隠れたりしているとき
 - 枠内に複数の顔があるとき
- 認証精度を上げるために 1 人の顔を正面でフレーム枠内に合わせ、明るい環境で登録してください。
- 撮影条件や撮影環境によって正しく認証できないことがあります。このようなときは、顔登録をやり直してください。
- 顔認証レベルが低いと、撮影時に正しく認証できないことがあります。このようなときは、顔登録をやり直してください。
- 登録している顔でも撮影状況(距離、角度、明るさなど)や表情によって、顔追尾や名前表示が正しく動作しないことがあります。
- 兄弟、姉妹、親子など顔の特徴が似ている場合、顔追尾や名前表示が正しく動作しないことがあります。

スマイル%／名前表示を設定する

"スマイル%／名前表示"では、人物の顔を検出したときに表示する項目を設定できます。

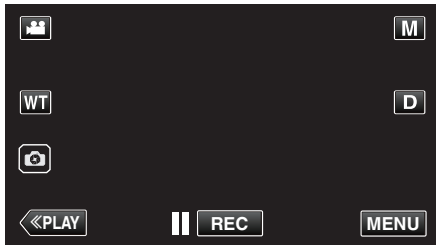
"被写体をきれいに撮影する(タッチ優先AE/AF)" (p. 39)

1 液晶モニターを開く



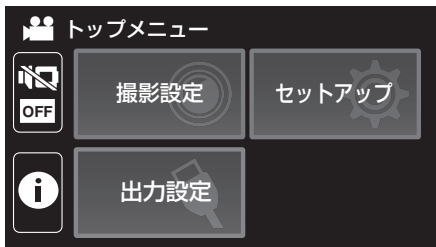
- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、撮影画面の または をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする



3 "撮影設定"をタッチする(手順4へ)

またはショートカットメニューから"スマイル%／名前表示"をタッチする(手順5へ)



4 "スマイル%／名前表示"をタッチする



- 画面にない場合は > をタッチして画面をスクロールします。

5 設定したい項目をタッチする



設定	内容
切	顔を検出すると顔枠のみを表示します。
入	顔を検出すると顔枠、名前、スマイル度(%)を表示します。

- 顔枠: 検出した顔の周辺に枠が表示されます。
- 名前: 登録されている顔の名前が表示されます。
- スマイル度: 検出した笑顔について、その度合いを 0~100% の範囲で表示します。



メモ:

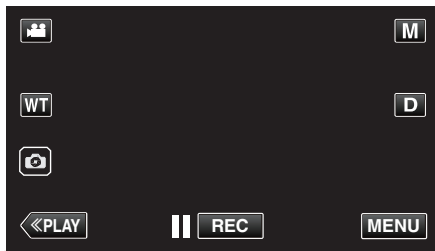
- 人物の顔は最大 8 人まで検出します。スマイル度(%)の表示は、検出した顔の中で、画面内の顔サイズが大きい順に 3 つまで表示します。
- 撮影環境によっては、顔を検出できないことがあります。
- 撮影前に、顔、名前、優先順位といった人物認証情報を登録しておくことができます。
- 人物の名前は、顔登録時の優先順位によって上位から 3 人までを表示します。

"人物の顔を登録する" (p. 42)

顔登録した内容を編集する

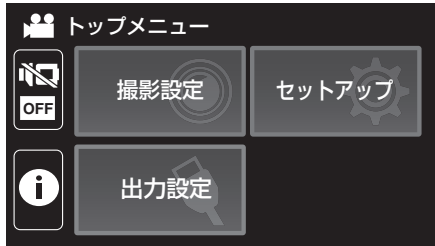
一度登録した名前、優先順位、顔情報を変更することができます。

1 "MENU"をタッチする

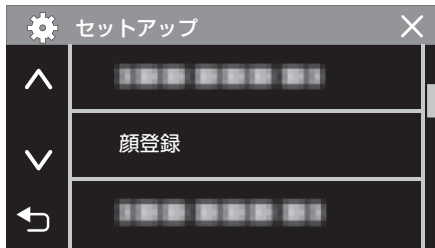


- トップメニューが表示されます。

2 "セットアップ"をタッチする



3 "顔登録"をタッチする



- 画面にない場合は "∨" をタッチして画面をスクロールします。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

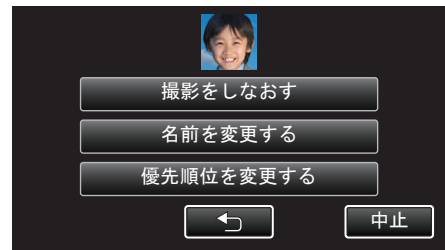
4 "編集"をタッチする



5 編集したい人をタッチする



6 編集したい項目をタッチする

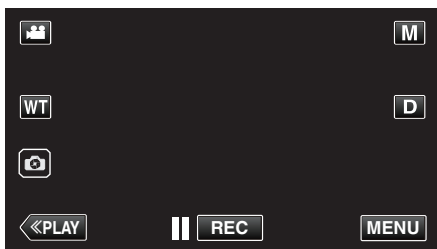


- "撮影をしない" を選んだときは、「人物の顔を登録する」(☞ p. 42) の手順 6 へお進みください。
 - "名前を変更する" を選んだときは、「人物の顔を登録する」(☞ p. 43) の手順 12 へお進みください。
 - "優先順位を変更する" を選んだときは、「人物の顔を登録する」(☞ p. 43) の手順 13 へお進みください。
- "人物の顔を登録する" (☞ p. 42)

顔登録した情報を解除(削除)する

一度登録した顔情報を解除(削除)できます。

1 "MENU"をタッチする

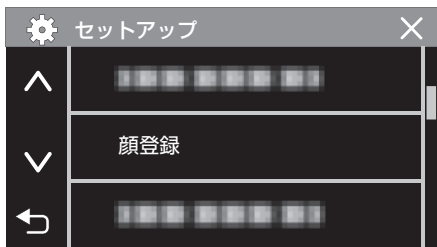


- トップメニューが表示されます。

2 "セットアップ"をタッチする

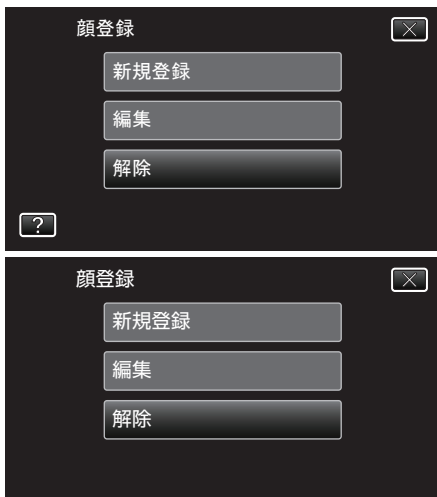


3 "顔登録"をタッチする

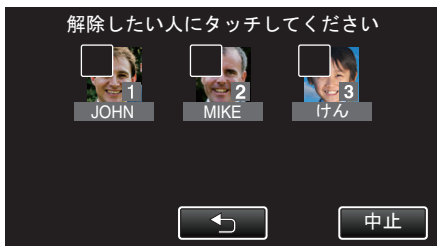


- 画面にない場合は "∨" をタッチして画面をスクロールします。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ↶ をタッチすると、前画面に戻ります。

4 "解除"をタッチする

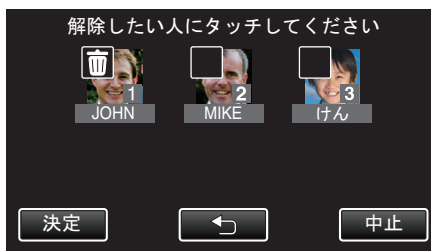


5 登録を解除したい人をタッチする

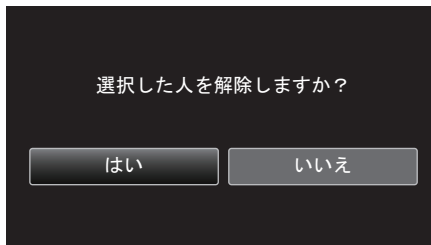


- タッチした人に ☒ が表示されます。
- タッチした人の ☒ を消すには、再度タッチしてください。

6 "決定"をタッチする



7 "はい"をタッチする

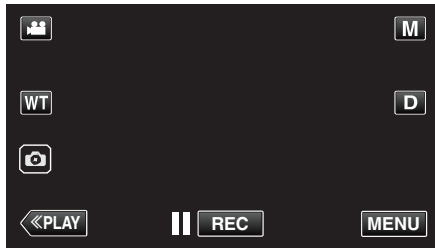


- "はい" をタッチすると、選択した人の顔情報を削除します。
- "いいえ" をタッチすると、前の画面に戻ります。
- 解除完了画面が表示されたら、"OK" をタッチしてください。

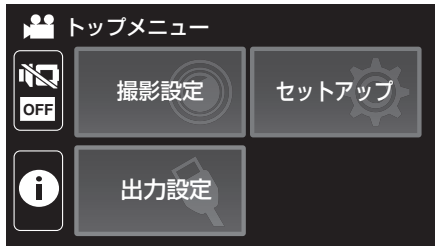
手ぶれを補正して撮影する

手ぶれ補正を設定すると、動画撮影時の手ぶれを効果的に補正して撮影できます。

1 "MENU"をタッチする



2 "撮影設定"をタッチする



3 "手ぶれ補正"をタッチする



- 画面にない場合は > をタッチして画面をスクロールします。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

4 設定したい項目をタッチする



設定	内容
切	手ぶれを補正しません。
通常モード	通常の撮影条件で手ぶれを補正します。
パワードモード	明るいシーンを広角側で撮影する場合に、より手ぶれ補正の効果を発揮します。 ※広角側(~5倍)のみ

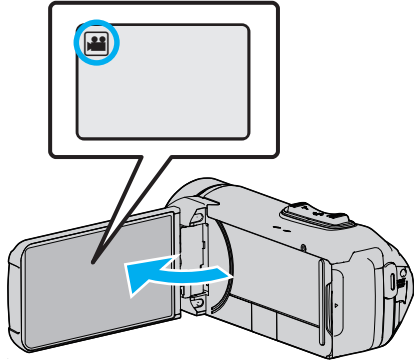
メモ：

- 三脚などに固定して動きの少ない被写体を撮影したい場合は、「切」にすることをおすすめします。
- 手ぶれが大きいときは、補正しきれないことがあります。
- 動画撮影時のみに効果があります。
- 手ぶれ補正を使用すると、画角が狭くなります。

微速度撮影をする(タイムラプス撮影)

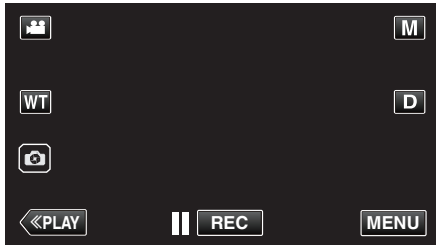
一定間隔に1コマずつ撮影して、長い時間かけてゆっくり移り変わるシーンを短時間で再生することができます。
花のつぼみが開く様子を観察するときなどに便利です。

1 液晶モニターを開く



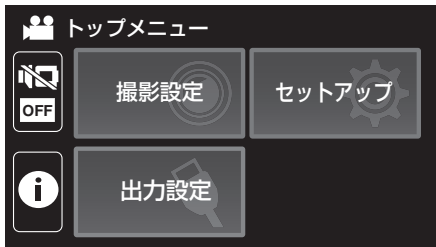
- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする

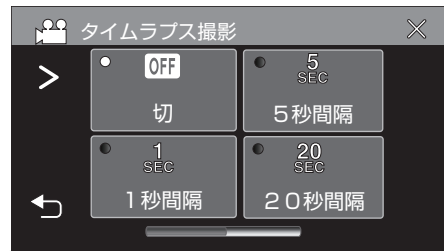


4 "タイムラプス撮影"をタッチする



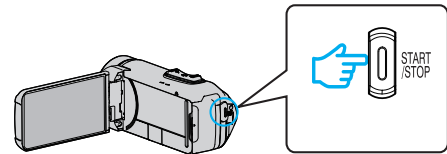
- 画面にない場合は > をタッチして画面をスクロールします。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 撮影間隔(1~80秒)を選択してタッチする



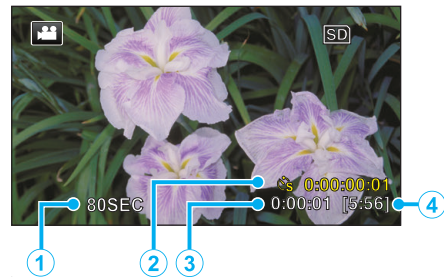
- 画面にない場合は > をタッチして画面をスクロールします。
- 間隔秒数が大きいほど撮影間隔が長くなります。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

6 撮影を開始する



- 設定した撮影間隔で1コマ撮影をします。
- 撮影間隔を "20秒間隔" 以上に設定しているとき、撮影の合間は省電力状態になります。
次の撮影時間になると、自動的に省電力を解除し、撮影をします。
- タイムラプス撮影の設定は、電源を切ると解除されます。

タイムラプス撮影中の画面表示



	画面表示	説明
①	撮影間隔	設定している撮影間隔を表示します。
②	実記録時間	実際に撮影した動画の記録時間を表示します。 記録時間はフレーム単位で増加します。
③	撮影経過時間	撮影を開始してから実際の経過時間を表示します。
④	撮影可能時間	設定中の動画画質で録画可能な残り時間です。

タイムラプス撮影の設定内容

間隔秒数が大きいほど撮影間隔が長くなります。

設定	内容
切	タイムラプス撮影をしません。
1秒間隔	1秒間隔に1フレームずつ撮影します。 撮影した動画は30倍速で再生されます。
5秒間隔	5秒間隔に1フレームずつ撮影します。 撮影した動画は150倍速で再生されます。
20秒間隔	20秒間隔に1フレームずつ撮影します。 撮影した動画は600倍速で再生されます。
80秒間隔	80秒間隔に1フレームずつ撮影します。 撮影した動画は2400倍速で再生されます。

ご注意：

- タイムラプス撮影では動画画質はXPモードになります。
- タイムラプス撮影で撮影した動画には、音声記録されません。
- 実記録時間の表示が「0:00:00:17」以下のときに撮影を停止すると、動画を保存できません。
- タイムラプス撮影中は、ズーム操作、写真同時撮影、および手ぶれ補正が使用できません。
- タイムラプス撮影中は、シームレス撮影は行いません。
- タイムラプス撮影設定中には、静止画撮影はできません。

メモ：

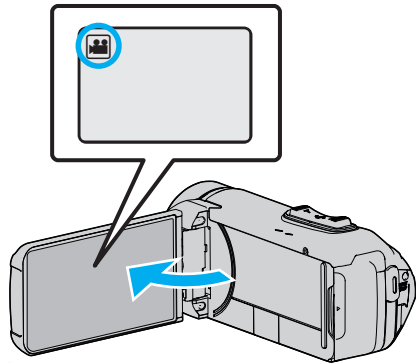
- 電源を切るとタイムラプス撮影の設定がリセットされます。再度タイムラプス撮影をするときは、再設定が必要になります。
- 撮影開始から99時間を経過すると、自動的に撮影を停止します。
- 撮影間隔の長いタイムラプス撮影では、三脚およびACアダプターをご使用ください。
また、フォーカスやホワイトバランスをマニュアルで固定して使うことをおすすめします。

"三脚の取り付けかた" (☞ p. 17)

子画面に静止画を表示して記録する(静止画合成撮影)

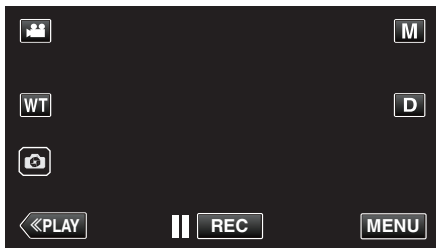
動画撮影の前に撮影した静止画を、子画面に表示して記録します。

1 液晶モニターを開く



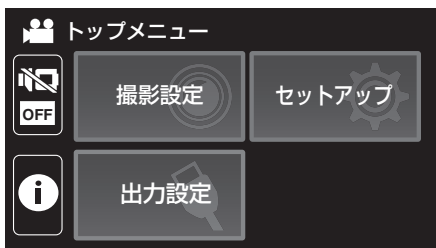
- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする

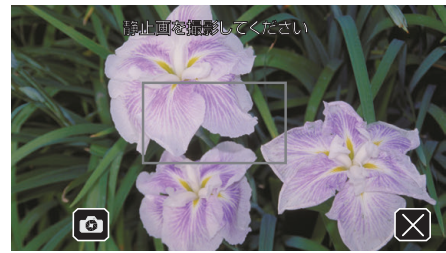


4 "静止画合成撮影"をタッチする。



- 画面にない場合は > をタッチして画面をスクロールします。
- X をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 START/STOP ボタンを押すか、または ボタンをタッチして子画面の静止画を撮影する。

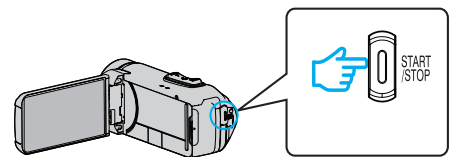


6 子画面の位置を選択する。



- ボタンをタッチすると、右上→右下→左下→左上と子画面の表示位置が変わります。
- 子画面をタップすると子画面が非表示になります。表示する時は画面の任意の位置をタップしてください。
- ◀ ボタンをタッチすると、子画面の静止画の撮り直しができます。
- 動画撮影を開始してからも同様に位置の変更と非表示/表示の切り替えができます。

7 動画撮影を開始する



- もう一度、START/STOP ボタンを押すと、撮影を停止します。
- X をタッチすると、"静止画合成撮影"を終了します。
(撮影以外の操作を行う場合は X をタッチして、"静止画合成撮影"を解除してください。)
- ビデオカメラの電源を切った場合は、"静止画合成撮影"を終了します。
- "静止画合成撮影"を終了したときは、撮影した子画面の静止画は消去されます。(静止画として保存されません)

セルフタイマーで撮影する

動画または静止画をセルフタイマーを使って撮影することができます。撮影者が映像に加わりたい時に便利です。また、静止画で2秒セルフタイマーを使えば、シャッターを切るときの手ぶれを防ぐことができます。

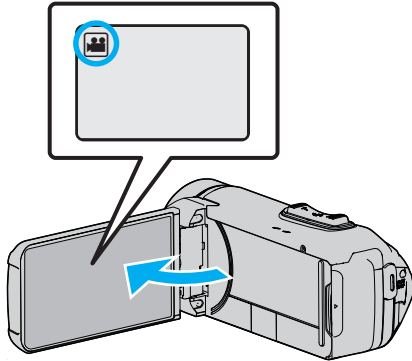
メモ：

- セルフタイマーを設定したときは、三脚を使って撮影することをおすすめします。

"三脚の取り付けかた" (p. 17)

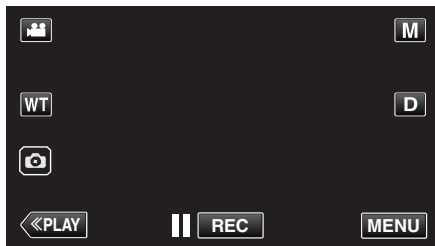
■ 動画でセルフタイマーを使うとき

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、タッチパネルの (動画・静止画切替) ボタンをタッチして、モード切り換え画面を表示してください。動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 "セルフタイマー"をタッチする

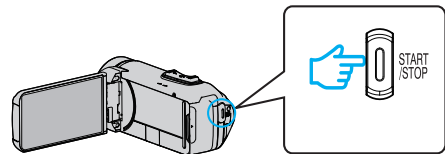


- 画面にない場合は > をタッチして画面をスクロールします。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⏪ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "入"をタッチする



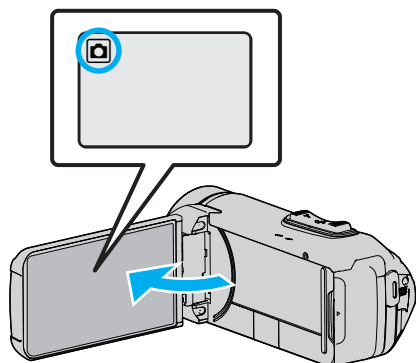
6 START/STOP ボタンを押す



- 撮影までのカウントダウンが表示され、5秒後に撮影を開始します。
- 途中でセルフタイマー撮影を止めるには、もう一度撮影ボタンを押します。

■ 静止画でセルフタイマーを使うとき

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 動画モード になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 "セルフタイマー"をタッチする



- 画面にない場合は > をタッチして画面をスクロールします。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "2秒"または"10秒"をタッチする



6 シャッターを切る

- 撮影までのカウントダウンが表示されます。
- 途中でセルフタイマー撮影を止めるには、もう一度 START/STOP ボタンを押します。

メモ：

- 本体の START/STOP ボタンでは事前にピントを合わせることができません。事前にピントを合わせるときは、タッチパネルの ボタンをピントが合うまで押し続けます。

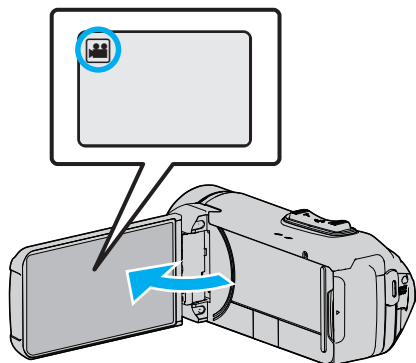
"ピントを合わせてから撮影するには" (p. 24)

- 撮影までのカウントダウンが表示されているときは、画面上にボタンは表示されないため使用できません。

一定間隔で撮影と再生をくりかえす

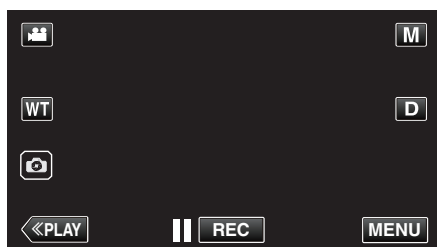
設定した時間の撮影後、自動でそのシーンを再生する動作をくりかえします。スポーツやダンスのフォームの確認などにお使いいただけます。設定によって撮影したシーンを自動で削除することもできます。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 "セルフチェック録再"をタッチする



- 画面にない場合は > をタッチして画面をスクロールします。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "設定"をタッチする

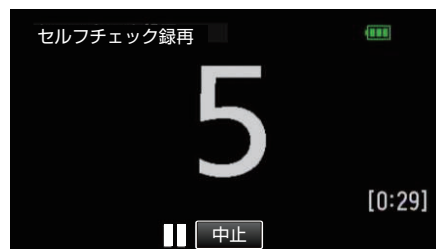


撮影時間	10～40 秒 (5 秒単位で設定できます。)
自動削除	切: 撮影した映像を残します。
	入: 撮影した映像を残しません。

- × をタッチして一つ前の画面に戻ります。
- 表示されている設定を変えない場合は、この操作は必要ありません。

6 "開始"をタッチする

- 開始時のみ撮影前の 5 秒間のカウントダウンがあります。



- 撮影が開始されると、数字の色が変わり、撮影の残り秒数の表示になります。



- 撮影が終了すると自動で再生を開始します。



- 再生が終わると自動で次の撮影が開始されます。
- "中止"をタッチして"セルフチェック録再"を終了します。

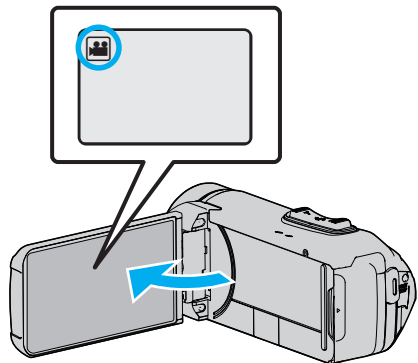
メモ:

- "セルフチェック録再"の動作中は、START/STOP ボタンが使用できません。

動画に撮影日時を記録して撮影する

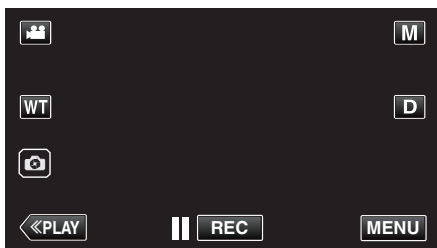
動画に撮影した日付や時間を記録して撮影できます。日時を表示させてディスクなどに保存したいときに設定します。(記録された日時は後から消す事はできません。)

1 液晶モニターを開く



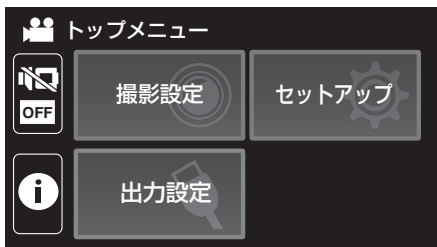
- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 "日時表示記録"をタッチする



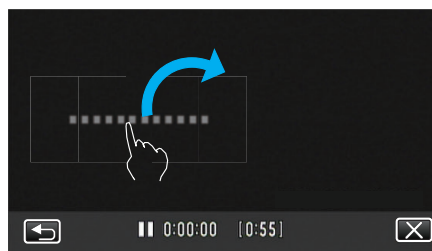
- 画面にない場合は > をタッチして画面をスクロールします。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 <または> で時計の種類を選び、"決定"をタッチする



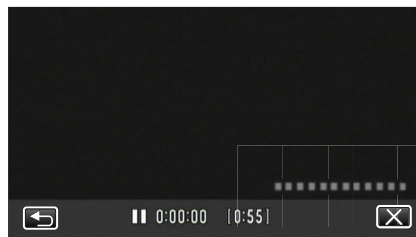
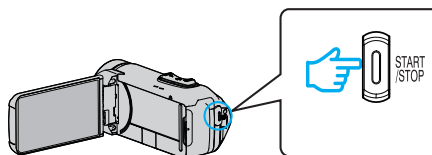
- "決定"をタッチすると、日時表示記録の注意が表示されます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。

6 表示位置を指でタッチしながら動かして調整する



- 日時表示を指でタッチしたまま、画面をなぞるように動かします。

7 START/STOP ボタンを押して撮影を開始する



- もう一度、START/STOP ボタンを押すと、撮影を停止します。
- ◀ をタッチすると、時計の種類を選択する画面に戻ります。
- × をタッチすると、"日時表示記録"を終了します。(撮影以外の操作を行う場合は × をタッチして、"日時表示記録"を解除してください。)

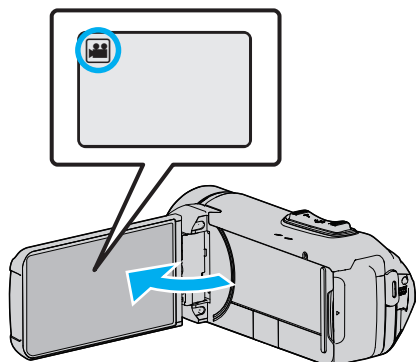
ご注意：

- 記録された日時は後から消す事はできません。

動画にタイムカウンターを記録して撮影する

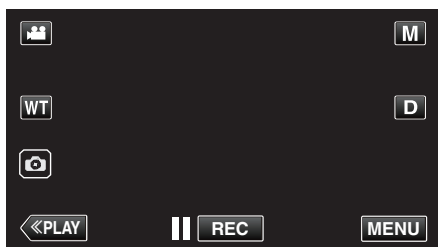
ストップウォッチのように動作・停止・リセットができるタイムカウンターを記録して撮影できます。
スポーツの記録などにお使いいただけます。
(記録されたタイムカウンターは後から消すことはできません。)

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする

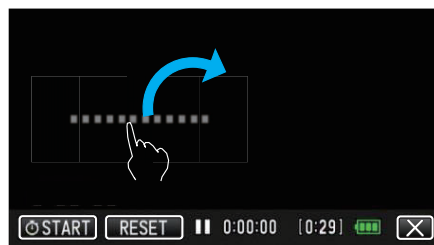


4 "撮影タイムカウンター"をタッチする



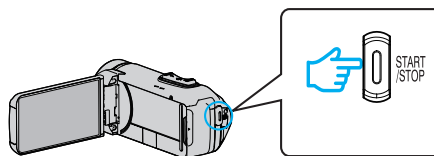
- 画面にない場合は > をタッチして画面をスクロールします。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 表示位置を指でタッチしながら動かして調整する



- 撮影停止中に位置を調整できます。

6 START/STOP ボタンを押して撮影を開始する



- もう一度、START/STOP ボタンを押すと、撮影を停止します。
- 撮影停止中に × をタッチすると、「撮影タイムカウンター」を終了します。
(撮影以外の操作を行う場合は × をタッチして、「撮影タイムカウンター」を終了してください。)

7 画面の "START" をタッチしてカウンターを動かす



- カウンターを先に動かしてから、撮影を開始することもできます。
- カウンターは撮影中に停止、リセット、再動作が自由にできます。

①	START/STOP	カウンターの動作・停止をします
②	RESET	カウンターの値を 0:00:00 に設定します

メモ：—

- カウンターを動作させたまま "撮影タイムカウンター" を終了すると、次に "撮影タイムカウンター" を動作させたときにカウンターが動き続けているような動作になります。
- 動作開始から 24 時間経過した場合や、時計合わせを行なった場合、カウンターの値は自動で "0:00:00" に戻り、停止します。
- 記録されたタイムカウンターは後から消すことはできません。

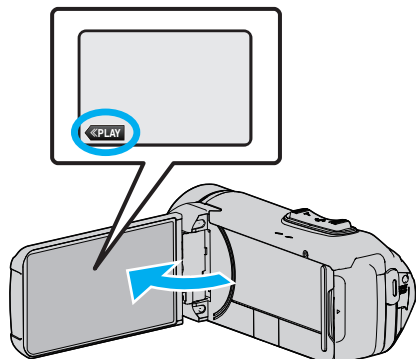
残量時間を確認する

バッテリー残量と、記録できる動画の残量時間を表示します。

メモ：_____

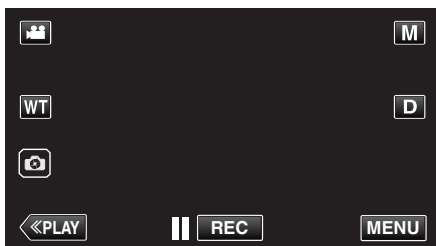
- バッテリー残量と残量時間は目安です。
- 残量時間は、動画モードのときのみ表示します。
- 残量時間は、現在選択されている記録メディアについて表示します。

1 液晶モニターを開く



- ビデオカメラが撮影モードになっていることを確認します。再生モードになっているときは「REC」をクリックして撮影モードにしてください。

2 "MENU"をタッチする

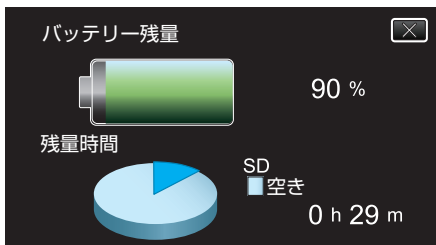



- トップメニューが表示されます。

3 ⓘ をタッチする



4 残量時間を表示する



- 動画撮影モードのときのみ、残量時間が表示されます。
- 残量時間は、現在選択されている記録メディアについて表示します。
- ACアダプターを接続しているときは、バッテリー残量の代わりに「」が表示されます。
- 表示を終了するには × をタッチします。

動画の撮影可能時間の目安

画質	内蔵メモリー	
	32GB	
UXP	2 時間 40 分	
XP	3 時間 40 分	
EP	13 時間 30 分	

画質	SDHC/SDXC カード					
	4GB	8GB	16GB	32GB	64GB	128GB
UXP	20 分	40 分	1 時間 20 分	2 時間 40 分	5 時間 40 分	11 時間 30 分
XP	30 分	1 時間	1 時間 50 分	3 時間 50 分	8 時間 10 分	16 時間 20 分
EP	1 時間 40 分	3 時間 30 分	7 時間	14 時間	28 時間 50 分	57 時間 50 分

- 撮影状況によって上記時間よりも増減します。

静止画の撮影可能枚数の目安(単位:枚)

画像サイズ	内蔵メモリー	SDHC/SDXC カード				
	32GB	4GB	8GB	16GB	32GB	64GB
3680x2760(10M)(4:3)	4900	600	1300	2500	5100	9999
1920x1080(2M)(16:9)	9999	3100	6400	9999	9999	9999
1440x1080(1.5M)(4:3)	9999	4200	8400	9999	9999	9999
640x480(0.3M)(4:3)	9999	9999	9999	9999	9999	9999

- 動画撮影中に静止画を撮影したとき、および撮影済みの動画から静止画を切り出したときは、1920 x 1080 のサイズで保存されます。

内蔵バッテリーの持続時間の目安

実撮影時間	連続撮影時間 (最大撮影時間)
2 時間 20 分	4 時間 40 分

- "ライト"が"切"、"モニター明るさ"が"3"(標準)のときの値です。
- 実撮影時間は撮影、撮影停止、電源の入/切、ズーム動作などを繰り返した場合の撮影時間です。
- 撮影環境や使用方法によって、撮影時間は変化します。
- 十分に充電しても、撮影時間が極端に短くなったときはバッテリーの寿命です。内蔵バッテリーの交換(有償)については、最寄りの"サービス窓口" (☎ p. 133) にお問い合わせください。

動画を再生する

本機では、つぎのような方法で動画を再生できます。

項目	説明
通常再生	撮影した動画をそのまま再生します。
ダイジェスト再生	撮影した動画から、笑顔が検出されたシーン、顔登録した人が映っているシーンなどをつなぎ合わせて、本編より短いダイジェスト動画として再生します。"オート"を選択すると、あらかじめ指定した長さの動画として再生されます。 "再生設定"メニューの"ダイジェスト再生"から再生します。
特殊ファイル再生	管理情報が壊れた動画を再生することができます。 "再生設定"メニューの"特殊ファイル再生"から再生します。

ご注意:

- 重要な記録内容(データ)はバックアップしてください。
重要な記録内容(データ)は BD や他の記録メディアに保存用としてコピーすることをおすすめします。
- 本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。このようなときは、一度モニター画面を閉じて電源を切ってから AC アダプターを取りはずし、リセットボタンを押して本機をリセットしてください。

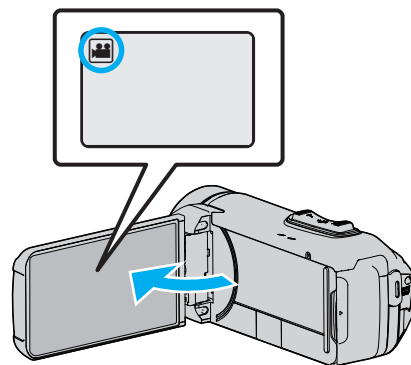
"リセットする" (p. 126)

- 免責事項
 - ・本機や付属品、SD カードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
 - ・商品の不具合によるものも含め、いったん消失した記録内容(データ)の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
 - ・万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。
 - ・品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

通常再生

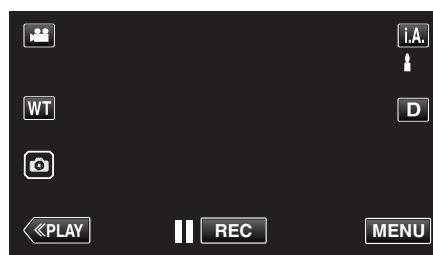
撮影した動画をそのまま再生します。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 <<PLAY>> をタッチして、再生モードにする



3 ファイル(映像)をタッチする



- をタッチすると再生するメディアが切り換わり、一覧表示(サムネイル表示)が変更できます。
- 最後に再生したファイルには が表示されます。
- サムネイル画像の下に、撮影した日付ごとに違う色のラインが表示されます。

4 再生がはじまる

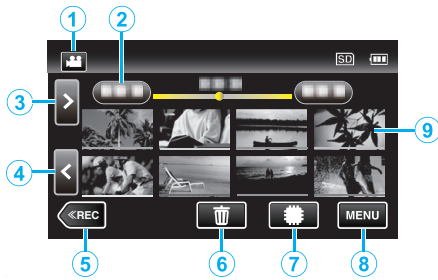
- 再生中に をタッチすると、一時停止します。
- をタッチすると、一覧表示に戻ります。

ご注意:

- 液晶モニターは反転させて閉じたまま使用できますが、本機の温度が上がりやすくなります。日光が直接あたる場所や温度が高い環境、または長時間連続でお使いになるときは、液晶モニターを反転させて閉じたまま使用しないでください。
- 本機の温度が上がりすぎると回路保護のため、電源が切れることがあります。

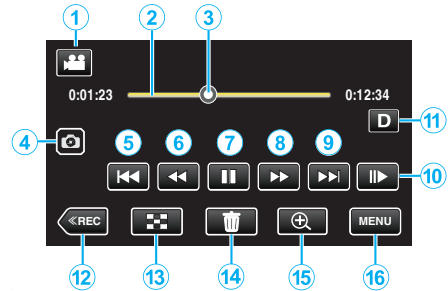
動画再生の操作ボタン

一覧表示中



画面表示	説明
①	動画モードと静止画モードを切り換えます。
② (日付表示)	前/次の撮影日に移動します。
③ >	次の一覧表示(サムネイル表示)を表示します。 • ズームレバーでも操作できます。
④ <	前の一覧表示(サムネイル表示)を表示します。 • ズームレバーでも操作できます。
⑤ <<REC	撮影モードに切り換えます。
⑥	削除用の一覧表示(サムネイル表示)を表示します。
⑦	画像が記録されているメモリー(内蔵メモリー/SDカード)を切り換えます。
⑧ MENU	メニュー画面を表示します。
⑨ ファイル(映像)	タッチ:再生を開始 右になぞる:撮影日時が前の映像を表示 左になぞる:撮影日時が後の映像を表示 サムネイルの下線の色が同じ映像は、同じ撮影日です。

動画再生中




- 本機の操作を行わないと、タッチパネルの操作ボタンが自動的に消えます。もう一度表示させるには、画面をタッチしてください。

画面表示	説明
①	動画モードと静止画モードを切り換えます。
② (時系列バー)	お好みの位置をタッチすると、その位置から再生します。 再生位置表示を左右になぞると、表示を移動させた位置から再生を開始します。 お好みの位置をタッチすると、その位置から再生します。
③ (再生位置表示)	映像のおおよその再生位置を表示します。
④	再生中の動画のワンシーンを静止画にして保存します。 • 再生一時停止にすると表示します。
⑤	シーンの先頭に戻ります。シーンの先頭で一時停止中の場合は、前のシーンに戻ります。 • 一時停止中の場合は、ズームレバーでも同様の操作ができます。
⑥ (再生中)	早戻し(タッチするたびに速度が上がります)
(一時停止中)	コマ戻し/押し続けると逆スロー再生
⑦	再生開始
	一時停止
⑧ (再生中)	早送り(タッチするたびに速度が上がります)
(一時停止中)	コマ送り/押し続けるとスロー再生
⑨	次のシーンに進みます。
⑩	• "スロー再生速度" (p. 111) で速度が設定できます。
⑪	ボタンをタッチするたびにフル表示(DP)とシンプル表示(D)を切り換えることができます。 • シンプル表示:一部の表示は画面操作をしないと自動的に消えます。 • フル表示:すべてを表示させることができます。画面表示切換ボタンがDからDPに変わります。 • 電源を切るとシンプル表示(D)に戻ります。
⑫ <<REC	撮影モードに切り換えます。
⑬	停止(一覧表示に戻ります)
⑭	現在表示している動画を削除します。
⑮	拡大表示に切り換えます。 • 拡大したい位置をタッチして指定できます。 • (+)ボタンと(-)ボタンで拡大倍率が変わります。
⑯ MENU	メニュー画面を表示します。

再生する

メモ： _____

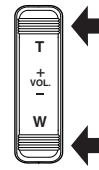
- 操作は、タッチパネルをタッチまたは、なぞることで行います。
- 画面に日時を表示して再生できます。

( p. 111)

動画の音量を調節する

ズーム/音量レバーで音量を調節できます。

音量大

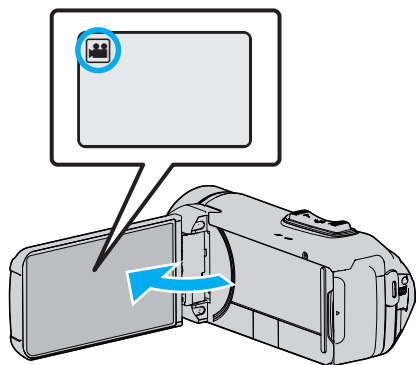


音量小

撮影日などの情報を見る

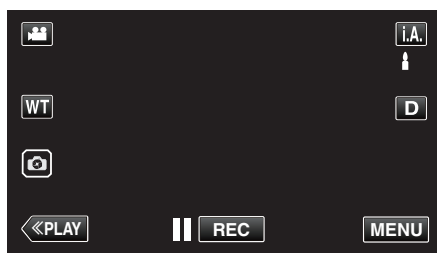
撮影した映像の、撮影情報を見ることができます。

1 液晶モニターを開く



- または をタッチして、動画または静止画を選ぶ

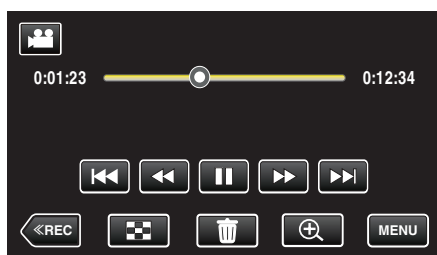
2 <<PLAY をタッチして、再生モードにする



3 ファイル(映像)をタッチして、再生を開始する



4 "MENU"をタッチする



5 ⓘ をタッチする



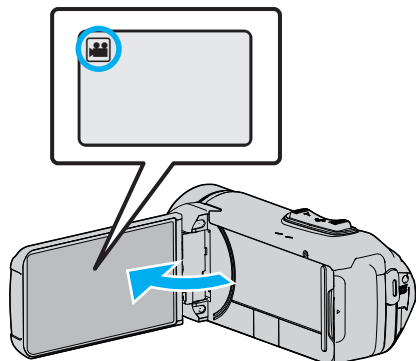
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
選んだ映像の撮影日や再生時間が表示されます。



再生タイムカウンター

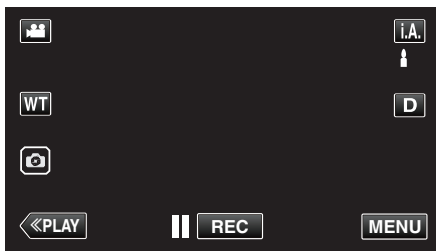
リセットができるタイムカウンターを再生時に表示できます。スポーツを記録した映像などにお使いいただけます。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 <<PLAY をタッチして、再生モードにする



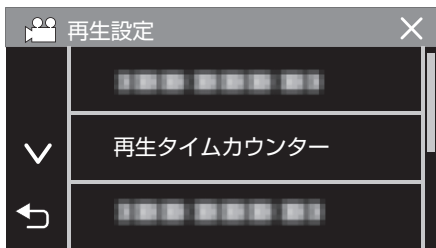
3 "MENU"をタッチする



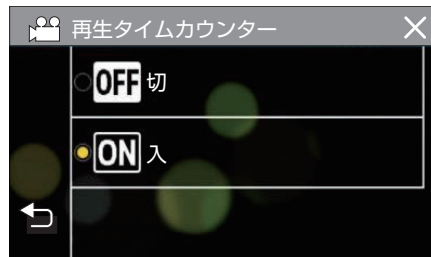
4 "再生設定"をタッチする



5 "再生タイムカウンター"をタッチする



6 "再生タイムカウンター"を ON にする

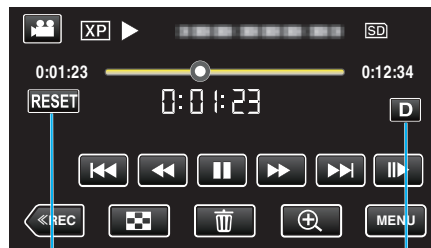


7 ファイル(映像)をタッチして、再生を開始する



- 時:分:秒のカウンターを表示します。

8 一時停止してから、カウンターをリセットする



RESET
ボタン

画面表示
切換ボタン

- "RESET"をタッチするとカウンターの値が "0:00:00" に設定されます。
- 一時停止中は 1/10 秒の桁が表示されます。
- 通常再生時やスロー再生時でもリセットできます。

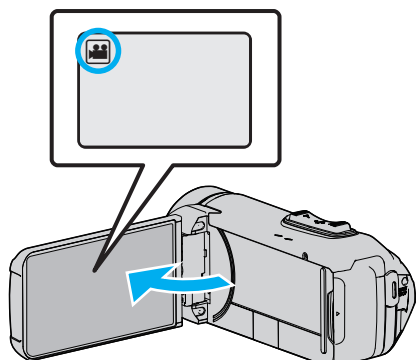
メモ:

- 再生中にカウンターをリセットする場合は、"画面表示切換 D" (p. 22) ボタンでフル表示にしてください。
- 正確な位置でカウンターをリセットしたいときは、一時停止してから "RESET" をタッチすることをおすすめします。
- 次のシーンに切り替わったときは、カウンターは自動でリセットされません。

ダイジェスト再生

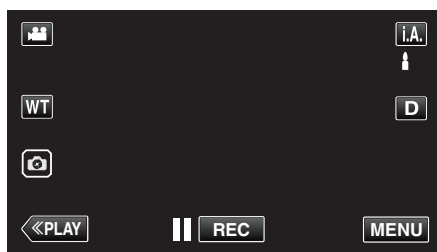
撮影した映像を要約して再生(ダイジェスト再生)できます。短時間で映像の内容を確認したいときに便利です。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 <<PLAY をタッチして、再生モードにする



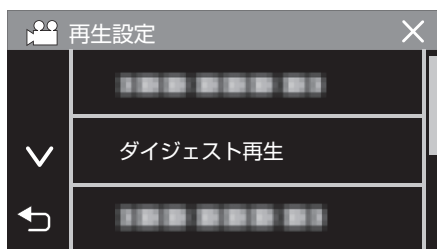
3 "MENU" をタッチする



4 "再生設定" をタッチする



5 "ダイジェスト再生" をタッチする

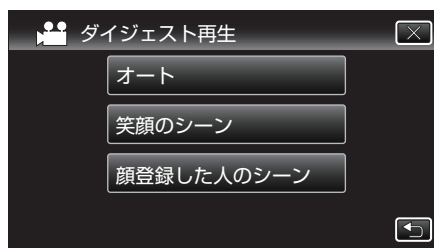


6 ダイジェスト再生したい日付をタッチする



- 日付を選ぶと、"次へ"が表示されるのでタッチします。
- "すべて"をタッチすると、すべての日付をダイジェスト再生します。
- X をタッチすると、メニューを閉じます。
- 〻 をタッチすると、前画面に戻ります。

7 ダイジェスト再生したいシーンをタッチする



- 該当のシーンがない場合はエラーが表示されますので、別のシーンまたは"オート"を選んでください。

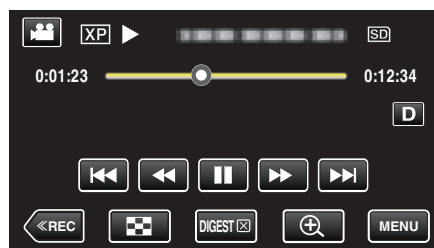
8 ダイジェスト再生時間を選ぶ

(手順7で"オート"を選んだときのみ)



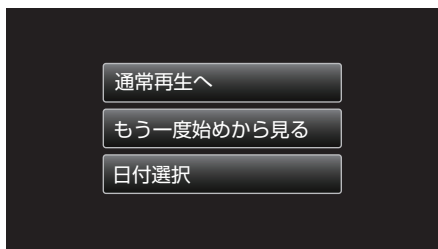
- ダイジェスト再生される時間を分(min)で選びます。
- 撮影時間によって、ダイジェスト再生時間の表記が変わります。
- ダイジェスト再生時間を選んだ後、"ダイジェスト再生"の開始に2秒以上かかる場合は、開始まで作成の進行状況が表示されます。
- ダイジェスト再生時間は目安です。

9 ダイジェスト再生が開始される



- 再生中に をタッチすると、一時停止します。
- をタッチすると、一覧表示に戻ります。
- "DIGESTX" をタッチすると、通常再生画面になります。
- 動画再生中の操作について
"動画再生の操作ボタン" (p. 59)

10 ダイジェスト再生が自動的に終了するか、または "MENU" をタッチすると、次の画面を表示する



- 通常再生へ: 通常の再生をします。
- もう一度始めから見る: もう一度、ダイジェスト再生をします。
- 日付選択: 手順 6 に戻ります。

■ ダイジェスト再生の種類

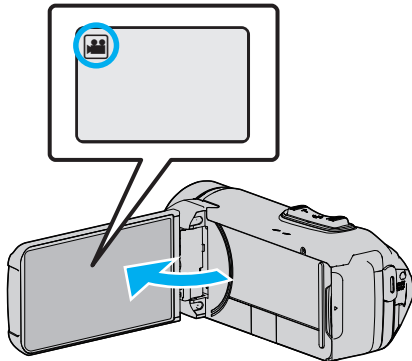
ダイジェスト再生は、次の種類から選べます。"オート" を選択すると、あらかじめ指定した長さに動画を短縮して再生します。

項目	内容
オート	あらかじめ指定した長さに動画が短縮され再生されます。 再生時間は動画の撮影時間に応じて、1分、3分、5分、10分、15分、30分、45分、60分が表示され、その中から選ぶことができます。撮影時間が1分以下の場合、すべての撮影部分が再生されます。
笑顔のシーン	笑顔が検出されたシーンをダイジェストとして再生します。 • "タッチ優先 A E / A F" が "顔追尾" または "切" のときの通常撮影時 ("タイムラプス撮影"、"日時表示記録" を除く) に検出可能です。
顔登録した人のシーン	顔登録された人が映っているシーンを優先的に再生します。 "人物の顔を登録する" (p. 42)

特殊ファイル再生

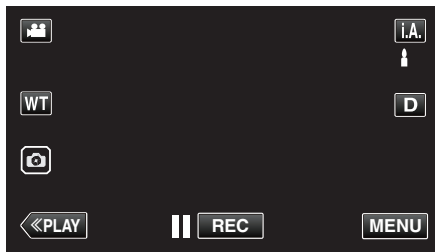
撮影中に電源をはずしたりするなど、記録が正常に終了しなかった場合、管理情報が壊れた動画ができることがあります。このような場合、以下の操作で管理情報が壊れた動画を再生することができます。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

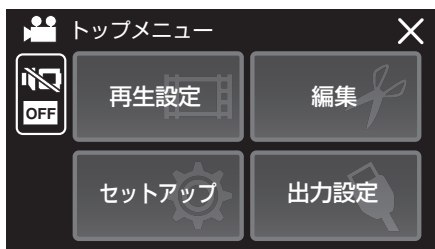
2 <<PLAY をタッチして、再生モードにする



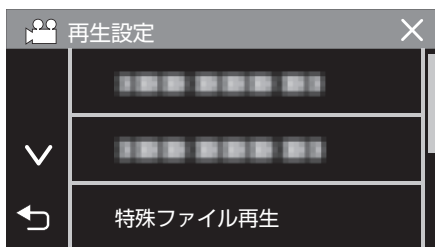
3 "MENU" をタッチする



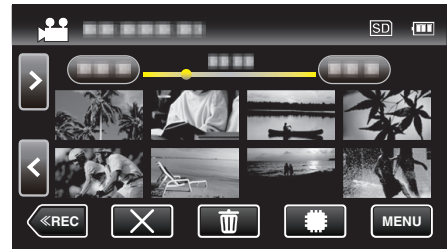
4 "再生設定" をタッチする



5 "特殊ファイル再生" をタッチする



6 ファイル(映像)をタッチして、再生を開始する



"動画再生の操作ボタン" (p. 59)

- "X" をタッチすると、通常の一覧表示に戻ります。

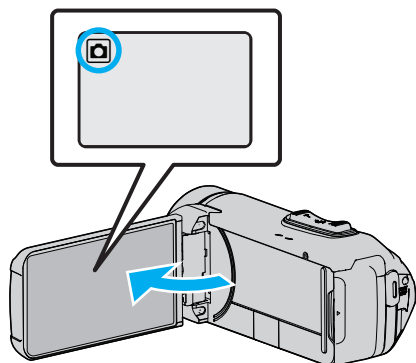
メモ：

- 管理情報が壊れたとき、EXTMOV フォルダに MTS ファイルが作成されます。
- 壊れたファイルの状況によって、再生できないことやスムーズに再生しないことがあります。

静止画を再生する

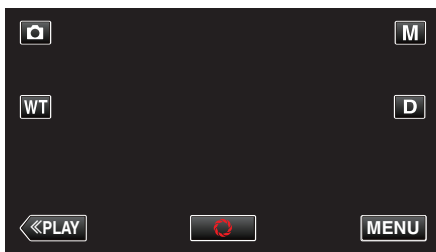
撮影した静止画を一覧表示(サムネイル表示)から選んで再生できます。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 動画モード になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 <<PLAY をタッチして、再生モードにする



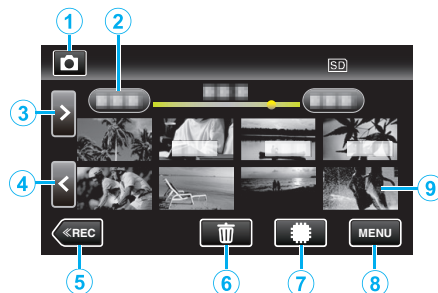
3 ファイル(静止画)をタッチして、再生を開始する



- をタッチすると再生するメディアが切り換わり、一覧表示(サムネイル表示)が変更できます。
- 再生中に をタッチすると、一覧表示に戻ります。
- 最後に再生したファイルには が表示されます。
- サムネイル画像の下に、撮影した日付ごとに違う色のラインが表示されます。

静止画再生の操作ボタン

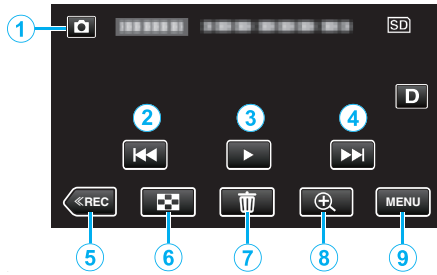
一覧表示中



- 高速、または中速で連写撮影された静止画はグループ化され、最初に撮影されたファイル(静止画)のみ表示して、緑色の枠がつきます。

	画面表示	説明
①		動画モードと静止画モードを切り換えます。
②	(日付表示)	前/次の撮影日に移動します。
③	>	次の一覧表示(サムネイル表示)を表示します。 • ズームレバーでも操作できます。
④	<	前の一覧表示(サムネイル表示)を表示します。 • ズームレバーでも操作できます。
⑤	<<REC	撮影モードに切り換えます。
⑥		削除用の一覧表示(サムネイル表示)を表示します。
⑦		一覧表示が内蔵メモリー/SDカードに切り換わります。
⑧	MENU	メニュー画面を表示します。
⑨	ファイル(静止画)	タッチすると、再生を開始します。 右になぞると一覧表示が右にスクロールし、前の一覧表示(サムネイル表示)が表示されます。 左になぞると一覧表示が左にスクロールし、次の一覧表示(サムネイル表示)が表示されます。

静止画再生中



- 本機の操作を行わないと、タッチパネルの操作ボタンが自動的に消えます。もう一度表示させるには、画面をタッチしてください。

	画面表示	説明
①	動画/静止画切換 📷/📹	動画モードと静止画モードを切り換えます。
②	⏮	前の静止画に戻ります。 ● ズームレバーでも操作できます。
③	▶/⏸	スライドショーを開始/一時停止します。
④	⏭	次の静止画に進みます。 ● ズームレバーでも操作できます。
⑤	⏪REC	撮影モードに切り換えます。
⑥	📷	一覧表示に戻ります。
⑦	🗑	現在表示している静止画を削除します。
⑧	🔍 再生ズーム	拡大表示に切り換えます。 ● 拡大したい位置をタッチして指定できます。 ● (+)ボタンと(-)ボタンで拡大倍率が変わります。
⑨	MENU	メニュー画面を表示します。

メモ：_____

- 操作は、タッチパネルをタッチまたは、なぞることで行います。

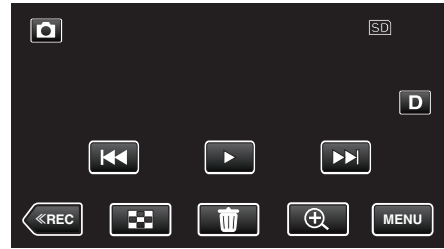
ご注意：_____

- 本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。このようなときは、一度モニター画面を閉じて電源を切ってから AC アダプターを取りはずし、リセットボタンを押して本機をリセットしてください。

"リセットする" (📖 p. 126)

スライドショーで再生する

静止画はスライドショー機能を使って再生できます。
静止画の再生中に ▶ をタッチすると、スライドショーが始まります。



"静止画再生の操作ボタン" (📖 p. 66)

メモ：_____

- スライドショー再生の画面切換に効果を付けることができます。
"スライドショー効果" (📖 p. 113)

テレビにつないで見る

本機をテレビにつないで見ることができます。テレビの種類や接続するケーブルによって、テレビに映る画質が変わります。お使いのテレビに最適な方法で接続してください。

- お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください。

"HDMI 端子をつないで見る" (☞ p. 68)

"AV 端子をつないで見る" (☞ p. 70)

- テレビに日付を表示するには、「日時表示」と「テレビ表示」をそれぞれ「入」に設定してください。

(☞ p. 111)

"テレビ表示" (☞ p. 118)

テレビの表示が不自然なとき

症状	対処
テレビに正常に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ● ケーブルを抜き差ししてください。 ● 本機の電源を入れ直してください。 ● バッテリー残量が少ないときは、映像が正常に表示されないことがあります。AC アダプターをお使いください。
テレビに縦長に映る	<ul style="list-style-type: none"> ● "出力設定"メニューの"ビデオ出力"を"4:3"に変更してください。 <p>"ビデオ出力" (☞ p. 118)</p>
テレビに横長に映る	<ul style="list-style-type: none"> ● テレビ側で画面を調整してください。
不自然な色で映る	<ul style="list-style-type: none"> ● テレビ側で画面を調整してください。
HDMI CEC が正常に動作せずに、本機とテレビが連動しない	<ul style="list-style-type: none"> ● HDMI CEC 規格に対応したテレビに接続した場合、テレビの仕様によっては、本機の動作に予期せぬ影響を及ぼすことがあります。すべてのテレビとの動作を保証するものではありません。 ● "HDMI 機器制御"を"切"にしてください。 <p>"HDMI 機器制御" (☞ p. 118)</p>
表示言語が変わった	<ul style="list-style-type: none"> ● 違う言語に設定したテレビと HDMI ミニケーブルで接続するときに発生する場合があります。

ご注意：

- 接続の前にビデオカメラとテレビの電源を切ってください。
- SD カードの抜き差しは、液晶モニターを閉じて POWER/ACCESS ランプが消灯したことを確認してから行ってください。

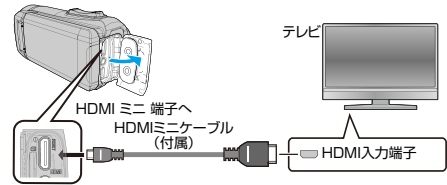
HDMI 端子をつないで見る

ハイビジョンテレビをお使いの場合は、本機の HDMI ミニ端子に接続するとハイビジョン画質で再生することができます。

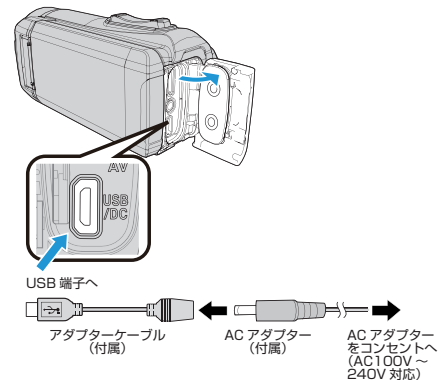
"別売アクセサリ" (☞ p. 20)

- 付属の HDMI ミニケーブル以外をお使いになるときは、High Speed HDMI ミニケーブルをお使いください。
- お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください。

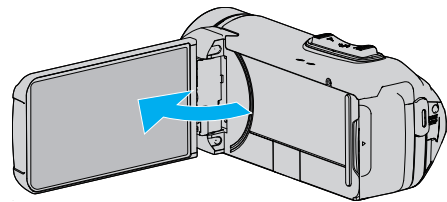
1 テレビに接続する



2 本機にアダプターケーブルと AC アダプターをつなぐ

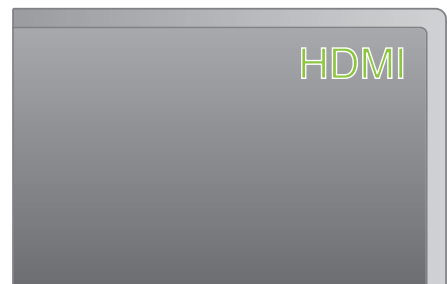


3 液晶モニターを開く



- 本機の電源が自動で入ります。

4 テレビの入力切替ボタンなどを押し、本機を接続した端子に入力を切り換える



5 映像を再生する



"動画を再生する" (☞ p. 58)

"静止画を再生する" (☞ p. 66)

メモ： _____

- 接続に応じて、"HDMI 出力"の設定を変更してください。
- "HDMI 出力" (☞ p. 118)
- お使いのテレビの機種によっては、HDMI ミニケーブルで接続したときに、映像や音声は正常に出力されない場合があります。このときは、以下の操作をしてください。
 - 1) HDMI ミニケーブルを抜き差ししてください。
 - 2) 本機の電源を入れ直してください。
 - テレビに関する質問や接続方法については、テレビの製造元にお問い合わせください。

テレビとの HDMI 連動機能を使う

本機と HDMI CEC 規格に準拠したリンク連動機能対応テレビを HDMI ミニケーブルで接続すると、本機とテレビを連動させることができます。

- HDMI CEC (Consumer Electronics Control) は HDMI ケーブルで接続することにより、対応機器間の相互連動動作を可能にした業界標準規格です。

メモ： _____

- すべての HDMI 対応機器が HDMI CEC 規格に対応しているわけではありません。非対応機器を接続した場合、本機の HDMI 機器制御は動きません。
- すべての HDMI CEC 対応機器との動作を保証するものではありません。
- HDMI CEC 対応機器であっても各機器の仕様により搭載機能が異なる場合がありますので、本機との連動機能がすべて動くわけではありません。(お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください)
- 接続機器によっては、意図しない動作をする場合があります。このようなときは、"HDMI 機器制御"を "切"にしてください。

"HDMI 機器制御" (☞ p. 118)

準備

- HDMI ミニケーブルで本機とテレビを接続する
"HDMI 端子とつないで見る" (☞ p. 68)
- テレビの電源を入れ、HDMI CEC に関する設定を "入"にする (お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください)
- 出力設定メニューの "HDMI 機器制御"を "入"にする
"HDMI 機器制御" (☞ p. 118)

操作方法 1

- 1 本機の電源を入れる
- 2 再生モードにする
- 3 HDMI ミニケーブルで接続する
 - 自動的に、テレビの入力が HDMI 入力に切り換わります。

操作方法 2

- 1 テレビの電源を切る
 - 自動的に、本機の電源が切れます。

メモ： _____

- 接続したテレビによって、本機の電源を入れると、自動的にテレビで選択した表示言語に換わります。
(本機がテレビで選択した表示言語に対応できる時のみ) テレビと違う表示言語を使いたいときは、"HDMI 機器制御"を "切"にしてください。
- 本機の表示言語を換えても、テレビの表示言語は自動的に換わりません。
- アンブやセレクターなどを接続したときに正常に動作しないことがあります。"HDMI 機器制御"を "切"にしてください。
- HDMI CEC が正常に動作しない場合、本機の電源を入れ直してください。

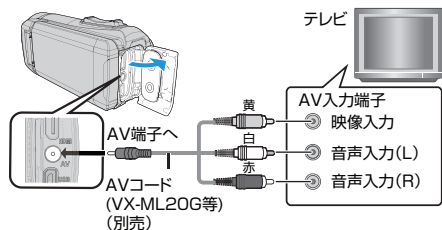
AV 端子とつないで見る

本機の AV 端子に AV コード(別売:VX-ML20G 等)を接続すると、映像をテレビで再生できます。

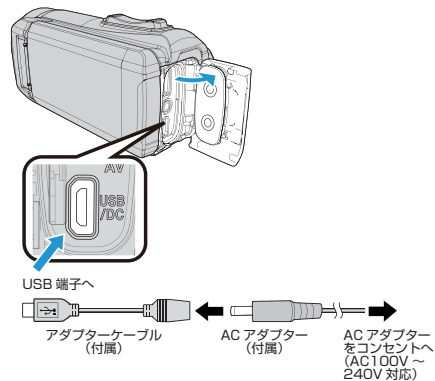
"別売アクセサリ" (☞ p. 20)

- お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください。

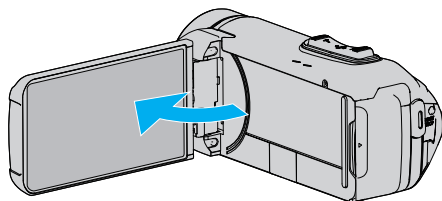
1 テレビに接続する



2 本機にアダプターケーブルと AC アダプターをつなぐ

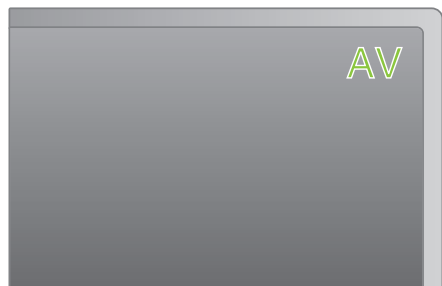


3 液晶モニターを開く



- 本機の電源が自動で入ります。

4 テレビの入力切換ボタンなどを押し、本機を接続した端子に入力を切り換える



5 映像を再生する

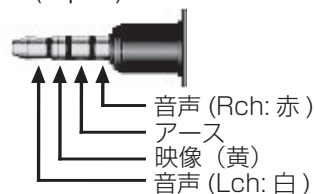


"動画を再生する" (☞ p. 58)

"静止画を再生する" (☞ p. 66)

メモ:

- テレビに関する質問や接続方法については、テレビの製造元にお問い合わせください。
- AV コード(別売:VX-ML20G 等)について
4極ミニプラグ(映像/音声用)の配線仕様は下図のとおりです。
お買い求めの際は、販売店または最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。
"別売アクセサリ" (☞ p. 20)



- 別売の AV コードを使用する際は、はじめに本機付属のフェライトを取り付けてください。

"フェライトコアを取り付ける" (☞ p. 7)

本機で作ったブルーレイディスクを再生する

本機に別売のBDライターを接続して作成したブルーレイディスクは、BDライターや、ブルーレイディスクプレイヤーなどを使ってテレビで再生できます。

"BDライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する" (p. 82)

- 一般のブルーレイディスクプレイヤーの再生方法については、お使いのプレイヤーの取扱説明書をご覧ください。

ブルーレイプレーヤーでのダイジェスト再生について

作成したディスク内の動画を、シーンごとに数秒ずつ連続して再生します。

- 1 作成したディスクをプレーヤーにセットする
- 2 テレビで "ダイジェスト再生" を選ぶ
 - ダイジェストは連続で再生されます。



(本機の画面は表示されません。)

メモ：

- 通常再生・インデックスメニューに戻るとき
 - 1) ダイジェスト再生中、プレーヤーのリモコンのトップメニューボタンを押す
 - 2) どれかを選ぶ
- ディスクを付属ソフト Everio MediaBrowser 4 で作成した場合、"ダイジェスト再生"メニューは表示されません。
- 本機に外付型ブルーレイドライブを接続して再生する場合は、ダイジェスト再生ができません。

不要な映像を削除する

記録メディアの容量が少なくなってきたら、不要な動画や静止画を削除しましょう。

映像を削除すると、記録メディアの空き容量を増やすことができます。

"表示(再生)しているファイルを削除する" (☞ p. 72)

"選んで削除する" (☞ p. 72)

メモ：

- 一度削除した映像は、元に戻せません。
 - 保護(プロテクト)されている映像は削除できません。プロテクトを解除してから、削除してください。
- "映像を保護する" (☞ p. 73)
- 重要なファイルは必ずパソコンにバックアップしてください。
- "すべての映像をバックアップする" (☞ p. 97)

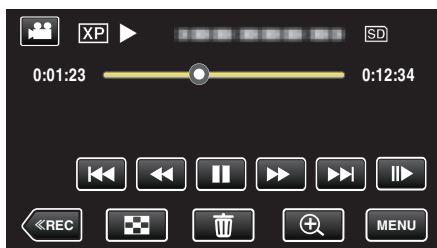
表示(再生)しているファイルを削除する

表示(再生)しているファイルを削除します。

ご注意：

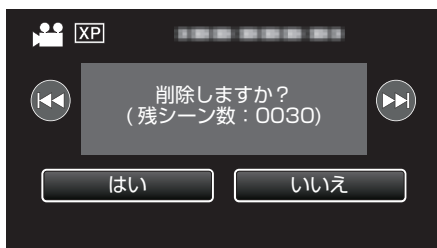
- 一度削除した映像は、元に戻せません。

1 𠂇 をタッチする



- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

2 "はい"をタッチする



- ◀◀/▶▶ をタッチすると、前後のファイルが選べます。
- 全てのファイルが削除されると、一覧表示の画面に戻ります。

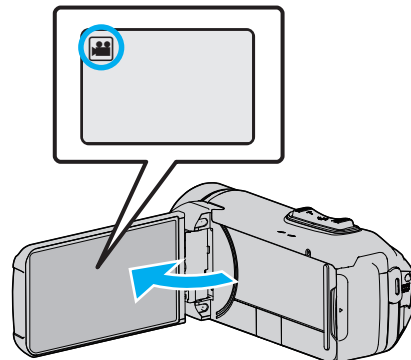
選んで削除する

削除する映像を選んで、まとめて削除します。

ご注意：

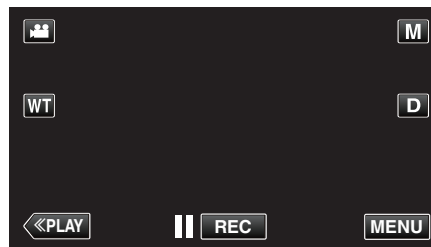
- 一度削除した映像は、元に戻せません。

1 液晶モニターを開く



- 👤 または 📷 をタッチして、動画または静止画を選んでください。
- 撮影画面の 📷 または 👤 をタッチすると、モード切り換え画面が表示されます。
📷 をタッチすると、動画モード 👤 に切り換わります。
👤 をタッチすると、静止画モード 📷 に切り換わります。

2 ◀PLAY をタッチして、再生モードにする



- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

3 𠂇 をタッチする

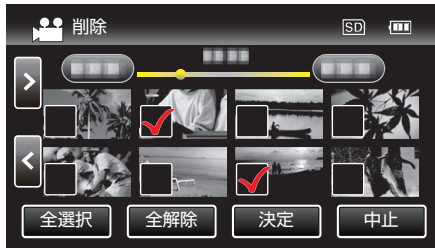


4 削除したいファイル(映像)をタッチする



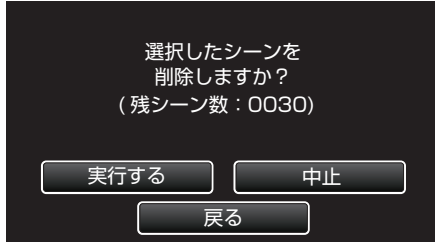
- タッチしたファイルに ✓ が表示されます。
✓ 表示を消すには、ファイルを再度タッチしてください。
- "全選択" をタッチすると、すべてのファイルを選択します。
- "全解除" をタッチすると、すべてのファイルの選択を取り消します。

5 "決定"をタッチする



- ファイルが一つも選択されていないと、"決定"ボタンは押せません。

6 "実行する"をタッチして、削除する



- 削除が終了したら、"OK"をタッチしてください。
- 削除を取り消したい場合は、"中止"をタッチしてください。

映像を保護する

大切な動画/静止画を誤って削除してしまうことのないように、大事な映像は保護しておきましょう。

"表示(再生)しているファイルを保護する/保護を解除する" (☞ p. 73)

"選んで保護する/選んで保護を解除する" (☞ p. 74)

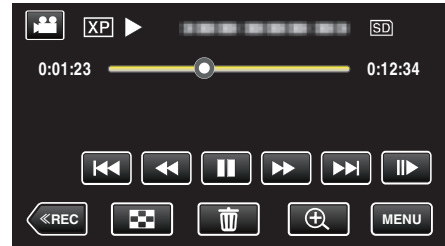
ご注意:

- 記録メディアをフォーマットした場合は、保護している映像も削除されてしまいますのでご注意ください。

表示(再生)しているファイルを保護する/保護を解除する

表示(再生)しているファイルを保護、または保護されているファイルを解除します。

1 "MENU"をタッチする

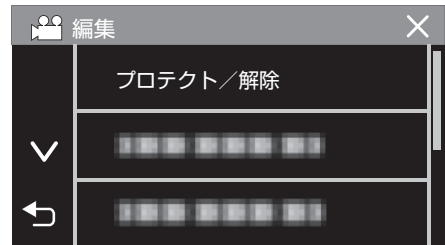


- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

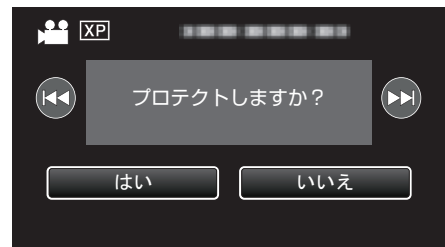
2 "編集"をタッチする



3 "プロテクト/解除"をタッチする



4 "はい"をタッチする

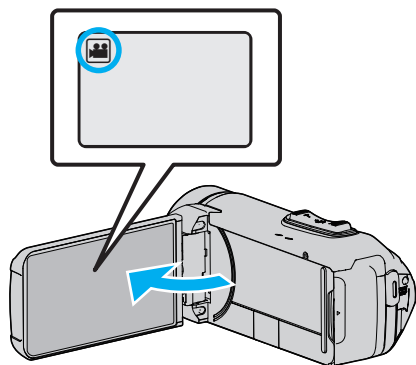


- ◀◀/▶▶をタッチすると、前後のファイルが選べます。
- 設定が終わったら、"OK"をタッチしてください。

選んで保護する/選んで保護を解除する

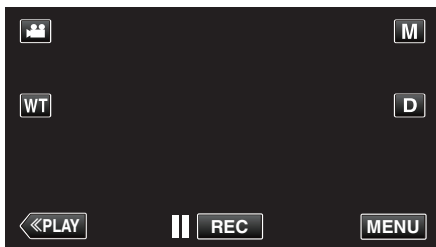
映像を選んでまとめて保護、または解除します。

1 液晶モニターを開く



- または をタッチして、動画または静止画を選んでください。
- 撮影画面の または をタッチすると、モード切り換え画面が表示されます。
 をタッチすると、動画モード に切り換わります。
 をタッチすると、静止画モード に切り換わります。

2 <<PLAY をタッチして、再生モードにする



- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

3 "MENU"をタッチする



4 "編集"をタッチする



5 "プロテクト/解除"をタッチする



6 保護したい、または保護を解除したいファイル(映像)をタッチする



- タッチしたファイルに ✓ が表示されます。
 ✓ 表示を消すには、ファイルを再度タッチしてください。
- 既に保護されているファイルは と ✓ が表示されます。
 保護を解除するには、解除したいファイルをタッチし、✓ を消してください。
- "全選択"をタッチすると、すべてのファイルを選択します。
- "全解除"をタッチすると、すべてのファイルの選択を取り消します。

7 "決定"をタッチして、終了する

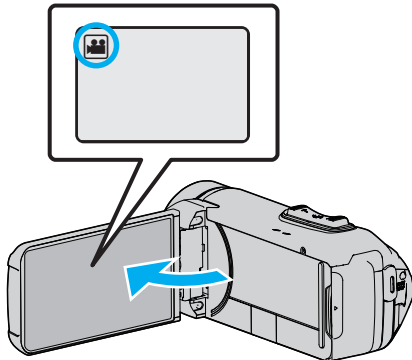


- 選択したファイルに、保護を意味する が表示されます。
 保護を解除したファイルからは、 の表示が消えます。

再生中の動画を静止画にする

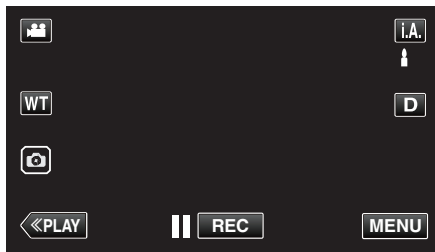
撮影した動画のお気に入りの場面を静止画に切り出して保存できます。

1 液晶モニターを開く

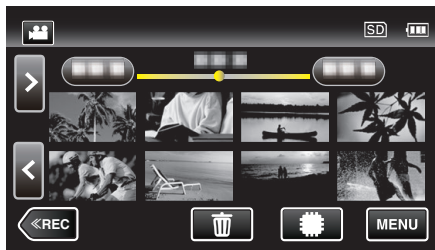


- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

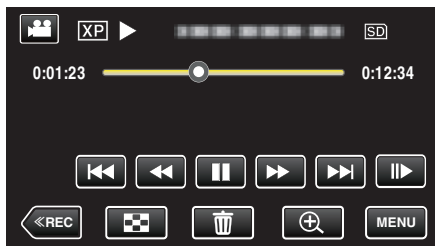
2 <<PLAY をタッチして、再生モードにする



3 動画を選択してタッチする

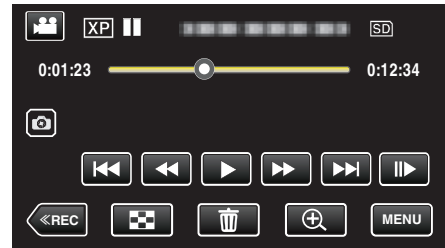


4 お望みの場面で一時停止 をタッチする



- 一時停止したあとに、操作ボタンのコマ送り とコマ戻し をタッチして、切り出したい場面を微調整できます。

5 ボタンをタッチする



メモ：

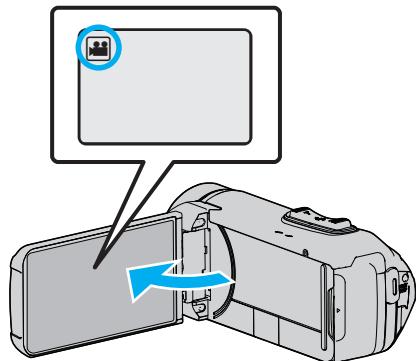
- 切り出した静止画のサイズは、1920×1080 になります。
- 切り出した静止画は、動画を再生しているメディアに記録されます。

シームレス撮影で記録された動画を結合する

動画撮影メニューの"シームレス撮影"を設定して撮影した別々のメディアに分かれて記録された動画を1つの動画に結合できます。

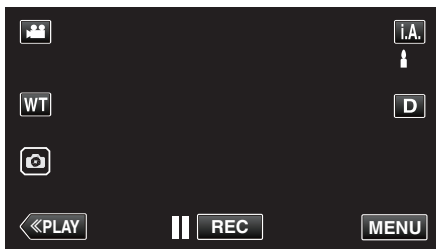
"シームレス撮影" (※ p. 107)

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 <<PLAY をタッチして、再生モードにする



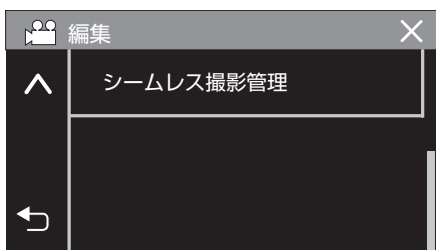
3 "MENU"をタッチする



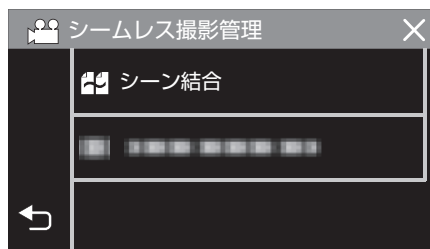
4 "編集"をタッチする



5 "シームレス撮影管理"をタッチする

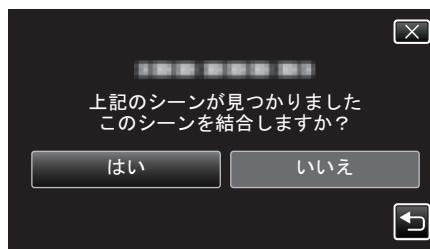


6 "シーン結合"をタッチする

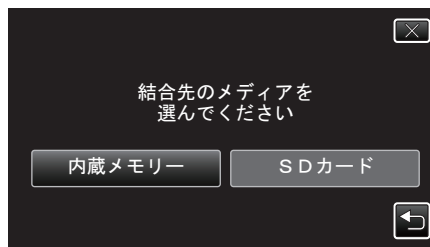


- シームレス撮影された動画があるかどうかを検索します。シームレス撮影された動画がないときは、動画の結合はできません。

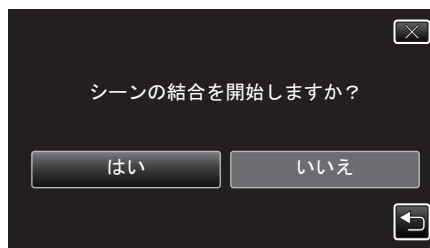
7 "はい"をタッチする



8 保存したいメディアをタッチする



9 "はい"をタッチする



- 動画の結合が開始されます。
- 動画の結合が終わったら、"OK"をタッチしてください。

メモ:

- 内蔵メモリーまたはSDカードに十分な空き容量がないと、シームレス結合ができません。シームレス結合をする前に空き容量を確認してください。

もう一度シームレス撮影ができるようにするには

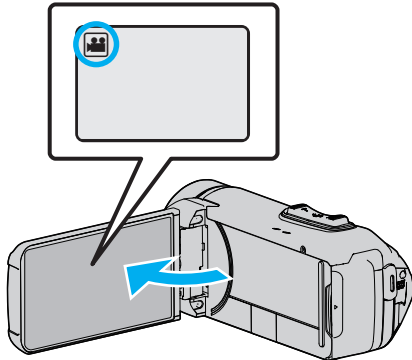
一度シームレス撮影をした後に、ふたたびシームレス撮影をするには、シームレス撮影した動画を結合するか、シームレス撮影の結合情報を削除する必要があります。シームレス撮影の結合情報を削除するには、手順6で"シーン結合情報削除"を選んでください。

動画を必要な部分だけにする(トリミング)

動画の必要な部分だけを切り出してコピーし、新しい動画として保存できます。

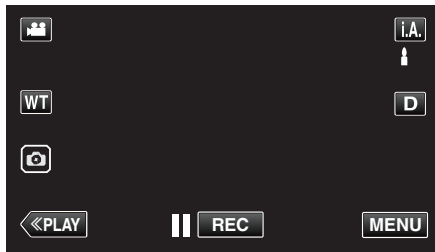
- 編集した元の動画は、そのまま残ります。

1 液晶モニターを開く

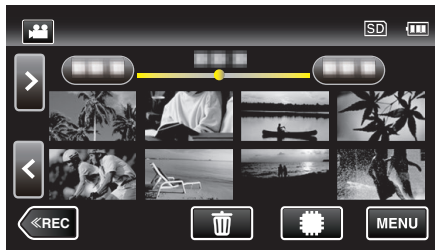


- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 《PLAY》をタッチして、再生モードにする



3 "MENU"をタッチする



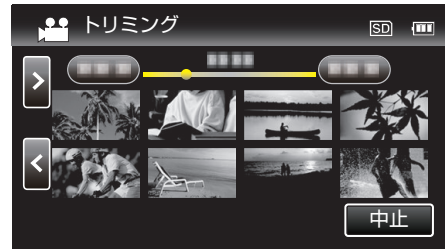
4 "編集"をタッチする



5 "トリミング"をタッチする



6 編集したい動画をタッチする



7 切り出し開始位置で || をタッチして一時停止し、"A"をタッチする



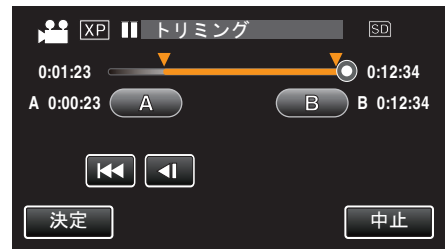
- "A"をタッチすると、開始位置が決定します。
- 開始位置を決めたら、▶ をタッチして再生を再開してください。

8 切り出し終了位置で || をタッチして一時停止し、"B"をタッチする



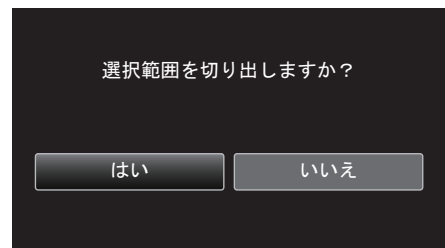
- "B"をタッチすると、終了位置が決定します。
- 開始位置または終了位置を修正するときは、お好みの場面(位置)で "A"または "B"をタッチしてください。
- 再生を一時停止した状態で ◀、▶ ボタンを押すと、位置を微調整できます。

9 "決定"をタッチする



- "決定"をタッチすると、切り出し範囲が確定します。

10 "はい"をタッチする



- コピーが完了したら、"OK"をタッチしてください。
- コピー完了後、コピーした動画が一覧表示に追加されます。

メモ:

- 分割点が選んだ場面から多少ずれることがあります。

BDライターでブルーレイディスクを作る

別売のBDライター(外付型ブルーレイドライブ)を使えば、撮影した映像をブルーレイディスクに保存したり、作成したブルーレイディスクを再生したりできます。

ご注意:

- BD-R または BD-RE を使用してください。DVD や2層ディスク(DL)は使用できません。

BDドライブでディスクを作るには

■ BDドライブを準備する

"BDライターを準備する" (p. 78)

■ ディスクに保存する

"映像をまとめて保存する" (p. 79)

"映像を選んで保存する" (p. 80)

保存したい動画、または静止画を選んで保存します。

■ その他操作

"BDライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する" (p. 82)

メモ:

- ディスクに記録できる時間は、撮影のしかたによって変化します。
- バッテリー残量が不足していると、ディスクが作成できません。ディスク作成前に本機を満充電してください。
- 一度にたくさんの画像を保存する場合、途中でディスクが作成できなくなる場合があります。画像データの容量が大きい場合、複数回に分けて保存してください。
- ファイルをバックアップするときは、バックアップが終了するまでに時間がかかる場合があります。POWER/ACCESS ランプ点滅中は正しく動作していますので、しばらくお待ちください。
- 作成したディスクには、日付情報は字幕として保存されます。

BDライターを準備する

ご注意:

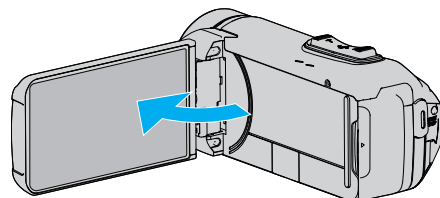
- バッテリー残量が不足していると、ディスクが作成できません。ディスク作成前に本機を満充電してください。
- 本機に付属の AC アダプターは使用しません。
- BD-R または BD-RE を使用してください。DVD や2層ディスク(DL)は使用できません。

1 BDライターを接続する

対応する BDライターと接続方法は、JVC 製品情報ページでご案内します。

http://www3.jvckenwood.com/dvmain/acc/dvd_writer_acc.html

2 液晶モニターを開く

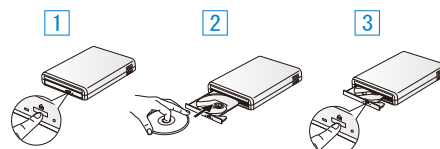


- 本機の電源が入り、"バックアップ"メニューが表示されます。
- USB ケーブルをつないでいる間は、"バックアップ"メニューが表示されません。

ご注意:

- 必ず"スマートフォン給電"を"切"にしてください。
"スマートフォンに給電する(スマートフォン給電)" (p. 16)

3 新しいディスクを入れる



- 1 取り出しボタンを押して、ディスクトレイを開ける
- 2 新しいディスクを確実にめ込む
- 3 取り出しボタンを押して、ディスクトレイを閉じる

ご注意:

- 機器を接続するときは、必ず電源を切ってください。
電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。
- 本機に付属の AC アダプターを、BDライターに接続しないでください。
- BDライターに付属の AC アダプターを、本機に接続しないでください。

ディスクを作る

ディスクを作成する

ご注意：

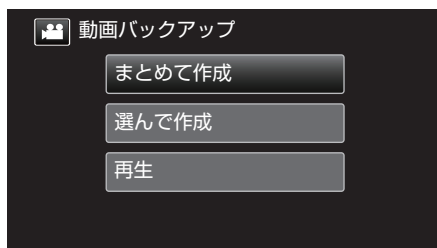
- バッテリー残量が不足していると、ディスクが作成できません。ディスク作成前に本機を満充電してください。
- BD-R または BD-RE を使用してください。DVD や 2 層ディスク (DL) は使用できません。

- 1 BDライター(外付型ブルーレイドライブ)を準備する
 - BDライター(外付型ブルーレイドライブ)に新しいディスクを入れてください。
 "BDライターを準備する" (p. 78)
- 2 以下の保存方法を選んで実行する
 - "映像をまとめて保存する" (p. 79)
 - "映像を選んで保存する" (p. 80)

映像をまとめて保存する

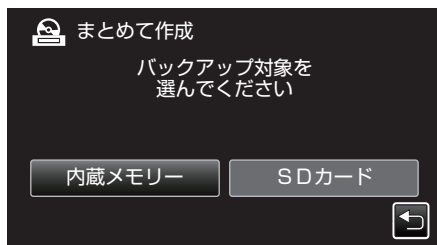
本機に記録した動画、または静止画をまとめて保存します。一度も保存していない動画、または静止画だけをまとめて保存することもできます。

- 1 動画または静止画を選ぶ
- 2 "まとめて作成"(動画)または"まとめて保存"(静止画)をタッチする

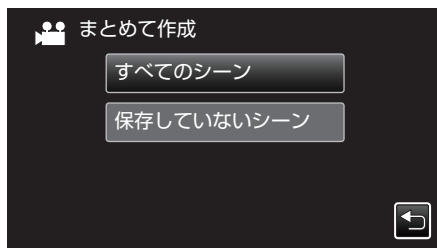


- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。
- 人をタッチすると、動画と静止画を切り換えることができます。

- 3 保存対象メディアをタッチする

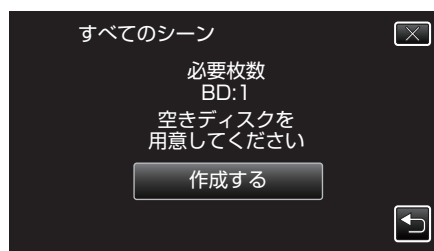


- 4 作成方法をタッチする



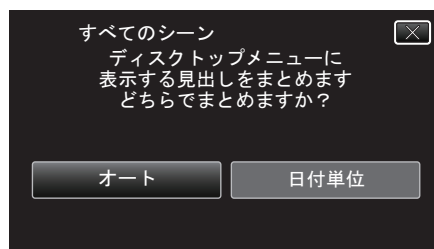
- "すべてのシーン"(動画)/"すべての画像"(静止画)：本機内にあるすべての動画、または静止画を保存します。
- "保存していないシーン"(動画)/"保存していない画像"(静止画)：一度も保存していない動画、または静止画をまとめて保存します。

- 5 "作成する"をタッチする



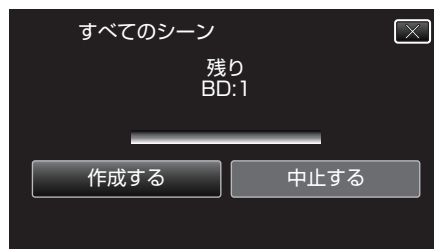
- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。ディスクを用意してください。

- 6 "オート"または"日付単位"をタッチする(人モードのみ)



- "オート"を選ぶと、撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
- "日付単位"を選ぶと、撮影日を見出しにします。

- 7 "作成する"をタッチする



- 「新しいディスクに入れ替えてください」「中止」を押すと作成を終了します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ替えてください。

- 8 "作成しました"が表示されたら、"OK"をタッチする



- 9 本機の液晶モニターを閉じて、電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

ご注意：

- 一度にたくさんの画像を保存する場合、途中でディスクが作成できなくなる場合があります。画像データの容量が大きい場合、複数回に分けて保存してください。
- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- 作成した BD-R/BD-RE をブルーレイレコーダーなどで再生した場合、お使いの機器によっては、追記禁止の処理を行うことがあります。この場合、ディスクに追記できなくなります。
- ディスク作成中画面で作成を中止すると、書き込み中のディスクが使用できなくなります。

メモ：

- 作成したディスクを確認するときは、"BDライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する" (p. 82) をご覧ください。

"BDライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する" (p. 82)

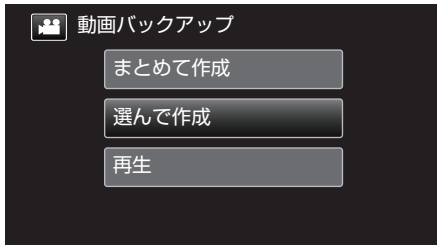
映像を選んで保存する

保存したい動画、または静止画を選んで保存します。画像の選択方法には、2種類あります。

- ファイルをひとつずつ選ぶ
- "ここから"、"ここまで"の範囲を指定する

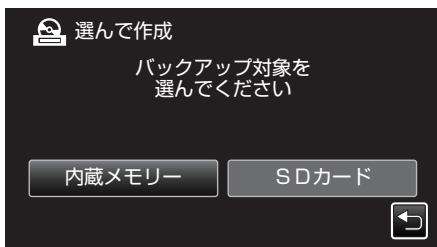
■ ファイルをひとつずつ選んで保存する

- 1 動画または静止画を選ぶ
- 2 "選んで作成"(動画)または"選んで保存"(静止画)をタッチする



- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。
- をタッチすると、動画と静止画を切り換えることができます。

- 3 保存対象メディアをタッチする



- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

- 4 保存したい動画、または静止画をタッチする

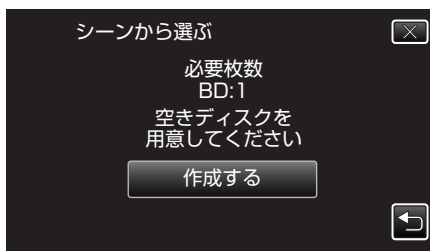


- タッチしたファイルに✓が表示されます。✓表示を消すには、ファイルを再度タッチしてください。
- "確認"をタッチすると、映像を確認できます。確認終了後は をタッチしてください。

- 5 選び終わったら、"保存"をタッチする

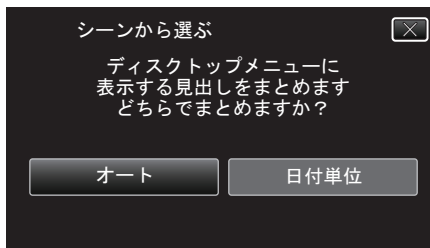


- 6 "作成する"をタッチする



- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。ディスクを用意してください。

- 7 "オート"または"日付単位"をタッチする(モードのみ)



- "オート"を選ぶと、撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
- "日付単位"を選ぶと、撮影日を見出しにします。

- 8 "作成する"をタッチする



- 「新しいディスクに入れ替えてください」「中止」を押すと作成を終了します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ替えてください。

- 9 "作成しました"が表示されたら、"OK"をタッチする

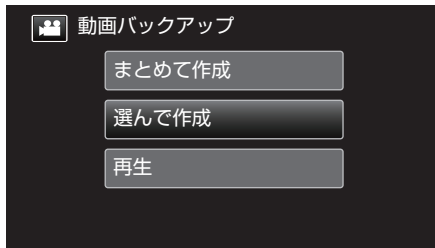


- 10 本機の液晶モニターを閉じて、電源を切ったあとに、USBケーブルを抜く

■ 範囲を指定して保存する

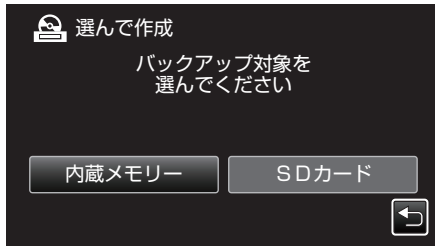
1 動画または静止画を選ぶ

2 "選んで作成"(動画)または"選んで保存"(静止画)をタッチする



- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。
- 人をタッチすると、動画と静止画を切り換えることができます。

3 保存対象メディアをタッチする



4 "範囲指定"をタッチする



5 保存範囲の最初の映像(サムネイル)をタッチする



- "確認"をタッチすると、保存するファイルのすべてに✓が付きます。
- 人をタッチすると手順6に戻ります。

6 保存範囲の最後の映像(サムネイル)をタッチする



- 保存したくない映像がある場合は、映像(サムネイル)をタッチして✓をはずしてください。

7 選び終わったら、"保存"をタッチする

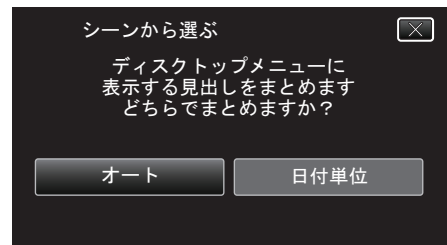


8 "作成する"をタッチする



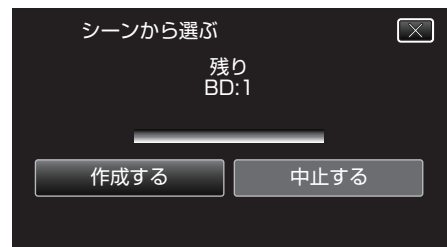
- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。ディスクを用意してください。

9 "オート"または"日付単位"をタッチする(人モードのみ)



- "オート"を選ぶと、撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
- "日付単位"を選ぶと、撮影日を見出しにします。

10 "作成する"をタッチする



- 「新しいディスクに入れ替えてください[中止]を押すと作成を終了します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ換えてください。

11 "作成しました"が表示されたら、"OK"をタッチする



12 本機の液晶モニターを閉じて、電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

ご注意： _____

- 一度にたくさんの画像を保存する場合、途中でディスクが作成できなくなる場合があります。画像データの容量が大きい場合、複数回に分けて保存してください。
- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- 作成した BD-R/BD-RE をブルーレイレコーダーなどで再生した場合、お使いの機器によっては、追記禁止の処理を行うことがあります。この場合、ディスクに追記できなくなります。
- ディスク作成中画面で作成を中止すると、書き込み中のディスクが使用できなくなります。

メモ： _____

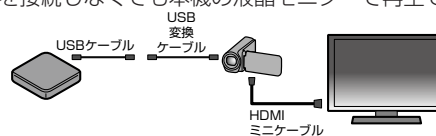
- 作成したディスクを確認するときは、「BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する」(p. 82) をご覧ください。

「BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する」(p. 82)

BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する

本機で作ったブルーレイディスクを見ることができます。
「BD ライターを準備する」(p. 78)

- 1 本機に BD ドライブとテレビを接続する
(テレビを接続しなくても本機の液晶モニターで再生できます。)

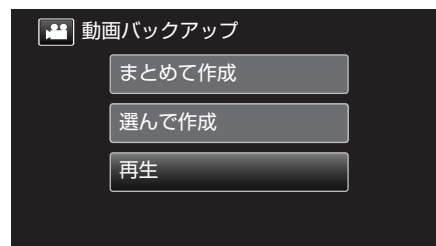


「BD ライターを準備する」(p. 78)

「テレビにつないで見る」(p. 68)

- BD ドライブに見たいディスクを入れてください。

- 2 「バックアップ」メニューの「再生」をタッチする



- ディスクの動画が一覧表示(サムネイル表示)されます。
- 👤 アイコンをタッチすると、動画と静止画を切り換えることができます。

- 3 ファイル(映像)をタッチして、再生を開始する



- 動画再生の操作については、「動画再生の操作ボタン」(p. 59) をご覧ください。

「動画再生の操作ボタン」(p. 59)

- 再生を終了するときは、再生を停止したあとに、液晶モニターを閉じて、電源を切ってください。そのあとで、USB ケーブルをはずしてください。

メモ： _____

- 再生映像をテレビで見たいときは、本機に BD ドライブを接続した状態で、HDMI ミニケーブルまたは専用 AV コードをテレビに接続してください。

「HDMI 端子につないで見る」(p. 68)

「AV 端子につないで見る」(p. 70)

ブルーレイレコーダーにつないでダビングする

AVCHD 規格対応のブルーレイレコーダーと本機を USB ケーブルで接続すると、ハイビジョン画質のままダビングできます。ディスクの作りかたについては、お使いのブルーレイレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

- バッテリー残量が不足していると、この操作は完了できません。はじめに本機を満充電してください。

メモ： _____

- 下記より最新のファームウェアにアップデート(更新)してお使いください。

<http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/download/>

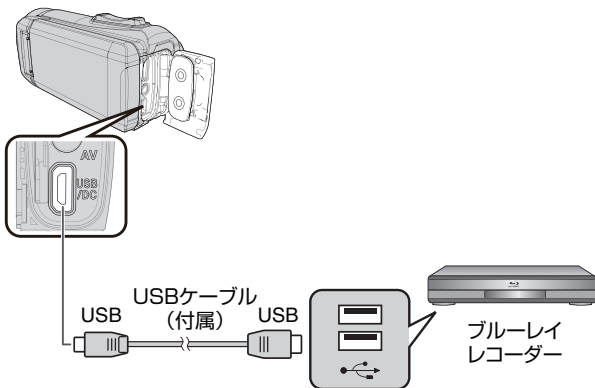
- 推奨および動作確認済みブルーレイレコーダー以外をお使いの場合は、不具合が発生することがあります。下記のホームページを確認してから、接続してください。

<http://www3.jvckenwood.com/support/qa/cam.html>

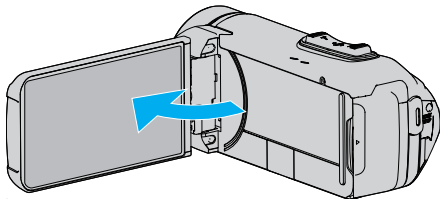
1 端子カバーを開ける

2 ブルーレイレコーダーに接続する

- 本機に付属の USB ケーブルで接続します。
- 接続する前に液晶モニターを閉じて、本機の電源を切ってください。

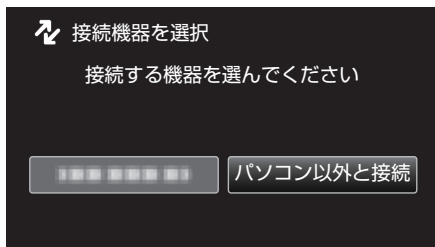


3 液晶モニターを開く

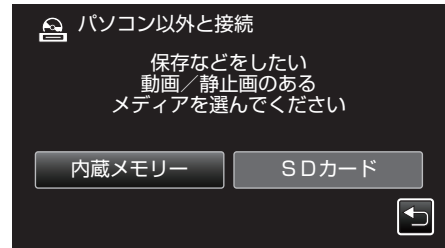


- 本機の電源が入り、「接続機器を選択」画面が表示されます。

4 "パソコン以外と接続"をタッチする



5 設定したいメディアをタッチする



- ビデオカメラ側の操作が完了すると、次の画面が表示されます。



- 画面が切り換わったら、ブルーレイレコーダー側で操作してください。

6 ブルーレイレコーダー側でダビングする

- ブルーレイレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- ダビングが終了したら本機の液晶モニターを閉じ、POWER/ACCESSランプが消えたことを確認してから USB ケーブルを抜いてください。USB ケーブルを抜くまでは本機を操作できません。

外付型ハードディスクに保存する

市販の外付型ハードディスク(以下、外付型 HDD)に動画や静止画を保存したり、本機で再生したりできます。

- バッテリー残量が不足している場合、この操作は完了できません。はじめに本機を満充電してください。
- 外付型 HDD の取扱説明書もご覧ください。

外付型 HDD で保存や再生するには

"外付型ハードディスクを準備する" (☞ p. 84)

"映像をまとめて保存する" (☞ p. 85)

"外付型ハードディスク内の映像を再生する" (☞ p. 86)

"外付型ハードディスク内のフォルダを削除する" (☞ p. 86)

外付型 HDD から取り込むには

"外付型ハードディスクから取り込む" (☞ p. 87)

メモ:

- 本機ではじめて使う外付型 HDD をつなぐときは、フォーマットしてください。(データはすべて消えます。)

"外付型ハードディスクをフォーマットする" (☞ p. 87)

- パソコンで本機から外付型 HDD に保存したデータを操作するときは、付属ソフト Everio MediaBrowser 4 のヘルプをご覧ください。

"付属ソフト Everio MediaBrowser 4 の操作などで困ったときは" (☞ p. 90)

- 2TB を超える HDD は使用できません。
- 動画の保存には時間がかかります。(例:画質 XP の場合、1 時間の動画の保存に約 20 分かかります。)
- POWER/ACCESS ランプ点滅中は正しく動作していますので、しばらくお待ちください。
- 一度にたくさんの画像を保存する場合、保存が完了できない場合があります。画像データの容量が大きい場合、複数回に分けて保存してください。
- 再生中に、映像や音声途切れることがあります。

ご注意:

- 本機と外付型 HDD の間に、USB ハブを接続しないでください。
- BD ドライブや外付型ブルーレイドライブを使うとき、または別の外付型 HDD を使うときは、接続中の外付型 HDD を本機から取りはずしなす。
- ファイルの保存中と再生中は、本機や外付型 HDD の電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- パソコンでフォーマットしないでください。パソコンでフォーマットした場合は、本機で改めてフォーマットします。(外付型 HDD のファイルはすべて削除されます。)
- 外付型 HDD のファイルやフォルダは、パソコンで削除・移動・名前の変更をしないでください。本機で再生できなくなります。
- 外付型 HDD のファイルをパソコンで編集するときは、あらかじめパソコンにコピーしてください。外付型 HDD のファイルを直接編集すると、本機で再生できなくなります。

外付型ハードディスクを準備する

ご注意:

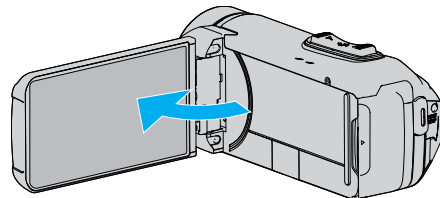
- バッテリー残量が不足している場合、この操作は完了できません。はじめに本機を満充電してください。

1 BD ライターを接続する

対応する外付型 HDD と接続方法は、JVC 製品情報ページでご案内します。

http://www3.jvckenwood.com/dvmain/acc/dvd_writer_acc.html

2 液晶モニターを開く



- 本機の電源が入り、"バックアップ"メニューが表示されます。
- USB ケーブルをつないでいる間は、"バックアップ"メニューが表示されます。

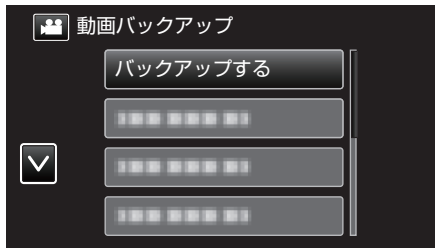
ご注意:

- 必ず"スマートフォン給電"を"切"にしてください。
- "スマートフォンに給電する(スマートフォン給電)" (☞ p. 16)
- 機器を接続するときは、必ず電源を切ってください。電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。
 - 本機と外付型 HDD の間に、USB ハブを接続しないでください。

映像をまとめて保存する

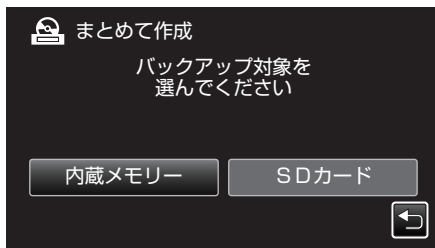
本機に記録した動画、または静止画をまとめて保存します。一度も保存していない動画、または静止画だけをまとめて保存することもできます。

- 1 動画または静止画を選ぶ
- 2 "バックアップする"をタッチする

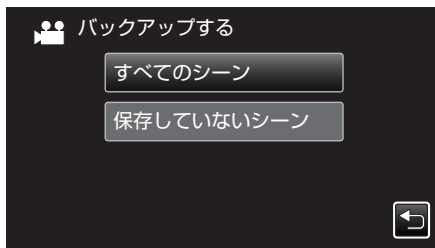


- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。
- カメラアイコンをタッチすると、動画と静止画を切り換えることができます。

- 3 保存対象メディアをタッチする



- 4 作成方法をタッチする



- "すべてのシーン" (動画) / "すべての画像" (静止画): 本機内にあるすべての動画、または静止画を保存します。
- "保存していないシーン" (動画) / "保存していない画像" (静止画): 一度も保存していない動画、または静止画をまとめて保存します。

- 5 HDD の空き容量を確認してから、"はい"をタッチする



- "はい"をタッチすると、バックアップを開始します。

- 6 "作成しました"が表示されたら、"OK"をタッチする



- 7 本機の液晶モニターを閉じて、電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

ご注意:

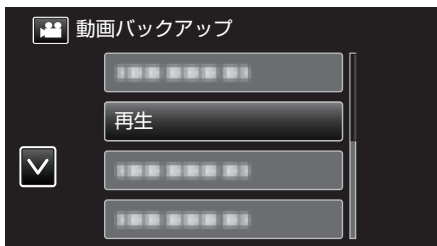
- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- 動画の保存には時間がかかります。(例:画質 XP の場合、1 時間の動画の保存に約 20 分かかります。)

外付型ハードディスク内の映像を再生する

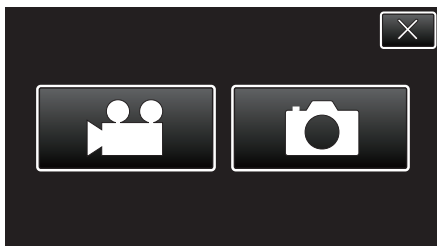
外付型 HDD に保存した動画や静止画は本機で再生できます。

- バッテリー残量が不足していると、この操作は実行できません。あらかじめ本機を充電しておいてください。

1 "再生"をタッチする

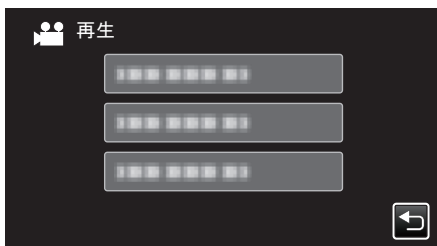


2 動画または静止画を選ぶ



- 手順 2 の画面が表示されない場合、そのまま手順 3 にお進みください。
- 動画または静止画ファイルがバックアップされていない場合、そのアイコンは表示されません。

3 見たいフォルダをタッチする



- "左"をタッチすると、"バックアップ"メニューに戻ります。

4 見たい映像をタッチする



- "左"をタッチすると、フォルダ一覧表示に戻ります。
 - 動画再生の操作については、「"動画再生の操作ボタン" (p. 59)」をご覧ください。
- "動画再生の操作ボタン" (p. 59)
- 再生を終了するときは、再生を停止したあとに、本機の液晶モニターを閉じて、電源を切ってください。そのあとで、USB ケーブルをはずしてください。

メモ：

- 再生中に、映像や音声途切れることがあります。

外付型ハードディスク内のフォルダを削除する

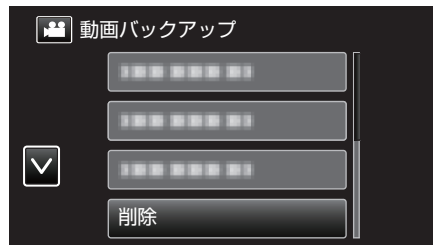
外付型 HDD に保存したファイルを削除します。

ご注意：

- 一度削除した映像は、元に戻せません。
 - 重要なファイルは必ずパソコンにバックアップしてください。
- "すべての映像をバックアップする" (p. 97)

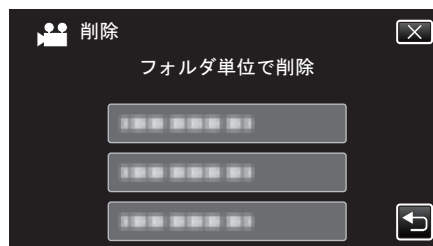
1 動画または静止画を選ぶ

2 "削除"をタッチする

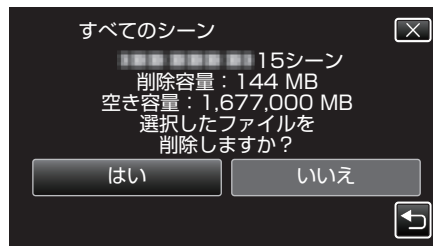


- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。
- アイコンをタッチすると、動画と静止画を切り換えることができます。

3 削除するフォルダをタッチする



4 "はい"をタッチする



- 削除が終わったら、"OK"をタッチしてください。

外付型ハードディスクをフォーマットする

外付型 HDD のすべてのファイルを消去します。

- バッテリー残量が不足していると、この操作は実行できません。あらかじめ本機を充電しておいてください。

ご注意:

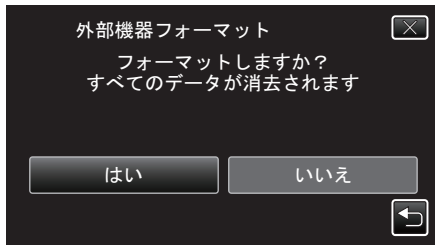
- フォーマットすると、外付型 HDD 内のデータはすべて消えます。フォーマットする前に、外付型 HDD 内のすべてのファイルをパソコンなどにコピーしてください。

- 1 動画または静止画を選ぶ
- 2 "外部機器フォーマット"をタッチする



- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。
- アイコンをタッチすると、動画と静止画を切り換えることができます。

- 3 "はい"をタッチする



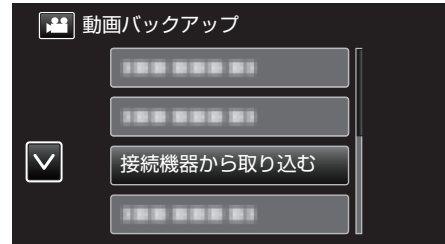
- フォーマットが終わったら、"OK"をタッチしてください。

外付型ハードディスクから取り込む

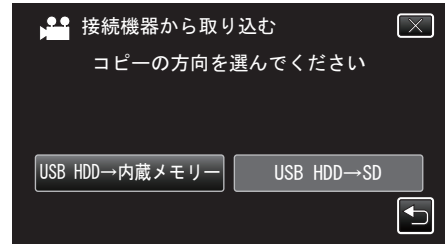
外付型ハードディスクにバックアップした動画を、本機の内蔵メモリーやSDカードにコピー(保存)できます。

- バッテリー残量が不足していると、この操作は完了できません。はじめに本機を満充電してください。

- 1 動画を選ぶ
- 2 "バックアップ"の"接続機器から取り込む"をタッチする

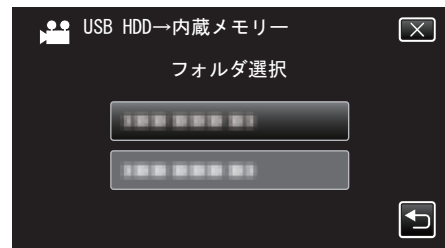


- 3 "USB HDD→内蔵メモリー"または"USB HDD→SD"をタッチする



- タッチしたメディアに取り込みます。

- 4 取り込むフォルダをタッチする



- 5 取り込むファイル(映像)をタッチする



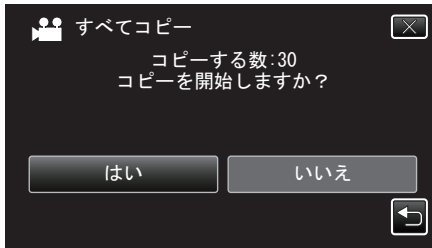
- タッチしたファイルに✓が表示されます。
✓表示を消すには、ファイルを再度タッチしてください。
- "全選択"をタッチすると、すべてのファイルを選択します。
- "全解除"をタッチすると、すべてのファイルの選択を取り消します。

- 6 "決定"をタッチする



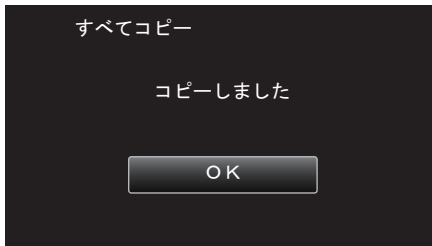
- どのファイルも選択されていないと、"決定"を選択できません。

7 "はい"をタッチする



- "はい"をタッチすると、取り込みを開始します。
- 取り込みを中止したいときは、"中止する"をタッチして、中止画面で "はい"をタッチしてください。

8 取り込みが終わったら、"OK"をタッチする



9 本機の液晶モニターを閉じて、電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

メモ：――

- 他の機器から外付型ハードディスクにバックアップしたファイルは、本機にコピー(保存)できません。
-

映像ファイルをSDカードにコピーする

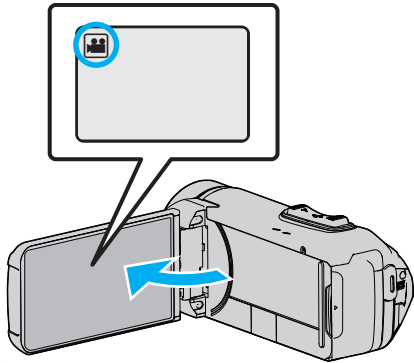
動画や静止画は、内蔵メモリーからSDカードにコピーすることができます。
お店でプリント(現像)するときは、静止画をSDカードにコピーしておく
と便利です。

- バッテリー残量が不足していると、この操作は完了できません。はじめに本機を満充電してください。

ご注意:

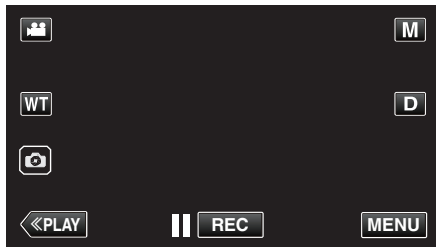
- コピーする前に、十分な空き容量があることを確認してください。
- SDカードの動画や静止画は、内蔵メモリーへコピーすることはできません。

1 液晶モニターを開く



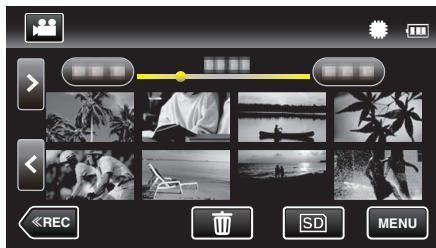
- または をタッチして、動画または静止画を選ぶ

2 <<PLAY をタッチして、再生モードにする



- タッチするたびに、撮影画面と再生画面に切り換わります。

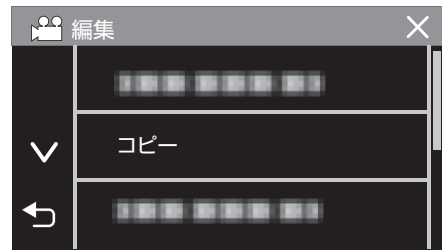
3 "MENU"をタッチする



4 "編集"をタッチする



5 "コピー"をタッチする



6 コピーしたいファイル(映像)をタッチする



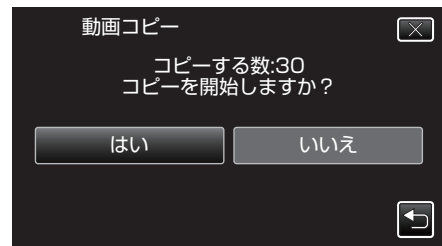
- タッチしたファイルに✓が表示されます。
✓表示を消すには、ファイルを再度タッチしてください。
- "全選択"をタッチすると、すべてのファイルを選択します。
- "全解除"をタッチすると、すべてのファイルの選択を取り消します。

7 "決定"をタッチする



- どのファイルも選択されていないと、"決定"を選択できません。

8 "はい"をタッチする



- コピーが始まります。
- コピーが完了したら、"OK"をタッチしてください。

Windows パソコンに保存する

付属ソフトを使って、パソコンにファイルをコピーできます。
また、パソコンのBD/DVDドライブを使ってディスクを作ることができます。
付属ソフトをインストールしていない場合、外部ストレージとして接続されます。

- メモ：
- ディスクに記録するには、お使いのパソコンに記録型 DVD ドライブ、または記録型ブルーレイドライブが必要です。
 - 付属ソフトで DVD-Video を作成するときは、追加のソフト(DVD-Video 作成ソフトウェア)をインストールする必要があります。
詳しくは、ピクセラ社のホームページをご覧ください。

<http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/>

- 付属ソフト以外での映像のバックアップについては、サポート外です。

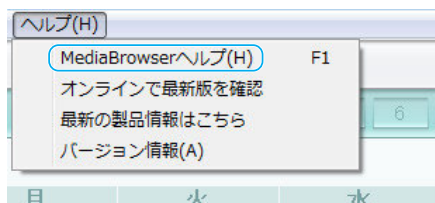
付属ソフト Everio MediaBrowser 4 の操作などで困ったときは

下記のお問い合わせ先へご相談ください。

- ピクセラ ユーザーサポートセンター

電話番号	・固定電話をご利用の場合：フリーダイヤル ☎：0120-727-231 ・携帯電話をご利用の場合：ナビダイヤル ☎：0570-064-246 ・フリーダイヤルやナビダイヤルをご利用できない場合 FAX：06-6633-2992
ホームページ	http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/

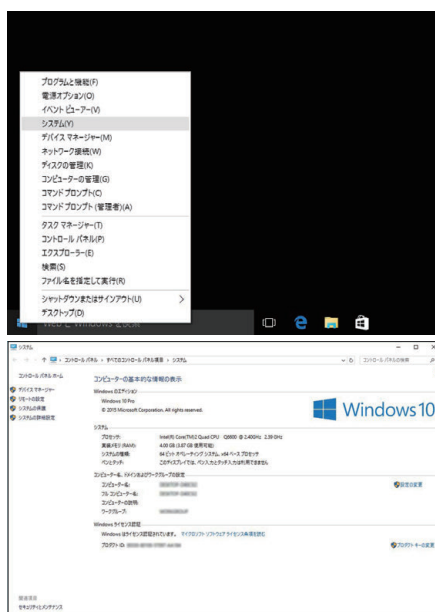
- 操作については、Everio MediaBrowser 4 の "ヘルプ"メニューの "MediaBrowser ヘルプ"をご覧ください。



パソコンの性能(目安)を確認する

Windows 10 をお使いの場合

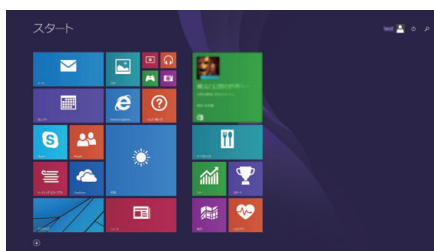
- 1 "スタートボタン" を右クリックして、"システム" を選んでクリックする



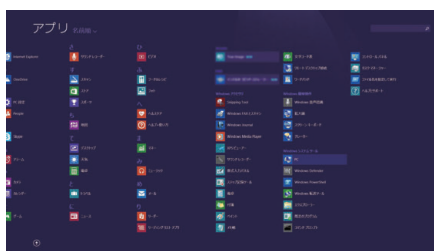
- デスクトップに "PC"のアイコンがある場合は、そのアイコンを右クリックして、メニューの "プロパティ"を選択すると、コンピューターの情報が表示されます。

Windows 8.1 をお使いの場合

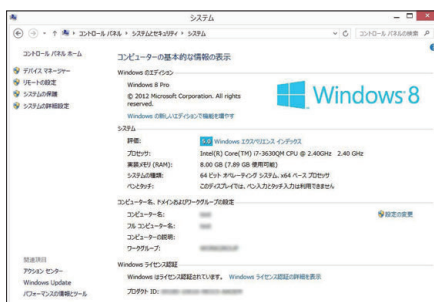
- 1 "アプリ"を表示する
①をクリックする



- 2 "Windows システムツール"の"PC"を右クリックして、チェックを入れる



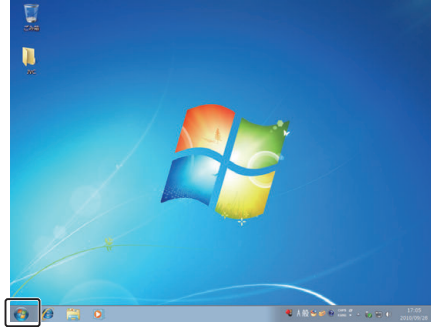
- 3 下側のバーに表示される "プロパティ"をクリックして表示する



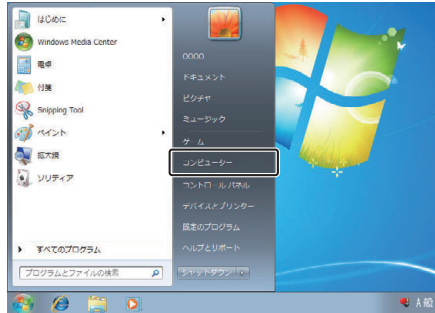
- デスクトップに "コンピューター"のアイコンがある場合は、そのアイコンを右クリックして、メニューの "プロパティ"を選択すると、コンピューターの情報が表示されます。

Windows 7 をお使いの場合

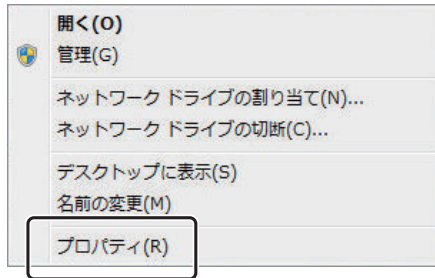
1 スタートボタンをクリックする



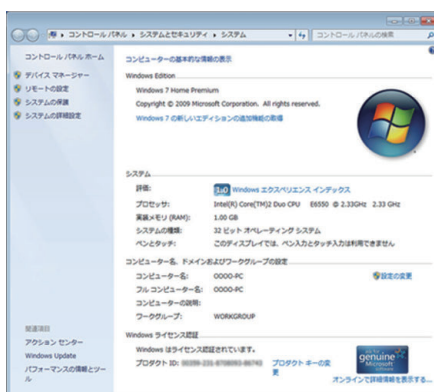
2 "コンピュータ"を選んで、右クリックする



3 "プロパティ"を選んで、クリックする



4 項目を見て、下の表と確認する



	Windows 10/Windows 8.1	Windows 7
OS	Windows 10 64 ビット Windows 10 Home または Windows 10 Pro (共にプリインストール版、デスクトップモードのみ) Windows 8.1 64 ビット Windows 8.1 または Windows 8.1 Pro (共にプリインストール版、デスクトップモードのみ)	Windows 7 32 ビット/64 ビット Home Premium (共にプリインストール版のみ) Service Pack 1
CPU	Intel Core Duo、CPU 1.66 GHz 以上 (Intel Core 2 Duo、CPU 2.13 GHz 以上推奨)	Intel Core Duo、CPU 1.66 GHz 以上 (Intel Core 2 Duo、CPU 2.13 GHz 以上推奨)
RAM	2 GB 以上	2 GB 以上
動画編集	Intel Core i7 CPU 2.53 GHz 以上推奨	Intel Core i7 CPU 2.53 GHz 以上推奨

■ そのほかの条件

ディスプレイ: 1024×768 ピクセル以上(1280×1024 ピクセル以上を推奨)

グラフィック: Intel G965 以上を推奨

メモ: —

- 上記の条件を満たしていないパソコンでは、付属ソフトの使用について動作を保証することができません。
- 詳しくは、パソコンの製造元にお問い合わせください。

付属ソフト(本機内蔵)をインストールする

付属のソフトを使って、撮影した映像をカレンダー型式で表示したり、編集をすることができます。

- バッテリー残量が不足していると、この操作は完了できません。はじめに本機を満充電してください。

準備

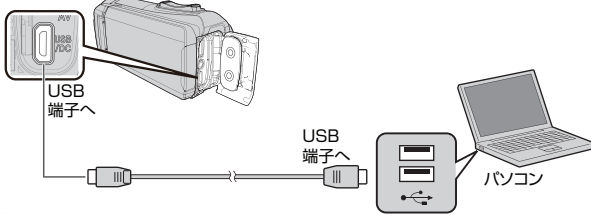
本機とパソコンを USB ケーブルで接続してください。

■ Windows 10 をお使いの場合

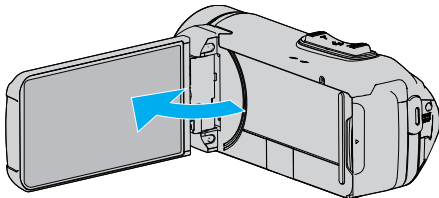
1 端子カバーを開く

2 付属の USB ケーブルでパソコンに接続する

- ケーブルを接続する前に、液晶モニターを閉じて本機の電源を切ってください。

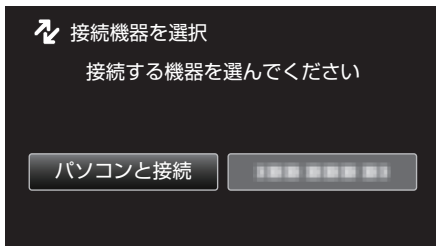


3 液晶モニターを開く

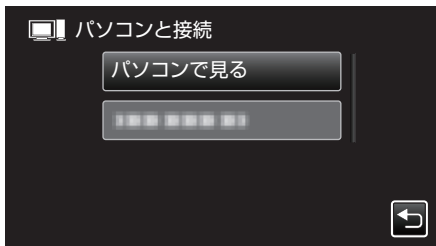


- 本機の電源が入り、「接続機器を選択」メニューが表示されます。

4 "パソコンと接続"をタッチする



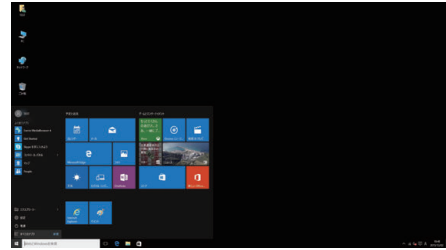
5 "パソコンで見る"をタッチする



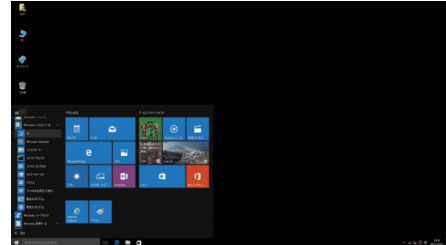
- USB ケーブルを抜くと、撮影または再生画面に戻ります。
- パソコンに "Everio ソフトウェア セットアップ"が表示されます。画面が切り換わったら、パソコン側で操作してください。

6 以下の手順をパソコンで実行してください

① "スタートメニュー"を開き "すべてのアプリ"をクリックする

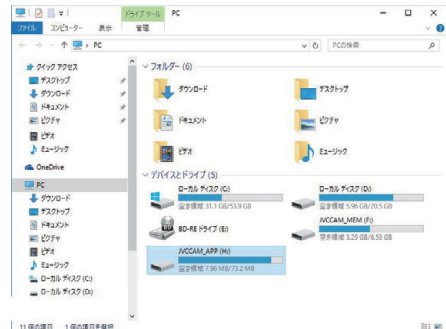


② "Windows システムツール"の "PC"をクリックする

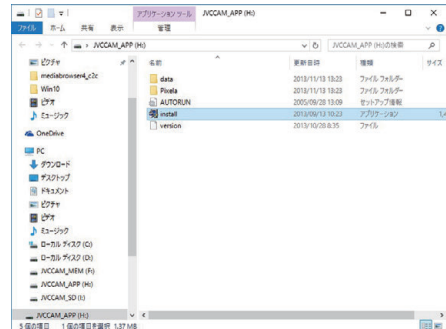


- デスクトップに "PC"のアイコンがある場合は、そのアイコンをダブルクリックすると、"PC"が開きます。

③ "リムーバブル記憶域があるデバイス"の "JVCCAM_APP"アイコンをダブルクリックする



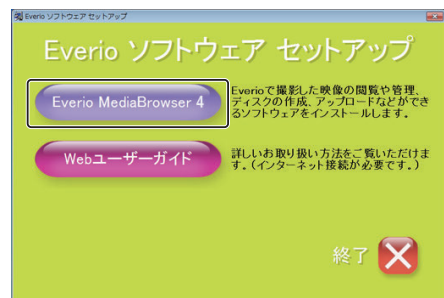
④ "install(または Install.exe)"をダブルクリックする



⑤ ユーザーアカウント制御画面で "はい"をクリックする。

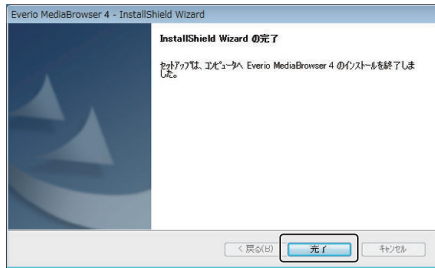
- しばらくすると "ソフトウェアセットアップ"が表示されます。

7 "Everio MediaBrowser 4"をクリックする



- 以後、画面の指示に従ってインストールしてください。

8 "完了"をクリックする



9 "終了"をクリックする



- インストールが完了し、デスクトップにアイコンが2つ表示されます。

10 パソコンから本機を取り外す

"本機をパソコンから取りはずす" (p. 98)

メモ:

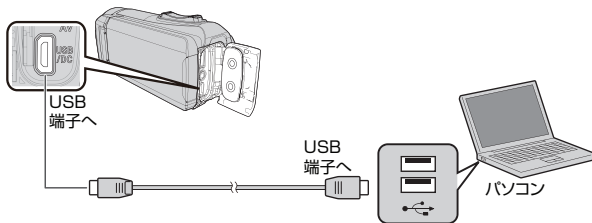
- "Everio ソフトウェア セットアップ"が表示されないときは、"PC"フォルダの "JVCCAM_APP"内の "install(または Install.exe)"をダブルクリックしてください。
- 「自動再生」の画面が表示されたときは、"フォルダを開いてファイルを表示"を選び、"OK"をクリックしてください。その後にフォルダ内の "install(または Install.exe)"をクリックしてください。

■ Windows 8.1 をお使いの場合

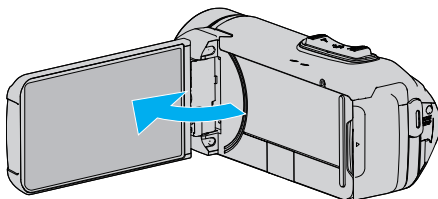
1 端子カバーを開く

2 付属の USB ケーブルでパソコンに接続する

- ケーブルを接続する前に、液晶モニターを閉じて本機の電源を切ってください。

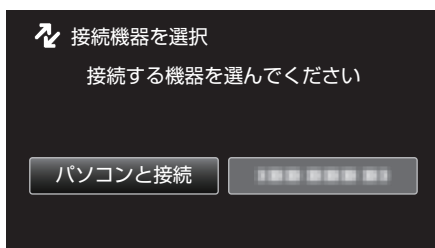


3 液晶モニターを開く

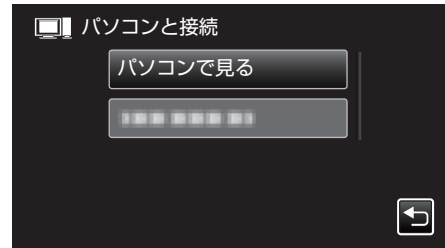


- 本機の電源が入り、"接続機器を選択"メニューが表示されます。

4 "パソコンと接続"をタッチする



5 "パソコンで見る"をタッチする



- USB ケーブルを抜くと、撮影または再生画面に戻ります。
- パソコンに "Everio ソフトウェア セットアップ"が表示されます。画面が切り換わったら、パソコン側で操作してください。

6 以下の手順をパソコンで実行してください

- 1 "アプリ"を表示する
① をクリックする

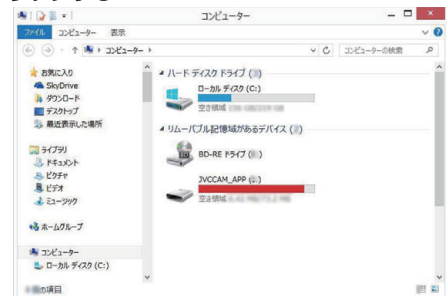


- 2 "Windows システムツール"の "PC"を右クリックして、チェックを入れる

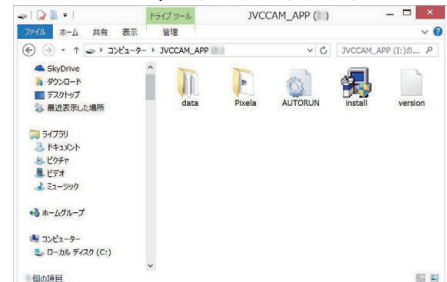


- デスクトップに "PC"のアイコンがある場合は、そのアイコンをダブルクリックすると、"PC"が開きます。

- 3 "リムーバブル記憶域があるデバイス"の "JVCCAM_APP"アイコンをダブルクリックする



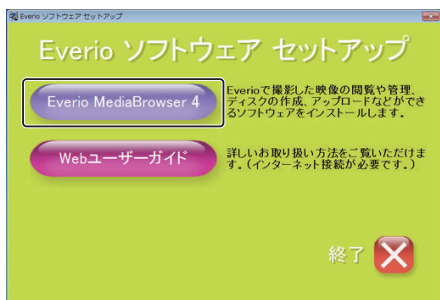
- 4 "install(または Install.exe)"をダブルクリックする



- 5 ユーザーアカウント制御画面で "はい"をクリックする。

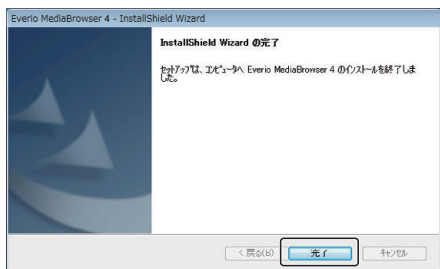
- しばらくすると "ソフトウェアセットアップ"が表示されます。

7 "Everio MediaBrowser 4"をクリックする



- 以後、画面の指示に従ってインストールしてください。

8 "完了"をクリックする



9 "終了"をクリックする



- インストールが完了し、デスクトップにアイコンが2つ表示されます。

10 パソコンから本機を取り外す

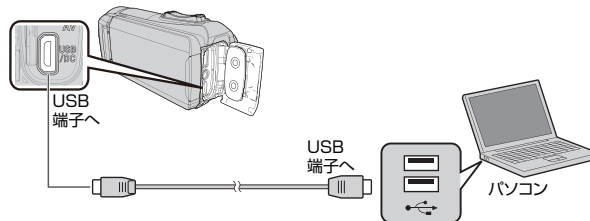
"本機をパソコンから取りはずす" (p. 98)

メモ:

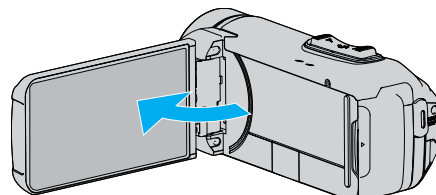
- "Everio ソフトウェア セットアップ"が表示されないときは、"PC"フォルダの "JVCCAM_APP"内の "install(または Install.exe)"をダブルクリックしてください。
- 「自動再生」の画面が表示されたときは、"フォルダを開いてファイルを表示"を選び、"OK"をクリックしてください。その後にフォルダ内の "install(または Install.exe)"をクリックしてください。

■ Windows 7 をお使いの場合

- 1 端子カバーを開く
- 2 付属の USB ケーブルでパソコンに接続する
 - ケーブルを接続する前に、液晶モニターを閉じて本機の電源を切ってください。

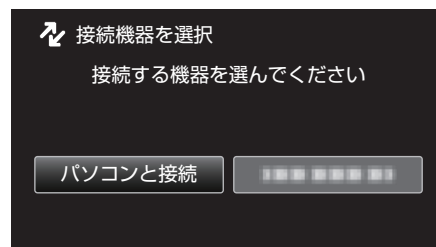


3 液晶モニターを開く

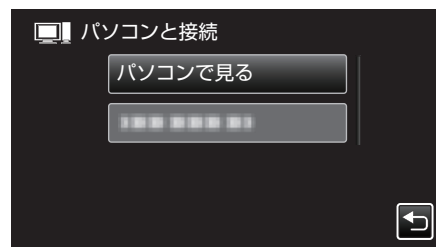


- 本機の電源が入り、"接続機器を選択"メニューが表示されます。

4 "パソコンと接続"をタッチする



5 "パソコンで見る"をタッチする



- パソコンに "Everio ソフトウェア セットアップ"が表示されます。画面が切り換わったら、パソコン側で操作してください。

6 以下の手順をパソコンで実行してください

- 1 自動再生画面で "フォルダを開いてファイルを表示"をクリックしたあとに、"install(または、install.exe)"をダブルクリックする。
- 2 ユーザーアカウント制御画面で "はい"をクリックする。



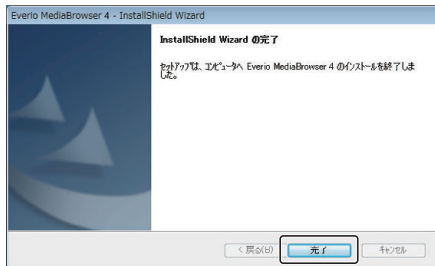
- しばらくすると "ソフトウェアセットアップ"が表示されます。
- 表示されないときは、"コンピューター"の "JVCCAM_APP"内の "install(または、install.exe)"をダブルクリックします。

7 "Everio MediaBrowser 4"をクリックする



- 以後、画面の指示に従ってインストールしてください。

8 "完了"をクリックする



9 "終了"をクリックする



- インストールが完了し、デスクトップにアイコンが2つ表示されます。

10 パソコンから本機を取り外す

"本機をパソコンから取りはずす" (p. 98)

メモ：

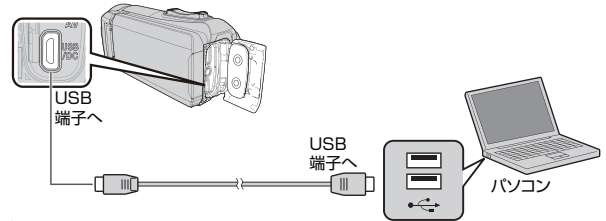
- "Everio ソフトウェア セットアップ"が表示されないときは、"コンピュータ"のなかの "JVCCAM_APP"内の "install(または Install.exe)"をダブルクリックしてください。
- 「自動再生」の画面が表示されたときは、"フォルダを開いてファイルを表示"を選び、"OK"をクリックしてください。その後にフォルダ内の "install(または Install.exe)"をクリックしてください。

すべての映像をバックアップする

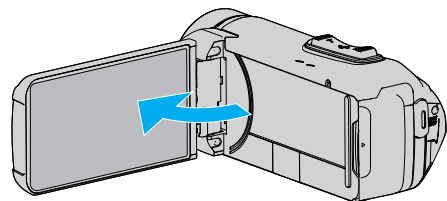
バックアップする前に、パソコンのハードディスク(HDD)に十分な空き容量があることを確認してください。空き容量が不足していると、バックアップを開始しません。

- バッテリー残量が不足していると、この操作は完了できません。はじめに本機を満充電してください。

- 1 端子カバーを開く
- 2 付属の USB ケーブルでパソコンに接続する
 - ケーブルを接続する前に、液晶モニターを閉じて本機の電源を切ってください。

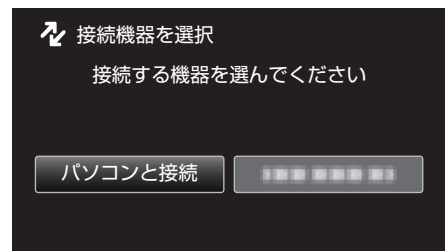


- 3 液晶モニターを開く

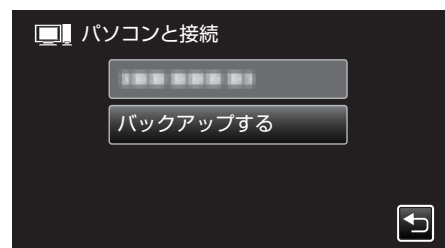


- 本機の電源が入り、"接続機器を選択"メニューが表示されます。

- 4 "パソコンと接続"をタッチする

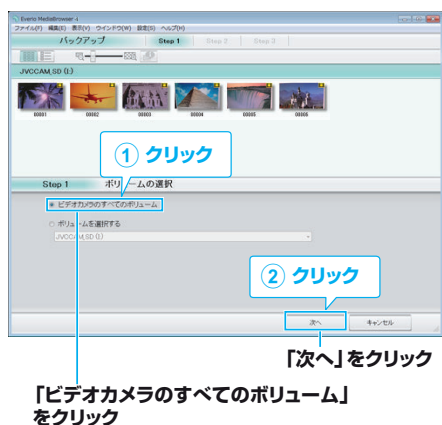


- 5 "バックアップする"をタッチする



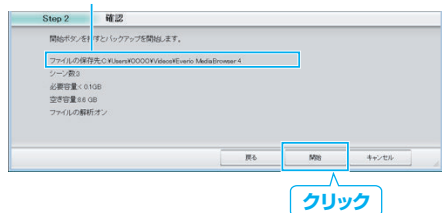
- USB ケーブルを抜くと、撮影または再生画面に戻ります。
- パソコンで付属ソフト Everio MediaBrowser 4 が立ち上がります。以降の手順は、パソコンで操作してください。

6 画像ファイルの保存元を選ぶ



7 バックアップを開始する

ファイルの保存先 (パソコン)



- バックアップが始まります。

8 バックアップが終わったら、"OK"をクリックする



9 パソコンから本機を取り外す

メモ:

- バックアップ前には、動画や静止画を保存してある SD カードをビデオカメラに装着してください。
- 付属ソフト Everio MediaBrowser 4 の操作などで困ったときは、「ピクセラユーザーサポートセンター」へご相談ください。

電話番号	・固定電話をご利用の場合:フリーダイヤル ☎:0120-727-231 ・携帯電話をご利用の場合:ナビダイヤル ☎:0570-064-246 ・フリーダイヤルやナビダイヤルをご利用できない場合 FAX:06-6633-2992
ホームページ	http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/

- バックアップする前に、不要な動画を削除しておきましょう。撮影した動画が多いと、バックアップに時間がかかります。

"不要な映像を削除する" (☞ p. 72)

本機をパソコンから取りはずす



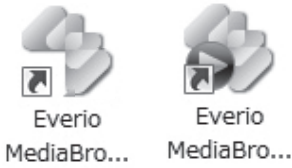
(Windows 7/Windows 8.1/Windows 10 の場合)

- 1 "ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す"をクリックする
- 2 "JVCCAM~"をすべてクリックする
- 3 USB ケーブルをパソコンから取り外し、本機の画面を閉じる

ファイルを整理する

ファイルをバックアップしたら、「家族旅行」、「運動会」などの名前を付けて整理しましょう。
ディスクをつくるときだけでなく、鑑賞するときにも役立ちます。

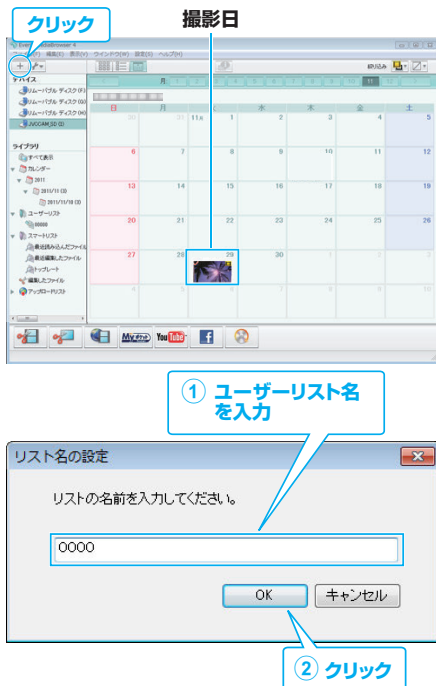
- 1 Everio MediaBrowser 4 のアイコンをダブルクリックする
 - 付属ソフトが起動します。



- 2 整理するファイルのある月を表示する



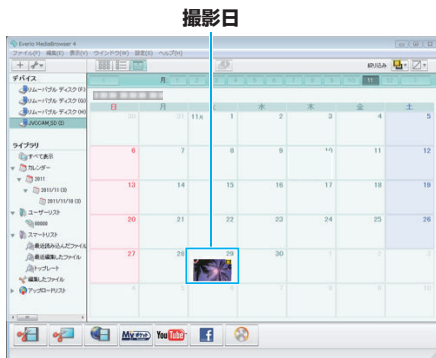
- 3 ユーザーリストを作成する



- ライブラリのユーザーリストに、新しいユーザーリストが追加されます。

- 4 撮影日をクリックする

- その日に撮影したファイルのサムネイルが表示されます。



- 5 作成したユーザーリストにファイルを登録する



動画と静止画を区別するとき: _____

- 画面右上の「絞り込み」メニューを使ってファイルを絞り込むことができます。
- サムネイルの右上隅に表示されている動画/静止画アイコンを確認します。



メモ: _____

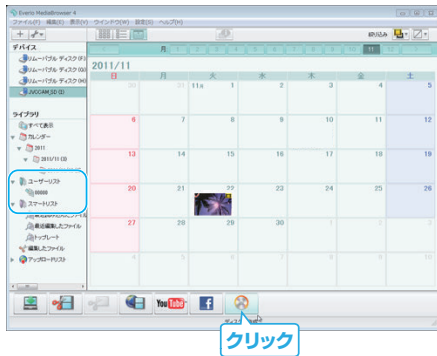
- 付属ソフト Everio MediaBrowser 4 の操作などで困ったときは、「ピクセラユーザーサポートセンター」へご相談ください。

電話番号	・固定電話でご利用の場合:フリーダイヤル ☎: 0120-727-231 ・携帯電話でご利用の場合:ナビダイヤル ☎: 0570-064-246 ・フリーダイヤルやナビダイヤルをご利用できない場合 FAX: 06-6633-2992
ホームページ	http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/

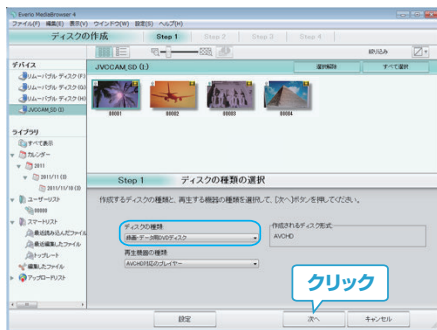
動画をディスクに記録する

ユーザーリストを使って整理した動画をまとめてディスクに保存します。

- 1 新しいディスクをパソコンの記録型 DVD ドライブに入れる
- 2 保存したいユーザーリストを選ぶ



- 3 ディスクの種類を選ぶ

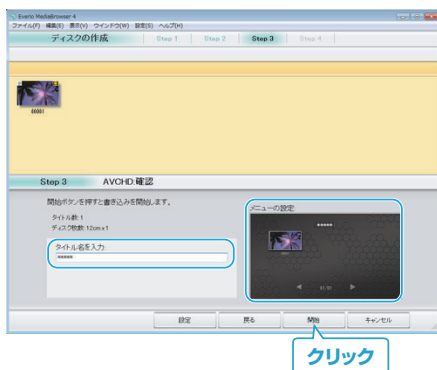


- 4 ディスクに保存したいファイルを順番に選ぶ



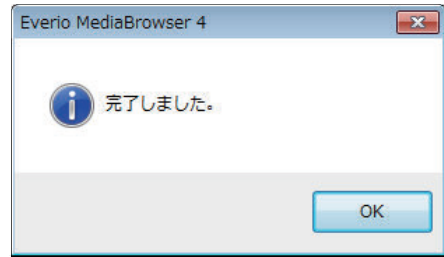
- "設定"をクリックしてディスクの種類を選んでください。
- "すべて選択"をクリックすると、表示されているファイルがすべて選択されます。
- 選び終わったら、"次へ"をクリックしてください。

- 5 ディスクのトップメニュー・タイトルを設定する



- "設定"をクリックして背景を選んでください。
- 設定が終わったら、"開始"をクリックしてください。

- 6 ディスク作成が終わったら、"OK"をクリックする



メモ：

- 付属ソフト Everio MediaBrowser 4 では、以下の種類のディスクを使用することができます。
DVD-R
DVD-R DL
DVD-RW
DVD+R
DVD+R DL
DVD+RW
 - 付属ソフト Everio MediaBrowser 4 では、以下の種類のフォーマットに対応しています。
AVCHD
DVD-Video※
- ※付属ソフトで DVD-Video を作成するときは、追加のソフト(DVD-Video 作成ソフトウェア)をインストールする必要があります。
詳しくは、ピクセラ社のホームページをご覧ください。
<http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/>
- Blu-ray ディスクを作成するときは市販のソフトを使用してください。
 - AVCHD ディスクを再生するときは、Everio MediaBrowser 4 Player を使います。詳しくは、Everio MediaBrowser 4 のヘルプをご覧ください。
 - 画質 UXP で撮影した動画から AVCHD ディスクをつくるときは、画質が XP 相当に変更されます。このため、通常よりもディスク作成に時間がかかることがあります。
 - Everio MediaBrowser 4 のヘルプを見るには、Everio MediaBrowser 4 のメニューバーから "ヘルプ" を選ぶか、F1 ボタンを押してヘルプを表示します。
 - 付属ソフト Everio MediaBrowser 4 の操作などで困ったときは、「ピクセラユーザーサポートセンター」へご相談ください。

電話番号	・固定電話でご利用の場合：フリーダイヤル ☎: 0120-727-231 ・携帯電話でご利用の場合：ナビダイヤル ☎: 0570-064-246 ・フリーダイヤルやナビダイヤルをご利用できない場合 FAX: 06-6633-2992
ホームページ	http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/

付属のソフトを使わずに映像を保存する

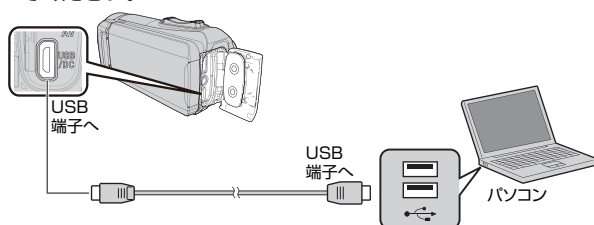
次の方法でファイルをパソコンにコピーしてください。

- バッテリー残量が不足していると、この操作は完了できません。はじめに本機を満充電してください。

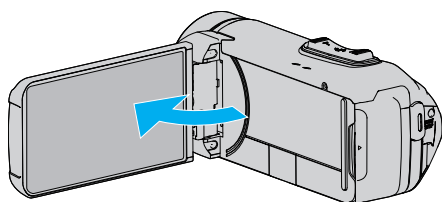
1 端子カバーを開く

2 付属の USB ケーブルでパソコンに接続する

- ケーブルを接続する前に、液晶モニターを閉じて本機の電源を切ってください。

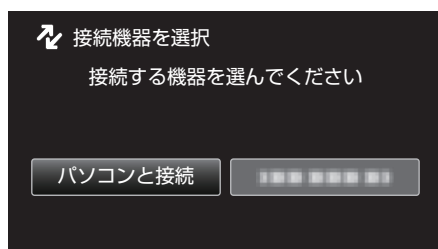


3 液晶モニターを開く

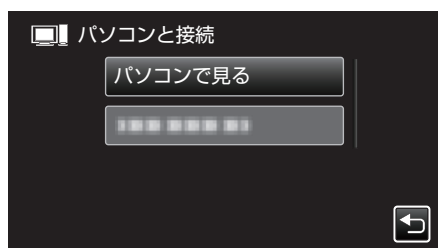


- 本機の電源が入り、「接続機器を選択」メニューが表示されます。

4 "パソコンと接続"をタッチする



5 "パソコンで見る"をタッチする



- USB ケーブルを抜くと、撮影または再生画面に戻ります。
- Everio MediaBrowser 4 が起動した場合は終了させてください。
- ビデオカメラ側の操作が完了すると、次の画面が表示されます。



- 画面が切り換わったら、パソコン側で操作してください。

6 (Windows 10/Windows 8.1)

"Windows システムツール"の"PC"を右クリックしてチェックを入れ、"JVCCAM_MEM"または"JVCCAM_SD"アイコンをクリックする (Windows 7)

"スタート"メニューから"コンピュータ"を選んで、"JVCCAM_MEM"または"JVCCAM_SD"アイコンをクリックする

- 保存したいファイルがあるフォルダを開きます。

"ファイルとフォルダの一覧について" (p. 102)

7 コンピューターの任意のフォルダにファイルをコピーする(デスクトップなど)

ご注意:

- ビデオカメラと PC を USB ケーブルで接続しているときは、記録メディアは読み取り専用になります。

メモ:

- ファイルを編集・鑑賞するには、AVCHD(動画) / JPEG(静止画)に対応したソフトウェアを使用してください。
- 上記のパソコンでの操作は、システムによって異なることがあります。

本機をパソコンから取りはずす



1 "ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す"をクリックする

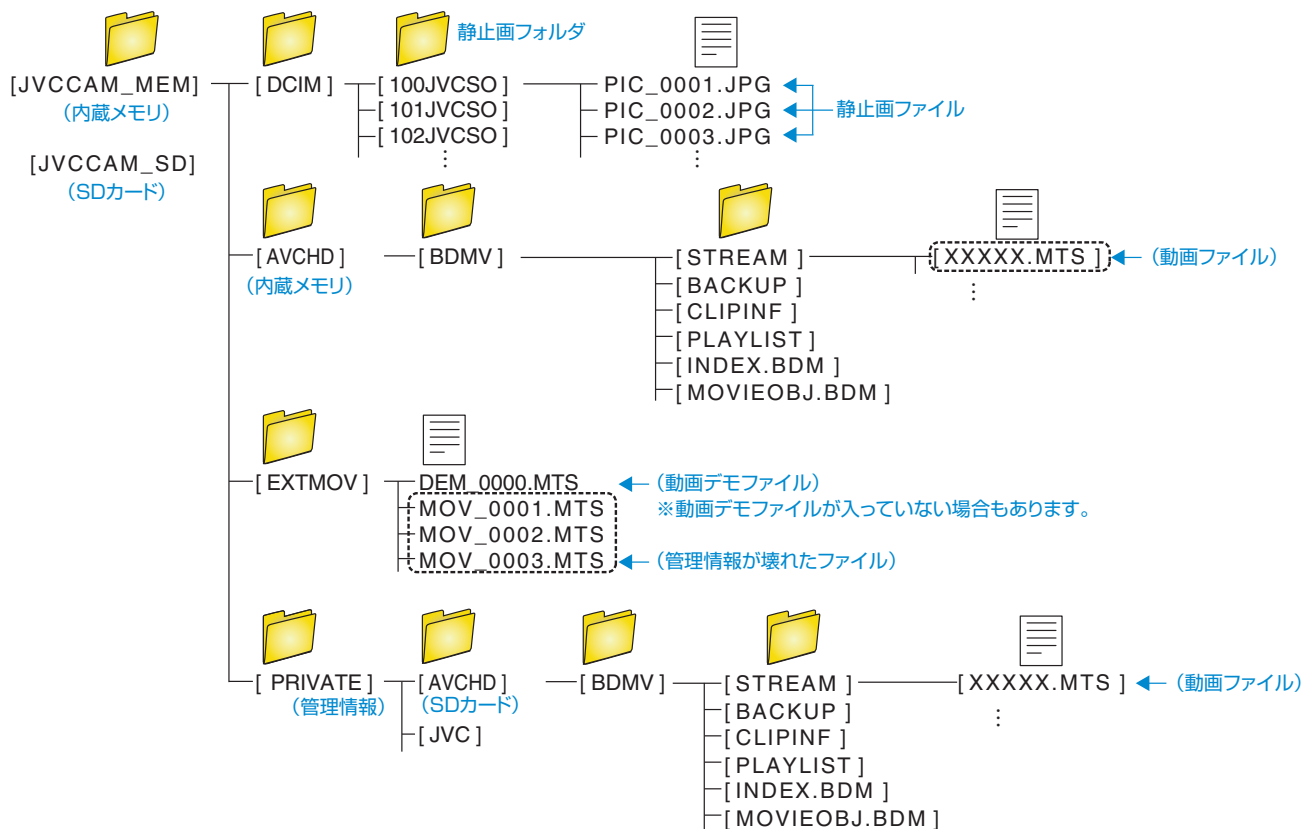
2 "JVCCAM~"をすべてクリックする

3 USB ケーブルをパソコンから取り外し、本機の画面を閉じる

保存する

ファイルとフォルダの一覧について

内蔵メモリー、または SD カードには、フォルダとファイルが次のように作成されています。
フォルダとファイルは必要になったときに作成されます。



ご注意:

- ビデオカメラと PC を USB ケーブルで接続しているときは、記録メディアは読み取り専用になります。

Mac コンピューターに保存する

次の方法でファイルを Mac コンピューターにコピーしてください。

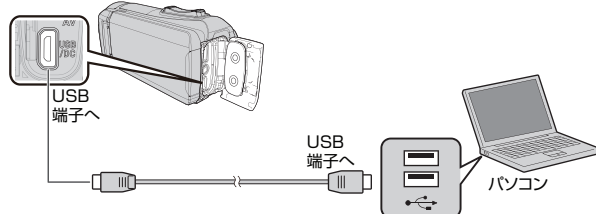
ご注意：

- バッテリー残量が不足していると、この操作は完了できません。はじめに本機を満充電してください。

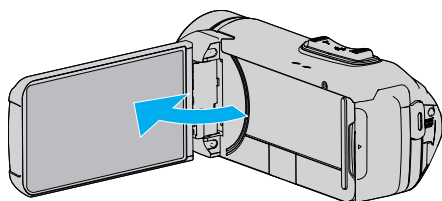
1 端子カバーを開く

2 付属の USB ケーブルでパソコンに接続する

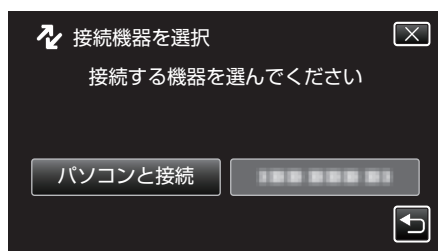
- ケーブルを接続する前に、液晶モニターを閉じて本機の電源を切ってください。



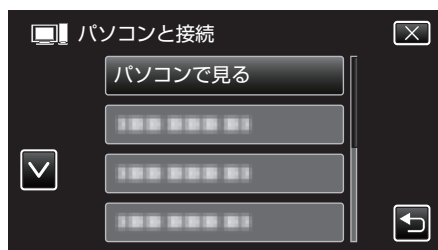
3 液晶モニターを開く



4 "パソコンと接続"をタッチする



5 "パソコンで見る"をタッチする



- USB ケーブルを抜くと、撮影または再生画面に戻ります。
- ビデオカメラ側の操作が完了すると、次の画面が表示されます。



- デスクトップに "JVCCAM_MEM" または "JVCCAM_SD" アイコンが表示されます。

6 iPhoto に画像ファイルを読み込む

- iPhoto が自動的に起動し、ビデオカメラ内の動画が表示されます。必要な画像を読み込んでください。
- 内蔵メモリーと SD カードの画像は、別々に表示されます。iPhoto の "ソースリスト" の "デバイス" に表示されている JVCCAM_MEM (内蔵メモリー) と JVCCAM-SD (SD カード) を切り換えてください。
- iPhoto で読み込んだ動画を iMovie で編集することはできません。動画編集を行う場合は、iMovie から読み込みを行なってください。

7 iMovie で動画を編集する

- iMovie を起動して、必要な動画を iMovie に読み込んでください。
- iPhoto で読み込んだ動画を、iMovie に取り込むことはできません。
- iMovie の詳しい操作方法は、iMovie のヘルプをご覧ください。

ご注意：

- 画像の読み込みが完了するまで、ケーブルを抜いたり、本機の電源を切らないでください。
- ビデオカメラと PC を USB ケーブルで接続しているときは、記録メディアは読み取り専用になります。
- Mac コンピューターにコピーした MTS ファイルは、iMovie に取り込むことができません。MTS ファイルを iMovie で使いたいときは、iMovie を使って取り込んでください。

メモ：

- ファイルを編集・鑑賞するには、AVCHD (動画) に対応したソフトウェアを使用してください。
- 本機をコンピューターから取りはずすとき、デスクトップに表示されている "JVCCAM_MEM" または "JVCCAM_SD" のアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップしてください。

iMovie と iPhoto について

アップル社の iMovie (Version 10) または iPhoto/写真アプリを使って、コンピューターにファイルを取り込めます。iMovie と iPhoto/写真アプリのコンピューター動作環境は、アップル社が提供している情報をご確認ください。

- iMovie または iPhoto/写真アプリの最新情報については、アップル社のホームページをご覧ください。
- iMovie と iPhoto/写真アプリの操作については、それぞれのソフトのヘルプをお読みください。
- すべてのコンピューター環境での動作を保証するものではありません。

メニュー操作のしかた

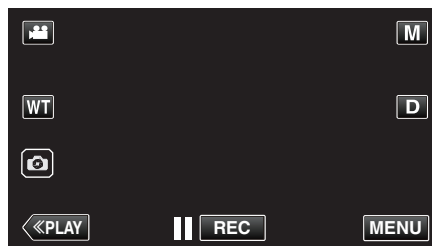
本機には以下のメニューがあります。

- トップメニュー:
動画/静止画の撮影、再生に関する項目を表示します。

トップメニューの操作のしかた

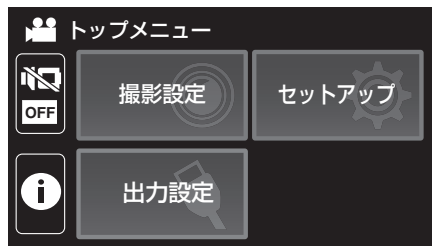
メニューを使ってさまざまな設定ができます。

1 "MENU"をタッチする



- トップメニューが表示されます。
- お使いのモードによって表示されるメニューが異なります。

2 設定したいメニューをタッチする



3 設定したい項目をタッチする



メモ: _____

- 前/次のメニューを表示するとき
<または>をタッチする
- 前の画面に戻るとき
⏪をタッチする
- 設定を終了するとき
X (終了)をタッチする
- マナーモードを設定するとき
📵をタッチする
(動画)
"マナーモード機能を使う" (☞ p. 23)
(静止画)
"マナーモード機能を使う" (☞ p. 26)
- 残量時間を確認するとき
🔋をタッチする
"残量時間を確認する" (☞ p. 56)

撮影設定メニュー(動画)



フォーカス

手動でピント合わせができます。
 "手動でピントを合わせる(フォーカス)" (p. 29)
 ※マニュアル撮影時のみ表示されます。

明るさ補正

画面全体の明るさを補正します。
 "明るさ補正を設定する" (p. 30)
 ※マニュアル撮影時のみ表示されます。

逆光補正

逆光で被写体が暗くなるのを補正します。
 "逆光補正を設定する" (p. 31)
 ※マニュアル撮影時のみ表示されます。

ホワイトバランス

光源に合わせて、色合いを調節できます。
 "ホワイトバランスを設定する" (p. 32)
 ※マニュアル撮影時のみ表示されます。

テレマクロ

ズームの望遠(T)側のときに接写できるようになります。
 "接写で撮影する(テレマクロ)" (p. 33)
 ※マニュアル撮影時のみ表示されます。

タッチ優先AE / AF

人物の顔やタッチしたエリアに合わせて、フォーカスと明るさが自動的に調節されます。
 "被写体をきれいに撮影する(タッチ優先AE / AF)" (p. 39)

ライト

ライトの点灯/消灯を設定します。

設定	内容
切	ライトを点灯しません。
オート	周囲が暗いとき、自動的に点灯します。
入	ライトを常に点灯します。

手ぶれ補正

動画撮影時の手ぶれを効果的に補正して撮影できます。
 "手ぶれを補正して撮影する" (p. 47)

感度アップ

暗いところで自動的に明るく調節します。

設定	内容
切	調節しません。
入	暗いところで電氣的に明るく調節します。
スローシャッター	暗いところでシャッタースピードを遅くして明るく調節します。

メモ:

• "スローシャッター"では"入"より明るくなりますが、被写体の動きが不自然になることがあります。

ウィンドカット

風の音を低減します。

設定	内容
切	低減しません。
入	低減します。
オート	自動で低減します。

セルフタイマー

撮影している人も映像に加わりたい時に使います。

"動画でセルフタイマーを使うとき" (☞ p. 51)

タイムラプス撮影

一定間隔に 1 コマずつ撮影して、長い時間かけてゆっくり移り変わるシーンを短時間で再生することができます。

花のつぼみが開く様子を観察するときなどに便利です。

"微速度撮影をする(タイムラプス撮影)" (☞ p. 48)

セルフチェック録再

設定した時間の撮影後、自動でそのシーンを再生する動作をくりかえします。

"一定間隔で撮影と再生をくりかえす" (☞ p. 53)

日時表示記録

動画に撮影した日付や時間を記録して撮影できます。

日時を表示させてディスクなどに保存したいときに設定します。

(記録された日時は後から消す事はできません。)

"動画に撮影日時を記録して撮影する" (☞ p. 54)

撮影タイムカウンター

ストップウォッチのように動作・停止・リセットができるタイムカウンターを記録して撮影できます。

"動画にタイムカウンターを記録して撮影する" (☞ p. 55)

静止画合成撮影

動画撮影の前に撮影した静止画を、子画面に表示して記録します。

"子画面に静止画を表示して記録する(静止画合成撮影)" (☞ p. 50)

エフェクト撮影

画像にさまざまな効果をつけて撮影します。設定すると、それぞれのイメージに合った映像を手軽に撮ることができます。

■ ラフモノクローム

粒子が荒くザラザラした白黒写真のように撮影できます。

"古い白黒写真のような映像を撮影する(ラフモノクローム)" (☞ p. 36)

■ 料理

料理がおいしく見えるように撮影できます。

"料理を撮影する(料理)" (☞ p. 37)


■ ベビー

肌色の明るさや透明感を高め、ソフトなイメージで撮影できます。赤ちゃんの撮影に最適です。

"赤ちゃんを撮影する(ベビー)" (☞ p. 38)

シャッターモード

連写を設定できます。

設定	内容
1 枚撮影	連写しません。
連写	液晶モニター上の  ボタンをタッチし続けている間、連写します。

メモ：――

- 動画モード中に撮影した静止画のサイズは、1920×1080 になります。
- SD カードによっては、連写できないことがあります。
- 連写を続けると、連写速度が低下します。

スマイルショット

笑顔を検出したら、自動的に静止画を撮影します。
"笑顔を自動で撮影する(スマイルショット)" (p. 40)

スマイル%/名前表示

顔を検出したときに名前、スマイル度(%)を表示します。
"スマイル%/名前表示を設定する" (p. 44)

シームレス撮影

撮影中に内蔵メモリーの容量がいっぱいになって記録できなくなったら、撮影を止めずに続けて SD カードに記録します。

設定	内容
切	記録メディアを切り換えて撮影しません。
入	記録メディアを切り換えて撮影します。

メモ：—

- SD カードに十分な空き容量がないと、シームレス撮影はできません。
- シームレス撮影ができない場合は (E) が表示されます。
- 一度シームレス撮影をした後に、ふたたびシームレス撮影をするには、シームレス撮影した動画を結合するか、シームレス撮影の結合情報を削除する必要があります。

"シームレス撮影で記録された動画を結合する" (p. 76)

動画画質

動画画質を設定します。

設定	内容
UXP	最高画質で撮影できます。
XP	高画質で撮影できます。
EP	長時間撮影ができます。

メモ：—

- 動作が速いシーンや明るさが変化しやすいシーンを撮影するときは、ノイズを避けるため、"UXP"または"XP"に設定してください。

ズーム倍率

ズームの最大倍率を設定します。

設定	内容
40 倍光学	1~40 倍の光学ズームで撮影できます。デジタルズームを使いたくないときに設定してください。
60 倍ダイナミック (55 倍ダイナミック)	手ぶれ補正が通常モードまたは切のときは、1~40 倍の光学ズーム、および 41~60 倍のダイナミックズームで撮影できます。 (手ぶれ補正がアクティブモードのときは、1~40 倍の光学ズーム、および 41~55 倍のダイナミックズームで撮影できます。パワードアクティブモードのときは使用できません。)
120 倍デジタル	1~40 倍の光学ズーム、および 41~120 倍のデジタルズームで撮影できます。
200 倍デジタル	1~40 倍の光学ズーム、および 41~200 倍のデジタルズームで撮影できます。

メモ：—

- デジタルズームでは映像を電子的に引き伸ばすため、映像が粗くなります。
- 手ぶれ補正を入切すると画角が変わります。

ズームマイク

ズームマイクを設定します。

設定	内容
切	ズームマイク機能を使いません。
入	ズーム操作に合わせて、指向性のある音声を記録できます。

メモ：—

- "入"に設定したとき、ズームの広角(W)側の音量はズームの望遠(T)側に比べて小さくなります。

マイクレベル表示

"マイクレベル表示"が赤くならないように調節してください。

設定	内容
切	マイク入力レベル表示をしません。
入	マイク入力レベル表示をします。

マイクレベル設定

マイクレベルを設定します。

"マイクレベル表示"が赤くならないように調節してください。

設定	内容
+1	マイクの入力レベルを上げます。
0	マイクの入力レベルを変更しません。
-1	マイクの入力レベルを下げます。

K2テクノロジー

デジタル信号処理による音質劣化を改善し、原音に近い音質で記録します。

設定	内容
切	K2テクノロジーを使用しません。
入	K2テクノロジーを使用します。

画面ロック

水中で撮影するときに、タッチパネルの画面をロックして操作ミスを防止します。

"画面をロックする(水中で使用する場合)" (p. 9)

液晶クローズド撮影

撮影中に液晶モニターを閉じても電源が切れなくなります。

設定	内容
切	液晶モニターを閉じると電源が切れます。
入	液晶クローズド撮影を有効にします。

メモ：

- "液晶クローズド撮影"が"入"の場合、電源を切るときは撮影を停止してください。
- "液晶クローズド撮影"が"入"で液晶モニターを閉じて撮影中(液晶が反転の場合も含みます)のときは、ズームレバーと START/STOP ボタンは操作できません。

撮影設定メニュー(静止画)



フォーカス

手動でピント合わせができます。
 "手動でピントを合わせる(フォーカス)" (☞ p. 29)
 ※マニュアル撮影時のみ表示されます。

明るさ補正

画面全体の明るさを補正します。
 "明るさ補正を設定する" (☞ p. 30)
 ※マニュアル撮影時のみ表示されます。

逆光補正

逆光で被写体が暗くなるのを補正します。
 "逆光補正を設定する" (☞ p. 31)
 ※マニュアル撮影時のみ表示されます。

ホワイトバランス

光源に合わせて、色合いを調節できます。
 "ホワイトバランスを設定する" (☞ p. 32)
 ※マニュアル撮影時のみ表示されます。

テレマクロ

ズームの望遠(T)側のときに接写できるようになります。
 "接写で撮影する(テレマクロ)" (☞ p. 33)
 ※マニュアル撮影時のみ表示されます。

タッチ優先AE / AF

人物の顔やタッチしたエリアに合わせて、フォーカスと明るさが自動的に調節されます。
 "被写体をきれいに撮影する(タッチ優先AE / AF)" (☞ p. 39)

ライト

ライトの点灯/消灯を設定します。

設定	内容
切	ライトを点灯しません。
オート	周囲が暗いとき、自動的に点灯します。
入	ライトを常に点灯します。

セルフタイマー

記念撮影するときに使います。
 "セルフタイマーで撮影する" (☞ p. 51)

感度アップ

暗いところで自動的に明るく調節します。

設定	内容
切	調節しません。
入	暗いところで電氣的に明るく調節します。

メモ:

● 動画とは、別に設定できます。
 "感度アップ(動画)" (☞ p. 105)

エフェクト撮影

画像にさまざまな効果をつけて撮影します。設定すると、それぞれのイメージに合った映像を手軽に撮ることができます。

■ ラフモノクローム

粒子が荒くザラザラした白黒写真のように撮影できます。
"古い白黒写真のような映像を撮影する(ラフモノクローム)" (☞ p. 36)

■ 料理


料理がおいしく見えるように撮影できます。
"料理を撮影する(料理)" (☞ p. 37)

■ ベビー

肌色の明るさや透明感を高め、ソフトなイメージで撮影できます。赤ちゃんの撮影に最適です。
"赤ちゃんを撮影する(ベビー)" (☞ p. 38)

シャッターモード

連写を設定できます。

設定	内容
1枚撮影	連写しません。
連写	START/STOP ボタンを押し続けている間、連写します。 START/STOP ボタンを押し続けている間、または液晶モニター上の  ボタンをタッチし続けている間連写します。

メモ：

- SD カードによっては、連写できないことがあります。
- 連写を続けると、連写速度が低下します。

スマイルショット

笑顔を検出したら、自動的に静止画を撮影します。
"笑顔を自動で撮影する(スマイルショット)" (☞ p. 40)

スマイル%/名前表示

顔を検出したときに名前、スマイル度(%)を表示します。
"スマイル%/名前表示を設定する" (☞ p. 44)

静止画サイズ

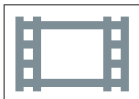
記録する静止画の大きさ(ピクセル数)を設定します。

設定	内容
1920X1080(2M)	画面比「16:9」の静止画を撮影します。 • 16:9の静止画をお店などでプリントすると、両端が切られることがあります。
3680X2760(10M) 1440X1080(1.5M) 640X480(0.3M)	画面比「4:3」の静止画を撮影します。

画面ロック

水中で撮影するときに、タッチパネルの画面をロックして操作ミスを防止します。
"画面をロックする(水中で使用する場合)" (☞ p. 9)

再生設定メニュー(動画)



日時表示

動画の再生中に日時を表示するか設定します。

設定	内容
切	再生時に日時を表示しません。
入	再生時に日時を表示します。

再生タイムカウンター

リセットができるタイムカウンターを再生時に表示できます。

"再生タイムカウンター" (p. 62)

スロー再生速度

スロー再生の再生速度を設定します。

設定	内容
1/2	スロー再生速度を通常再生の 1/2 に設定します。
1/4	スロー再生速度を通常再生の 1/4 に設定します。
1/8	スロー再生速度を通常再生の 1/8 に設定します。

ダイジェスト再生

撮影した動画のダイジェストを再生します。

"ダイジェスト再生" (p. 63)

特殊ファイル再生

管理情報の壊れた動画ファイルなどを再生します。

"特殊ファイル再生" (p. 65)

編集メニュー(動画)



プロテクト/解除

誤消去防止のプロテクトを付けます。

"表示(再生)しているファイルを保護する/保護を解除する" (☞ p. 73)

"選んで保護する/選んで保護を解除する" (☞ p. 74)

コピー

内蔵メモリーからSDカードにコピーします。

"映像ファイルをSDカードにコピーする" (☞ p. 89)

トリミング

動画の必要な部分だけを切り出して、新しい動画として保存できます。

編集した元の動画は、そのまま残ります。

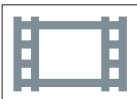
"動画を必要な部分だけにする(トリミング)" (☞ p. 77)

シームレス撮影管理

"シームレス撮影"で撮影した別々のメディアに分かれているシーンの結合/解除をします。

"シームレス撮影で記録された動画を結合する" (☞ p. 76)

再生設定メニュー(静止画)



スライドショー効果

スライドショーの切り換え効果を設定します。

設定	内容
スライド	右端から左端へスライドしながら、画面が切り換わります。
ブラインド	縦じまに分割されながら、画面が切り換わります。
チェッカーボード	チェック柄に変化しながら、画面が切り換わります。
ランダム	スライド、"ブラインド"、"チェッカーボード"の中からランダムで効果を付けながら、画面が切り換わります。

メモ：

- 外部機器(外付型ハードディスクなど)に保存した静止画を再生しているときは、スライドショー効果が使用できません。

編集メニュー(静止画)



プロテクト/解除

誤消去防止のプロテクトを付けます。

"表示(再生)しているファイルを保護する/保護を解除する" (☞ p. 73)

"選んで保護する/選んで保護を解除する" (☞ p. 74)

コピー

内蔵メモリーからSDカードにコピーします。

"映像ファイルをSDカードにコピーする" (☞ p. 89)

セットアップ(動画／静止画共通)



スマートユーザーガイド

スマートユーザーガイドにアクセスするための QR コードを表示します。



- 正しく QR コードを読み込むと、ポータルサイトが表示されます。
お使いのビデオカメラの型名を選択すると、スマートユーザーガイドが表示されます。

メモ：

- QR コードを読み込むには、読み取り用のアプリケーションが必要です。QR コードを読み取れないときは、インターネットブラウザで URL を入力してください。
- スマートユーザーガイドは、Android 端末および iPhone に対応しています。また、標準ブラウザの Google Chrome (Android) と Mobile Safari (iPhone) で閲覧することができます。
- QR コードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

時計合わせ

現在時刻を修正したり、海外で使うときに合わせ直します。

"時計を合わせる" (☞ p. 14)

"時差のある地域で使うとき" (☞ p. 18)

"旅行先がサマータイムのとき" (☞ p. 19)

日付表示配列

年月日の並び順と時間表示(24h／12h)を設定します。

並び順	時間表示
年. 月. 日	12h
月. 日. 年	24h
日. 月. 年	-

LANG. / 言語

メニューなどで表示する言語を設定します。

日本語/英語/フランス語/スペイン語/ポルトガル語/中国語(簡体)/韓国語に対応しています。

"表示言語を変更する" (☞ p. 15)

顔登録(撮影時のみ)

よく撮影する人物の顔を事前に登録します。

"人物の顔を登録する" (☞ p. 42)

設定メニュー

モニター明るさ

画面の明るさを調整します。

設定	内容
オート	屋外／屋内を検知して自動で画面の明るさを調整します。
4	画面を常に明るくしたいときに設定します。
3	標準の明るさ設定です。
2	画面を常に暗くしたいときに設定します。
1	一番暗い設定です。 バッテリーの消費を抑えたいときに設定します。

オートパワーオフ

電源の切り忘れ防止のため、5分放置で電源を切り、ACアダプター使用時は待機状態になります。

設定	内容
切	5分放置しても電源が切れません。
入	5分放置すると、自動的に電源が切れます。

メモ：—

- 5分間放置すると自動的に電源が切れます。
- ACアダプター使用時は、待機状態になります。

デモモード

本機の機能のデモを再生できます。

設定	内容
切	設定しません。(推奨)
入	本機の機能のデモを再生できます。

メモ：—

- 再生モードでは表示されません。
- デモモードが"入"になっていると撮影設定がリセットされることがあります。通常のご使用の際は"切"に設定してください。

タッチパネル調整

タッチパネルのボタンをタッチしたときの反応位置を調整します。

"タッチパネルの調整をする" (☞ p. 10)



スマートフォン給電

ビデオカメラの内蔵バッテリーでスマートフォンに給電をすることができます。

"スマートフォンに給電する(スマートフォン給電)" (☞ p. 16)



動画記録メディア

動画を記録するメディアを設定します。

設定	内容
 内蔵メモリー	動画を本機の内蔵メモリーに保存します。
 SDカード	動画をSDカードに保存します。

静止画記録メディア

静止画を記録するメディアを設定します。

設定	内容
 内蔵メモリー	静止画を本機の内蔵メモリーに保存します。
 SDカード	静止画をSDカードに保存します。

メモリーフォーマット

内蔵メモリーのファイルをすべて消去(初期化)します。

設定	内容
ファイル	内蔵メモリーのすべてのファイルを消去します。
ファイル+管理番号	内蔵メモリーのすべてのファイルを消去し、フォルダ番号とファイル番号を「1」から始めます。(AVCHD 動画ファイルは、番号が「0」から始まります。)

ご注意：

- フォーマットすると、内蔵メモリー内のデータはすべて消えます。
フォーマットする前に、内蔵メモリー内のすべてのファイルをパソコンなどにコピーしてください。
- フォーマットに時間がかかることがありますので、十分に充電したバッテリーをお使いになるか、ACアダプターを接続してください。

SDフォーマット

SDカードのファイルをすべて消去(初期化)します。

設定	内容
ファイル	SDカードのすべてのファイルを消去します。
ファイル+管理番号	SDカードのすべてのファイルを消去し、フォルダ番号とファイル番号を「1」から始めます。

ご注意：

- SDカードが入っていないときは選べません。
- フォーマットすると、SDカード内のデータはすべて消えます。
フォーマットする前に、SDカード内のすべてのファイルをパソコンなどにコピーしてください。
- フォーマットに時間がかかることがありますので、十分に充電したバッテリーをお使いになるか、ACアダプターを接続してください。

工場出荷

すべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。

ファームウェア更新

本機の機能を最新版に更新できます。

詳しくは、JVCのホームページをご覧ください。

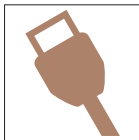
(本体ソフトウェアをアップデートするためのプログラムが提供されるまで、ホームページに説明はありません)

<http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/download/index.html>

オープンソースライセンス(撮影時のみ)

本機で使用しているオープンソースソフトウェアのライセンスを表示します。

出力設定(動画／静止画共通)



テレビ表示

テレビに、アイコンや日時を表示できます。

設定	内容
切	テレビにアイコンや日時を表示しません。
入	テレビにアイコンや日時を表示します。

ビデオ出力

接続するテレビに合わせて画面比(16:9または4:3)に設定します。

設定	内容
4:3	従来型のテレビ(4:3)に接続するときに設定します。
16:9	ワイドテレビ(16:9)に接続するときに設定します。

HDMI出力

テレビのHDMI端子に接続するときに、本機のHDMI端子の出力を設定します。

設定	内容
オート	通常は"オート"に設定します。
480p	"オート"で正常に表示されないときに設定します。

HDMI機器制御

HDMI CEC規格に対応するテレビと連動します。

設定	内容
切	連動しません。
入	連動します。

USB 接続メニュー

本機に USB を接続すると表示されます。

パソコンで見る

- 本機で撮影した映像を Everio MediaBrowser 4 を使ってパソコンで見ます。
"付属ソフト(本機内蔵)をインストールする" (☞ p. 94)
- 付属のソフトを使わずに、本機で撮影した映像をパソコンに保存します。
"付属のソフトを使わずに映像を保存する" (☞ p. 101)
"Mac コンピューターに保存する" (☞ p. 103)

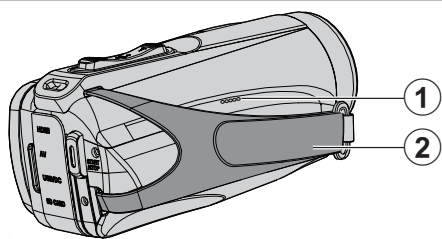
バックアップする

本機で撮影した映像を、Everio MediaBrowser 4 を使ってパソコンにバックアップします。
"すべての映像をバックアップする" (☞ p. 97)

メモ：――

- バックアップ前には、動画を保存してある SD カードをビデオカメラに装着してください。
 - 付属のソフトを使ってパソコンにバックアップすると、本機に書き戻せません。
 - バックアップする前に、不要な動画を削除しておきましょう。
撮影した動画が多いと、バックアップに時間がかかります。
- "不要な映像を削除する" (☞ p. 72)

右側面



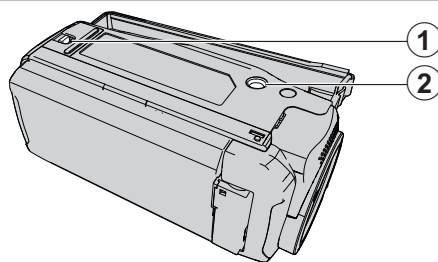
① スピーカー

② グリップベルト

- グリップベルトに手を通して、しっかりと固定します。

"グリップベルトを調節する" (☞ p. 7)

底面

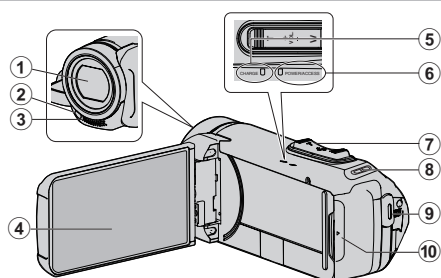


① カバーロック

② 三脚取り付け穴

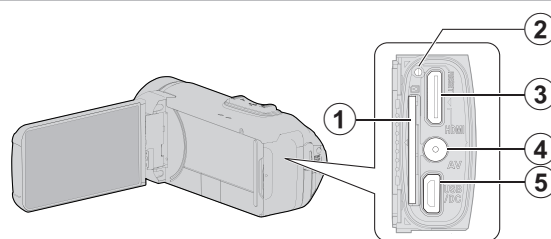
"三脚の取り付けかた" (☞ p. 17)

上面・左側面・後部



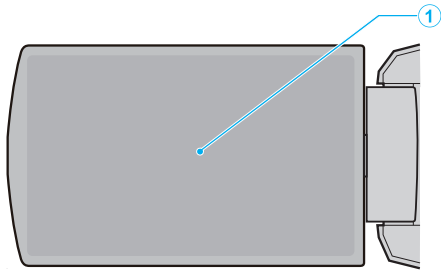
- ① レンズ
 - レンズは保護ガラスカバーで保護されています。
 - 汚れたときは市販のレンズブローでほこりを落とし、市販のクリーニングクロスなどで汚れを拭いてください。
 - 撮影中に、レンズの前を指などでふさがないようにしてください。
- ② ライト
 - 暗い場所で撮影するときは、ライトを点灯しましょう。
- ③ ステレオマイク
 - 動画の撮影中に、マイクを指などでふさがないようにしてください。
- ④ 液晶モニター
- ⑤ CHARGE(充電)ランプ
 - 点灯: 充電中
 - 消灯: 充電完了・温度範囲外
 - 点滅: 充電エラーまたは温度異常
- ⑥ POWER/ACCESS(電源/アクセス)ランプ
 - 記録中や再生中などに点灯/点滅します。
 - SD カードや接続ケーブル類は取りはずさないでください。
- ⑦ ズーム/音量レバー
 - 撮影中: 撮影の範囲を調節できます。
 - 再生中(一覧表示): 前または後ろのページに移動します。
 - 動画再生中: 音量を調節します。
- ⑧ ストラップ取り付け部
- ⑨ START/STOP(動画撮影)ボタン
 - 動画/静止画の撮影を開始/停止します。
- ⑩ 端子カバー

端子カバー内



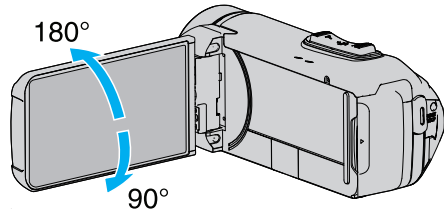
- ① SD カードスロット
 - 別売の SD カードを入れてください。
- ② リセットボタン
- ③ HDMI ミニ端子
 - HDMI ミニケーブルを使ってテレビとつなぎます。
- ④ AV 端子
 - テレビなどの AV 端子と接続するときに使用します。
- ⑤ USB 端子
 - AC アダプターを接続して充電を行います。
 - また USB ケーブルを用いて外部機器やパソコンと接続します。

液晶モニター



① 液晶モニター

- 開閉すると、電源を入切できます。
- 自分を撮るときは、回転させて使します。



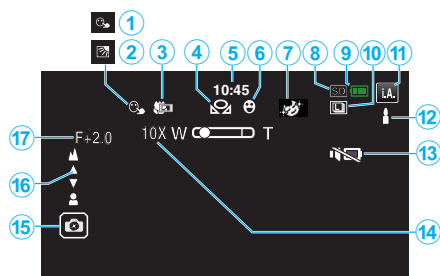
"タッチパネルの使いかた" (☞ p. 9)

"液晶モニター上のボタンのなまえとはたらき" (☞ p. 11)

ご注意:

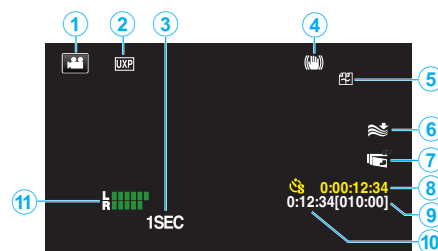
- 表面を強く押したり強い衝撃を与えないでください。
傷がついたり、割れる場合があります。

撮影共通



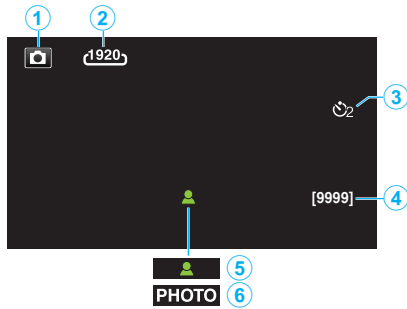
- ① **タッチ優先AE/A F**
"被写体をきれいに撮影する(タッチ優先AE/A F)" (☞ p. 39)
- ② **逆光補正**
"逆光補正を設定する" (☞ p. 31)
- ③ **テレマクロ**
"接写で撮影する(テレマクロ)" (☞ p. 33)
- ④ **ホワイトバランス**
"ホワイトバランスを設定する" (☞ p. 32)
- ⑤ **時刻**
"時計を合わせる" (☞ p. 14)
- ⑥ **スマイルショット**
"笑顔を自動で撮影する(スマイルショット)" (☞ p. 40)
- ⑦ **エフェクト撮影**
"エフェクトをかけて撮影する(エフェクト撮影)" (☞ p. 35)
- ⑧ **記録メディア**
"動画記録メディア" (☞ p. 116)
"静止画記録メディア" (☞ p. 117)
- ⑨ **バッテリー残量**
"残量時間を確認する" (☞ p. 56)
- ⑩ **連写**
"シャッターモード(動画)" (☞ p. 106)
"シャッターモード(静止画)" (☞ p. 110)
- ⑪ **撮影モード**
"動画をオートで撮影する" (☞ p. 21)
"マニュアルで設定を変えて撮影する" (☞ p. 28)
- ⑫ **インテリジェントオートの設定シーン**
• インテリジェントオートで自動的に設定されるシーンをあらわします。複数のシーンが設定される場合があります。
"インテリジェントオートのシーン" (☞ p. 22)
- ⑬ **マナーモード**
"マナーモード機能を使う" (☞ p. 23)
- ⑭ **ズーム倍率**
"ズーム倍率" (☞ p. 107)
- ⑮ **シャッター**
- ⑯ **フォーカス**
"手動でピントを合わせる(フォーカス)" (☞ p. 29)
- ⑰ **明るさ補正**
"明るさ補正を設定する" (☞ p. 30)

動画撮影



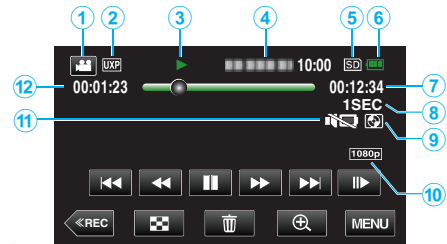
- ① **動画モード**
• 動画と静止画を切り換えます。
- ② **動画画質**
"動画画質" (☞ p. 107)
- ③ **タイムラプス撮影(1SEC)**
"微速度撮影をする(タイムラプス撮影)" (☞ p. 48)
- ④ **手ぶれ補正**
"手ぶれを補正して撮影する" (☞ p. 47)
- ⑤ **シームレス撮影**
"シームレス撮影" (☞ p. 107)
- ⑥ **ウィンドカット**
"ウィンドカット" (☞ p. 106)
- ⑦ **液晶クローズド撮影**
"液晶クローズド撮影" (☞ p. 108)
- ⑧ **タイムラプス撮影カウンタ**
"微速度撮影をする(タイムラプス撮影)" (☞ p. 48)
- ⑨ **撮影可能時間**
"残量時間を確認する" (☞ p. 56)
- ⑩ **シーンカウンタ**
- ⑪ **マイクレベル表示**
"マイクレベル表示" (☞ p. 108)

静止画撮影



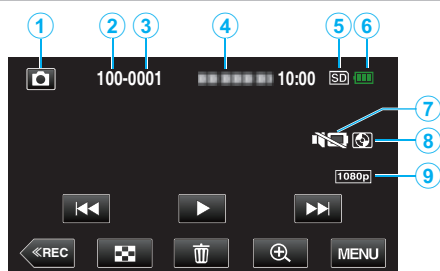
- ① 静止画モード
 - 動画と静止画を切り換えます。
- ② 静止画サイズ
 - "静止画サイズ" (☞ p. 110)
- ③ セルフタイマー
 - "セルフタイマーで撮影する" (☞ p. 51)
- ④ 撮影可能枚数
 - "残量時間を確認する" (☞ p. 57)
- ⑤ ピント合わせ
- ⑥ 静止画記録中

動画再生



- ① 動画モード
 - 動画と静止画を切り換えます。
- ② 動画画質
 - "動画画質" (☞ p. 107)
- ③ 操作表示
 - "動画再生の操作ボタン" (☞ p. 59)
- ④ 日付と時刻
 - 記録日時を表示します。
- ⑤ 記録メディア
 - "動画記録メディア" (☞ p. 116)
- ⑥ バッテリー残量
 - "残量時間を確認する" (☞ p. 56)
- ⑦ 再生時間
- ⑧ タイムラプス再生
 - "タイムラプス撮影の設定内容" (☞ p. 49)
- ⑨ 外部ストレージ再生
 - "BDライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する" (☞ p. 82)
 - "外付型ハードディスク内の映像を再生する" (☞ p. 86)
- ⑩ 1080p 出力
 - "HDMI出力" (☞ p. 118)
- ⑪ マナーモード
 - "マナーモード機能を使う" (☞ p. 23)
- ⑫ シーンカウンタ

静止画再生



① 静止画モード

- 動画と静止画を切り換えます。

② フォルダ番号

③ ファイル番号

④ 日付と時刻

- 記録日時を表示します。

⑤ 記録メディア

"静止画記録メディア" (☞ p. 117)

⑥ バッテリー残量

"残量時間を確認する" (☞ p. 56)

⑦ マナーモード

"マナーモード機能を使う" (☞ p. 23)

⑧ 外部ストレージ再生

"BDライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する" (☞ p. 82)

"外付型ハードディスク内の映像を再生する" (☞ p. 86)

⑨ 1080p 出力

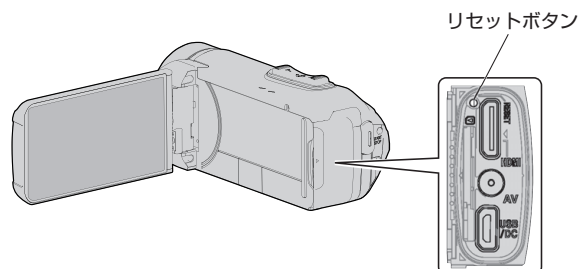
"HDMI 出力" (☞ p. 118)

正常に動作しないときは

リセットする

本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示や正常に動作しないことがあります。その場合は、以下の手順で本機をリセットしてください。(撮影データは消去されません)

- 1 端子カバーを開ける
 - すべての電源やコード類は取りはずします。
- 2 液晶モニターを閉じて電源を切る
- 3 先の細いものでリセットボタンを軽く押す



充電

充電ができない

バッテリーが満充電されていると、ランプは点灯しません。付属の AC アダプターで充電してください。付属品以外の AC アダプターを使用して機器に不具合が発生した場合、保証の対象外となります。接続をお確かめのうえ、充電アダプターケーブルを抜き差ししてください。低温や高温の環境では充電できません。室温 10℃～35℃の範囲内で充電してください。(範囲外の環境では、バッテリー保護のため充電を中止することがあります。)
純正品以外の AC アダプターを使用すると本機が破損する可能性があります。純正品の AC アダプターを使用してください。

バッテリー残量が正しく表示されない

高温や低温で長時間使ったり、何度も充電を繰り返していると、正しく表示できないことがあります。

充電してもバッテリーがすぐなくなる

付属の AC アダプターで充電してください。付属品以外の AC アダプターを使用して機器に不具合が発生した場合、保証の対象外となります。温度が -10℃～0℃ではバッテリー性能が一時的に低下し、撮影可能時間が短くなります。十分に充電しても、撮影時間が極端に短くなったときはバッテリーの寿命です。内蔵バッテリーの交換(有償)については、最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。
"サービス窓口" (☎ p. 133)

電源

電源が入らない

バッテリー残量が少ないと電源が入りません。
この場合、40分以上充電してから、電源を再度入れ直してください。

- 充電しても電源が入らないときは、リセットをしてください。

"正常に動作しないときは" (☞ p. 126)

撮影

撮影できない

📷/📹 ボタンを確認してください。

"上面・左側面・後部" (☞ p. 121)

画面の《REC》ボタンをタッチして撮影モードにしてください。

自動的に撮影が停止した

仕様上、12時間以上の連続撮影ができませんので、自動的に撮影が停止します。(撮影の再開には、多少時間がかかる場合があります。)

電源を切り、しばらく経ってから電源を入れてください。(本機の温度が上がると、回路の保護のため自動的に停止します。)

静止画の連写速度が遅い

連写を続けると、連写速度が低下します。

使用するSDカードや撮影条件によって、連写速度が低下します。

自動でピントが合わない

暗いところや明暗差の少ないものを撮影しているときは、マニュアルフォーカスをお使いください。

"手動でピントを合わせる(フォーカス)" (☞ p. 29)

レンズの表面をクリーニングクロスできれいに拭いてください。

マニュアル撮影メニューでマニュアルフォーカスを解除してください。

"手動でピントを合わせる(フォーカス)" (☞ p. 29)

ズームができない

静止画の撮影では、デジタルズームは使えません。

微速度撮影中は、ズーム操作ができません。(また、写真同時撮影、および手ぶれ補正もできません)

デジタルズームをするには、メニューの"ズーム倍率"を設定してください。

"ズーム倍率" (☞ p. 107)

速い動作や明るさが非常に変わるシーンを撮影するとき、モザイクノイズが発生する

"動画画質"を"UXP"または"XP"にして撮影してください。

"動画画質" (☞ p. 107)

レンズの内側がくもってしまった

温度を下げるために、端子カバーを開けて、液晶モニターを閉じ、しばらくそのままにしてください。

レンズの内側がくもらないようにするには

- 防水機能付モデルは、気密性が高くなっており、撮影時に温度が上がると、内部の湿度によりレンズ内側が結露することがあります。

■ 撮影するときは

本機の温度を上げないために、以下のような使い方がおすすめです。

- ① なるべく直射日光が当たるのを避けてください。
日陰での撮影や日傘のご利用、ぬれたタオルで覆う、などが効果的です。
- ② 三脚のご使用をおすすめします。
長時間の手持ち撮影では、本機の温度が上がることがあります。
- ③ 端子カバーを開けたままの撮影が効果的です。
ただし、この状態では防水、防塵、耐衝撃は機能しませんので、ご使用時の環境にご注意ください。(ぬれたタオルは使用しないでください)
- ④ 撮影時以外は、こまめに電源を切ってください。
液晶モニターを閉じると電源が切れます。

■ 充電するときは

湿度の低い環境での充電をおすすめします。

本機内部の湿った空気が結露の原因になります。

加湿器を使用していない部屋や、夏期はエアコンを使用している部屋での充電をおすすめします。

撮影設定が変わってしまう

- "デモモード"が"入"になっていると撮影設定がリセットされることがあります。通常のご使用の際は"デモモード" (☞ p. 116) を"切"に設定してください。

SD カード

SD カードが入らない

SD カードの入れる向きを間違えないようにしてください。

"SD カードを入れる" (☞ p. 8)

miniSD カードや microSD カード(アダプターに入れた場合を含む)を本機で使用しないでください。故障の原因となります。

"本機で使える SD カードの種類" (☞ p. 8)

SD カードに保存できない

"動画記録メディア"/"静止画記録メディア"の選択をSDカードに設定してください。

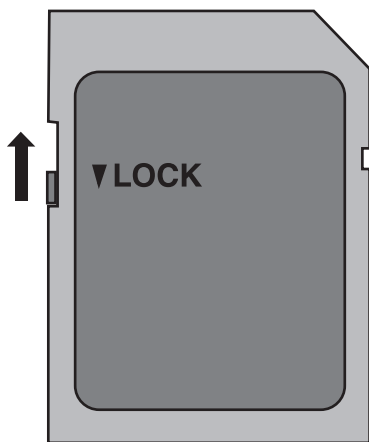
"動画記録メディア" (☞ p. 116)

"静止画記録メディア" (☞ p. 117)

新品のSDカードや、ほかの機器で使っていたSDカードをはじめて使うときは、"セットアップ"メニューの"SDフォーマット"でSDカードをフォーマット(初期化)する必要があります。

"SDフォーマット" (☞ p. 117)

"カードがライトプロテクトされています"と表示が出るときは、SDカードのロックを解除してください。



SD カードが抜けない

ゴミ等の付着が原因でSDカードが抜けなくなることがあります。ピンセット等でSDカードを引き抜き、ゴミ等を除去した後、再度挿入してください。

再生

音や映像が途切れる

シーンとシーンのつなぎ部分で途切れることがありますが、故障ではありません。

音が出ない

マナーモードでは操作音が出ません。マナーモードを解除してください。

"マナーモード機能を使う" (☞ p. 23)

タイムラプス撮影した動画は、音声は記録されていません。

"微速度撮影をする(タイムラプス撮影)" (☞ p. 48)

同じ映像が長く止まって見える

高速対応(Class4以上)のSDカードをお使いください。

"本機で使えるSDカードの種類" (☞ p. 8)

SDカードの端子部を乾いた綿棒などで清掃してください。

"セットアップ"メニューの"SDフォーマット"を実行してください。(データはすべて消えます。)

"SDフォーマット" (☞ p. 117)

映像がカクカクした動きに見える

高速対応(Class4以上)のSDカードをお使いください。

"本機で使えるSDカードの種類" (☞ p. 8)

SDカードの端子部を乾いた綿棒などで清掃してください。

"セットアップ"メニューの"SDフォーマット"を実行してください。(データはすべて消えます。)

"SDフォーマット" (☞ p. 117)

Everio MediaBrowser 4で再生のときは、パソコンの性能をご確認ください。

"パソコンの性能(目安)を確かめる" (☞ p. 90)

撮影したはずの動画や静止画が一覧表示されない

タッチパネルの SD ボタンをタッチして、再生するメディアを切り換えてください。

"動画再生の操作ボタン" (☞ p. 59)

"静止画再生の操作ボタン" (☞ p. 66)

メニューの"特殊ファイル再生"を選んでください。(管理情報の壊れた動画などを再生できます。)

"特殊ファイル再生" (☞ p. 65)

テレビに正常に表示されない

ケーブルを抜き差ししてください。

"HDMI端子とつないで見る" (☞ p. 68)

本機をリセットしてください。

"リセットする" (☞ p. 126)

テレビに縦長に映る

"出力設定"メニューの"ビデオ出力"を"4:3"に変更してください。

"ビデオ出力" (☞ p. 118)

テレビ側で画面を調整してください。

テレビに表示される画面が小さい

"出力設定"メニューの"ビデオ出力"を"16:9"に変更してください。

"ビデオ出力" (☞ p. 118)

HDMI ミニケーブルでテレビに接続したとき、映像や音声は正常に出力されない

お使いのテレビの機種によっては、映像や音声は正常に出力されない場合があります。このときは、以下の操作をしてください。

① HDMI ミニケーブルを抜き差ししてください。

"HDMI端子とつないで見る" (☞ p. 68)

HDMI ミニケーブルでテレビに接続したとき、画面のボタンなどの表示が遅くなる

お使いのテレビの機種によっては、このような症状がありますが、故障ではありません。

編集/保存

画像を削除できない

保護(プロテクト)されている映像(動画/静止画)は削除できません。プロテクトを解除してから、削除してください。

"映像を保護する" (☞ p. 73)

SD カードにコピーできない

SD カードがライトプロテクト(書き込み禁止)されている場合は OFF にしてください。

BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクが作成できない

USB ケーブルが正しく接続されていません。

"BD ライターを準備する" (☞ p. 78)

BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)のトレイが開かない

本機と BD ライターを接続していないときは、10 秒後に BD ライターの電源が切れます。

USB ケーブルを接続するか、または BD ライターの AC アダプターを入れなおして、BD ライターの電源ランプが点灯しているときに取り出しボタンを押してください。

"BD ライターを準備する" (☞ p. 78)

外付型ハードディスクのフォルダを削除できない

パソコンで削除してください。

(パソコンでファイルを入れたり、フォルダの移動・名前の変更を行ったりすると、本機で削除できなくなります)

コンピューター

パソコンの HDD に画像を保存できない

付属ソフト Everio MediaBrowser 4 がインストールされていないと、一部の機能が正常に動作しないことがあります。

"付属ソフト(本機内蔵)をインストールする" (☞ p. 94)

バックアップする前に、パソコンのハードディスク(HDD)に十分な空き容量があることを確認してください。

パソコンで BD/DVD に保存できない

ディスクに記録するには、お使いのパソコンに記録型 BD/DVD ドライブが必要です。

YouTube にアップロードできない

YouTube のアカウントが作成されているか確認してください。(YouTube へのアップロードには、YouTube のアカウントが必要です。)

本機ではアップロード用に動画のファイルフォーマットは変換されません。

付属ソフト Everio MediaBrowser 4 のヘルプを確認してください。

Mac コンピューターをお使いのかたは

次の方法でファイルを Mac コンピューターに読み込んでください。

"Mac コンピューターに保存する" (☞ p. 103)

パソコンが SDXC カードを認識しない

パソコンの OS(基本ソフト)をアップデートしてください。

"パソコンが SDXC カードを認識しないとき" (☞ p. 9)

画面/映像

画面が見えにくい

直射日光下など周囲が明るい見えにくくなります。

画面の色合いや明るさが変わったり、画面に横帯やちらつきが現れる

蛍光灯、水銀灯などの照明下で撮影すると画面の色合いや明るさが変わったり画面に横帯やちらつきが出ることがありますが、故障ではありません。手ぶれ補正を "アクティブモード" に設定している場合は "通常モード" に切り換えることで軽減されることがあります。
"手ぶれを補正して撮影する" (☞ p. 47)

画面に明るい光の帯が現れる

本機の向きを変え、光源を画面に入れないようにしてください。(明るい光源が画面周辺にあると光の帯が現われることがあります。故障ではありません。)

被写体が暗い

背景が明るくて被写体が暗いときは、逆光補正を使ってください。
"逆光補正を設定する" (☞ p. 31)
メニューの "ライト" を使ってください。
メニューの "感度アップ" を使ってください。
"感度アップ" (☞ p. 105)
撮影メニューの "明るさ補正" を「+」側に設定してください。
"明るさ補正を設定する" (☞ p. 30)

被写体が明るい

逆光補正を "切" にしてください。
"逆光補正を設定する" (☞ p. 31)
撮影メニューの "明るさ補正" を「-」側に設定してください。
"明るさ補正を設定する" (☞ p. 30)

被写体の色が不自然 (赤っぽい、青っぽいなど)

自然な色合いになるまで、しばらく待ってください。(ホワイトバランスの調整に時間がかかることがあります。)
撮影メニューの "ホワイトバランス" を "マニュアル" に設定してください。
光源に合わせて "はれ" / "くもり" / "ハロゲン" のいずれかを選んでください。
"ワンタッチ" を選んで調整してください。
"ホワイトバランスを設定する" (☞ p. 32)

色合いが違って見える

撮影メニューの "ホワイトバランス" を設定してください。
"ホワイトバランスを設定する" (☞ p. 32)

画面に小さな明るい点や黒い点が出る

液晶画面には 99.99 % 以上の有効画素がありますが、0.01 % 以下の小さな光る点 (赤、青、緑) や黒い点が出る場合があります。故障ではありません。また、これらは記録されません。

その他

タッチパネルのボタンがきかない

タッチパネルのボタンは、指でタッチしてください。爪や手袋などでは、正しく反応しないことがあります。
"画面ロック" を解除してください。"画面ロック" しているときタッチパネル操作はできません。

"画面をロックする" (☞ p. 34)

修理を依頼する前に、撮影したデータを保存してください。

- 1 USB ケーブルを使ってパソコンと接続してください。
"接続機器を選択" メニューが表示されます。
- 2 START/STOP ボタンを 2 秒以上押してください。
"パソコンで見る" が表示されます。
- 3 画面が切り換わったら、パソコン側で操作してください。

画質が粗い

デジタルズームでは映像を電子的に引き伸ばすため、映像が粗くなります。

本機が熱くなる

故障ではありません。(長時間使用すると、本機が多少熱くなることがあります。) 熱すぎると感じたときは、ご使用を中止してください。

表示言語が変わった

違う言語に設定したテレビと HDMI ミニケーブルで接続するとき発生する場合があります。
"テレビとの HDMI 連動機能を使う" (☞ p. 69)

HDMI ミニケーブルでテレビに接続したとき、正常な映像表示や音声がでない

お使いのテレビの機種によっては、映像や音声 normally 出力されない場合があります。このときは、以下の操作をしてください。

- 1 HDMI ミニケーブルを抜き差ししてください。
- 2 本機の電源を入れ直してください。
"HDMI 端子とつないで見る" (☞ p. 68)

HDMI CEC が正常に動作せずに、本機とテレビが連動しない

HDMI CEC 規格に対応したテレビに接続した場合、テレビの仕様によっては、本機の動作に予期せぬ影響を及ぼすことがあります。すべてのテレビとの動作を保証するものではありません。"HDMI 機器制御" を "切" にしてください。

"HDMI 機器制御" (☞ p. 118)

動画モードと静止画モードの切り換えや電源の入切などが遅い

動画や静止画をパソコンなどに保存し、本機から削除することをおすすめします。(撮影したファイルが本機に多数あると、本機の反応が遅くなります。)

エラー表示が出たり、正常に動作しない

本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。このようなときは、一度モニター画面を閉じて電源を切ってから AC アダプターを取りはずし、リセットボタンを押して本機をリセットしてください。

"リセットする" (☞ p. 126)

CHARGE ランプと POWER/ACCESS ランプが点滅して操作できない

モニター画面を閉じて電源を切ってから AC アダプターを取りはずし、リセットボタンを押して本機をリセットしてください。

"リセットする" (☞ p. 126)

解決しない場合は、お買い上げの販売店または JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

免責事項

- ・本機や付属品、SD カードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
- ・商品の不具合によるものも含め、いったん消失した記録内容(データ)の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
- ・万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

エラー表示

時計を合わせてください

バッテリーを使い切った状態で約1ヵ月間経過すると、時計がリセットされます。そのため、次回電源を入れたときに「時計を合わせてください」が表示されます。バッテリーを充電してから、時計を再設定してください。
「時計を合わせる」(☞ p. 14)

通信エラー

USB ケーブルを接続し直してください。
本機を接続している機器の電源を入れ直し、本機をリセットしてください。
「リセットする」(☞ p. 126)

フォーマットエラー

操作手順を確認し、もう一度繰り返してください。
本機をリセットしてください。
「リセットする」(☞ p. 126)

内蔵メモリーエラー

本機をリセットしてください。
「リセットする」(☞ p. 126)
上記の操作で解決しないときは、バックアップをとってから、「セットアップ」メニューの「メモリーフォーマット」を実行してください。(データはすべて消えます。)
「メモリーフォーマット」(☞ p. 117)

カードエラー

カードが対応しているか確認してください。
「本機で使える SD カードの種類」(☞ p. 8)
本機をリセットしてください。
「リセットする」(☞ p. 126)
本機の電源を切ってから、SD カードを入れ直してください。
SD カードの端子の汚れを取り除いてください。
上記の操作で解決しないときは、バックアップをとってから、「セットアップ」メニューの「SD フォーマット」を実行してください。(データはすべて消えます。)
「SD フォーマット」(☞ p. 117)

フォーマットされていません

「OK」を選び、「フォーマットしますか？」の画面で「はい」を選んでください。

カードへ記録できませんでした

本機をリセットしてください。
「リセットする」(☞ p. 126)

現在記録できません

動画の撮影をいったん停止してから、静止画を撮影してください。(動画の撮影中に SD カードを抜き差しすると、静止画を撮影できません。)

再生に失敗しました

SD カードを入れ直してください。
「SD カードを入れる」(☞ p. 8)
SD カードの端子の汚れを取り除いてください。
SD カードを入れてから、電源を入れてください。
振動や衝撃を与えないようにしてください。

未対応のシーンです

本機で記録したファイルをお使いください。(他機で記録したファイルは、再生できないことがあります。)

未対応のファイルです

本機で記録したファイルをお使いください。(他機で記録したファイルは、再生できないことがあります。)

プロテクトがかかっています

メニューの「編集」の「プロテクト／解除」で解除してください。
「映像を保護する」(☞ p. 73)

カードがライトプロテクトされています

SD カードのライトプロテクト(書き込み禁止)スイッチを解除してください。

空き容量がありません

ファイルを削除するか、パソコンなどに移してください。
新しいSD カードに交換してください。
内蔵メモリーまたはSD カードに十分な空き容量がないと、シームレス結合ができません。シームレス結合をする前に空き容量を確認してください。

記録できる管理番号の上限に達しました

- 1 コンピューターなどにファイルまたはフォルダを移してください。(バックアップします。)
- 2 「セットアップ」メニューの「メモリーフォーマット」または「SDフォーマット」で、「ファイル+管理番号」を選んでください。(内蔵メモリーまたはSD カード内のデータは、すべて消えます。)
「メモリーフォーマット」(☞ p. 117)
「SDフォーマット」(☞ p. 117)

シーン数が制限を超えています

- 1 コンピューターなどにファイルまたはフォルダを移してください。(バックアップします。)
- 2 「セットアップ」メニューの「メモリーフォーマット」または「SDフォーマット」で、「ファイル+管理番号」を選んでください。(内蔵メモリーまたはSD カード内のデータは、すべて消えます。)
「メモリーフォーマット」(☞ p. 117)
「SDフォーマット」(☞ p. 117)

フォルダ数が制限を超えています

- 1 コンピューターなどにファイルまたはフォルダを移してください。(バックアップします。)
- 2 「セットアップ」メニューの「メモリーフォーマット」または「SDフォーマット」で、「ファイル+管理番号」を選んでください。(内蔵メモリーまたはSD カード内のデータは、すべて消えます。)
「メモリーフォーマット」(☞ p. 117)
「SDフォーマット」(☞ p. 117)

ファイル数が制限を超えています

- 1 コンピューターなどにファイルまたはフォルダを移してください。(バックアップします。)
- 2 「セットアップ」メニューの「メモリーフォーマット」または「SDフォーマット」で、「ファイル+管理番号」を選んでください。(内蔵メモリーまたはSD カード内のデータは、すべて消えます。)
「メモリーフォーマット」(☞ p. 117)
「SDフォーマット」(☞ p. 117)

ファイルがありません

「セットアップ」メニューの「動画記録メディア」または「静止画記録メディア」を変更し、もう一方のメディアに記録されていないか確かめてください。
「動画記録メディア」(☞ p. 116)
「静止画記録メディア」(☞ p. 117)

記録を中止しました

「動画記録メディア」を「SDカード」にし、SD カードに記録してください。
「動画記録メディア」(☞ p. 116)
本機をリセットしてください。
「リセットする」(☞ p. 126)
振動や衝撃を与えないようにしてください。

撮影データが少ないため保存できません(撮影を続けますか?)

タイムラプス撮影で、実記録時間の表示が「0:00:00:17」以下のときに撮影を停止すると、動画を保存できません。

カメラの温度が上がりました カメラの電源を切って お待ちください

本機の電源を切り、冷ましてから電源を入れてください。

電源が入っていないか または非対応のUSB機器です

接続したUSB 機器の電源を入れてください。
BDライター(外付型ブルーレイドライブ)にACアダプターを接続してください。

ディスクを入れてください

BDライター(外付型ブルーレイドライブ)のトレイを開け、ブルーレイディスクを確認して置き直し、トレイを閉めてください。
BDライター(外付型ブルーレイドライブ)のディスクを入れ換えてください。

ディスクを入れ替えてください

BDライター(外付型ブルーレイドライブ)のトレイを開け、ブルーレイディスクを確認して置き直し、トレイを閉めてください。
BDライター(外付型ブルーレイドライブ)のディスクを入れ換えてください。

サービス窓口

サービス窓口について

付属品のご購入および製品の修理をご依頼される場合は、以下のサービス窓口からお申し込みください。

サービス窓口

<http://www3.jvckenwood.com/support/hrepair.html>

日ごろのお手入れ

本機を末永くお使い頂くためにお手入れをおすすめします。

ご注意:

- お手入れの前に AC アダプターや電源プラグをはずしてください。

本体

- 乾いた柔らかい布などで汚れを拭き取ります。
- 汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤を浸して固く絞った布で拭き、乾いた布で水分を拭き取ります。

ご注意:

- 損傷や故障の原因となりますので、ベンジンやシンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。
- 化学ぞうきんや洗剤を使う場合は、製品の注意書きに従ってください。
- ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。

レンズ・液晶画面

- 市販のレンズブローでほこりを落とし、市販のクリーニングクロスなどで汚れを拭いてください。
汚れたまま放置しておくと、カビ発生などの原因となります。
- 市販の反射防止フィルムや保護フィルムなどをお使いになれます。
ただし、フィルムの厚みなどによっては、タッチパネルがスムーズに動かなくなったり、多少画面が暗くなることがあります。

水中や水辺で使用した後

- 水中や水辺で使用した後、泥や汚れがついた場合のお手入れは、「水中や低温下で使用する前に」(☞ p. 19) をお読みください。

ビデオカメラ本体

項目	内容
電源	AC アダプター使用時: DC 5.2 V
消費電力	2.5 W(モニター明るさ: 3 (標準)) 2.7 W(モニター明るさ: 4 (明るい)) 定格消費電流: 1A
外形寸法(mm)	60 x 59.5 x 128 (幅 x 高さ x 奥行き: グリップベルトを含まず)
質量	約 304 g(本体のみ)
動作環境	許容動作温度: -10°C ~ 40°C 許容保存温度: -20°C ~ 50°C 許容充電温度: 10°C ~ 35°C 許容相対湿度: 35% ~ 80%
映像素子	1/5.8 型 251 万画素(裏面照射 CMOS)
撮像エリア(動画)	127 万 ~ 228 万画素(手ぶれ補正: 切)
撮像エリア(静止画)	229 万画素(16:9) 171 万画素(4:3)
レンズ	F1.8 ~ F6.3 f= 2.9 mm ~ 116.0 mm 35mm カメラ換算: 動画 40.5mm~1620mm(手ぶれ補正: 切) 静止画 40.5mm~1620mm(16:9) 49.5mm~1980mm(4:3)
フィルター径※	37 mm(ねじピッチ: 0.75 mm)
最低照度	3 ルクス
ズーム(動画撮影時)	光学ズーム: ~ 40 倍 ダイナミックズーム: ~ 60 倍 デジタルズーム: ~ 200 倍
ズーム(静止画撮影時)	光学ズーム: ~ 40 倍
液晶画面	3.0 型ワイド、46 万ドット、カラー液晶
記録メディア	内蔵メモリー(32 GB) SD/SDHC/SDXC カード(市販) "本機で使える SD カードの種類" (p. 8)
内蔵バッテリー	種類: リチウムイオンバッテリー 定格: DC3.6 V 3200 mAh 12 Wh

※レンズフィルターまたはコンバージョンレンズを取り付けると、ケラレ(画面周辺が暗くなったり、影になる)が発生することがあります。

端子

項目	内容
HDMI 出力端子	HDMI ミニ端子
AV 出力端子	ビデオ出力: 1.0 V(p-p)、75 Ω 音声出力: 300 mV(rms)、1 K Ω
USB 端子	マイクロ USB AB タイプ, USB 2.0 対応 給電出力定格: DC 5 V、500 mA

動画

項目	内容
録画/再生方式	AVCHD 準拠 映像: MPEG-4 AVC/H.264 音声: Dolby Digital 2ch
拡張子	.MTS
信号方式	NTSC 日米標準信号方式
動画画質 (記録画素数・平均記録ビットレート)	UXP 1920 画素 x 1080 画素 平均約 24 Mbps XP 1920 画素 x 1080 画素 平均約 17 Mbps EP 1920 画素 x 1080 画素 平均約 4.8 Mbps
音質(音声)	48 kHz、256 kbps

静止画

項目	内容
記録方式	JPEG 準拠
拡張子	.JPG
画像サイズ (記録画素数)	(アスペクト比 16:9) 1920 画素 x 1080 画素(2 M) (アスペクト比 4:3) 3680 画素 x 2760 画素(10.15 M) 1440 画素 x 1080 画素(1.5 M) 640 画素 x 480 画素(0.3 M) "静止画の撮影可能枚数の目安(単位: 枚)" (p. 57)

ACアダプター(AC-V11)

項目	内容
電源	AC 100 V - 240 V、50 Hz/60 Hz
出力	DC 5.2 V、1 A
許容動作温度	0°C ~ 40°C (充電時は 10°C ~ 35°C)
外形寸法(mm)	66 x 28 x 47(幅×高さ×奥行き:コードと AC プラグを含まず)
質量	約 71 g

メモ: _____

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

商標について

- AVCHD と AVCHD ロゴは、パナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、Dolby Audio、ドルビーとダブル D 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- SDXC ロゴは SD-3C LLC の商標です。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Mac、OS X、iMovie、iPhoto、iPhone、iPad および Safari は、米国およびその他の国で登録された米国 Apple, Inc. の商標です。
- Intel および Intel Core は、米国 Intel Corporation の商標または登録商標です。
- Android、YouTube および Chrome は、Google Inc. の商標および登録商標です。
- QR コードは (株)デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- なお、本文中では、™マークと®マークを明記していません。

JVC